

7	文 学 部
---	-------

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

〔教育研究上の目的〕

高度な専門教育と質の高い学術研究に基づいて、人文教養の本質である人間探究を行い、もって人類の精神的遺産を将来に継承し、世界と人間を真に理解する力を養うこと

〔人材養成の目的〕

分析力・理解力・表現力の陶冶に基づいて、世界と人間の本質を洞察する根源的な知性を養い、自己実現の自覚をもちつつ主体的に思考し、世界に寄与する自律的人間を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学部は、哲学・思想・歴史・文学・文化・芸術・情報・身体などを、人文学の基盤にある人間の尊厳とのかかわりのなかで研究します。人文教養を涵養することで、社会のさまざまな分野で未来を創造できる自律的な人間を養成します。また、高度な専門教育と質の高い学術研究の成果を活かして、広く社会と世界に貢献できる人を育てます。学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めており、以下の卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

- 1.人間の歴史・文化が集約された資料・情報を、自らの力で批判的に分析・解釈・評価する能力
- 2.人文教養の基盤である人間性・人格性について深く考察し、十分な裏付けに基づいた自らの意見を他者に分かりやすく表現する能力
- 3.日本語、外国語を問わず、言語とそれが使われる文化に対する深い理解に基づいた高度なコミュニケーション力
- 4.人文教養を、社会生活、職業生活、市民生活、ひいては人生そのものに実践的かつ創造的に役立てる能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学部では、ディプロマ・ポリシーに沿って、専門分野別の学科編成をとっています。各専門分野を学ぶ学生ひとりひとりの関心を重視し、人格的關係に基づいた指導を行います。質の高い、一貫したカリキュラムを通して、学生と教員が一体となって、「人間を考える学問」としての人文学研究に取り組むことができるよう、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

- 1.学部の初年次研修で、基礎的な人文学研究の特徴・勉学態度・表現方法などを指導する。
- 2.初年次から、各分野の専門教育をカリキュラムに含め、卒業時まで充実した一貫教育を行う。
- 3.少人数授業やゼミナールによって、学生の自主性・分析力・理解力・表現力・対話力を集中的に養う。
- 4.全学共通の外国語科目に加えて、各学科の専門的な語学教育を徹底して行う。
- 5.全学科で卒業論文を必修科目として、長期間にわたる個人指導を行い、総合的な学習到達度を判定する。
- 6.学科科目とは別に学科横断型のプログラムを設け、各学科の専門領域を超えた人文学の知見を広める機会を設ける。

文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、2015年度から「横断型人文学プログラム」(Interdepartmental Humanities Program)を開設した。指定された科目を履修し、所定の単位を取得すると、大学からの「プログラム修了認定証」が授与される。なお、14年次生以前の学生が履修を希望する場合は、末尾 (p.234) を参照すること。

1. 横断型人文学プログラムとは

本プログラムの目的は、文学部の学生が、人文学的問題意識をコアにしながら、学科の専門の枠を超えて、興味のあるテーマについて研究する機会を提供することであり、以下のような特徴がある。

- ・「共通基礎科目」で、文字情報に限らない広義のテキストの読み解きの方法と、グローバルな世界での文化交渉の場において起きる現象の理解を深める。
- ・学生が興味のある分野を選択し、コースごとに指定された「個別選択科目」を履修することで、当該分野の基礎知識を身に付ける。
- ・「プロジェクト・ゼミ」では、専門が異なる学生との意見交換を通し、複眼的な視点から参加者が特定の問題を追究し、その成果をまとめるよう促すことで、主体的に問題を発掘・解決するアクティブ・ラーニングの環境を提供する。
- ・机上の学びに終わらず、教室の外での活動や実地体験（自分の目で見ること）を重視する。

2. 開設コースについて

「身体・スポーツ文化論」「芸術文化論」「ジャパノロジー」の3コースがある。

身体・スポーツ文化論コース

「運動競技」のイメージが強い「スポーツ」であるが、その語源は紀元前5世紀頃のラテン語 *deportare* (心と身体を非日常に運ぶ、遊ぶ) にまでさかのぼり、国際オリンピック委員会の公認スポーツにはチェスやブリッジも含まれる。つまり、私たちはスポーツと無関係ではいられないのである。一方「身体」は、誰もが一生を共にしながら、客観視の難しい存在であり、非言語コミュニケーションメディアとしても大きな影響力を持っている。このような身体とスポーツの文化を学ぶことは、国際的教養への広がり、人間の生活を真に豊かに充実させていくこと（厚生）につながる。本コースでは、身体とスポーツの文化を人文学の研究対象として取り上げ、多角的かつ総合的に考えていく。

芸術文化論コース

多種の芸術があふれる今日の世界では、その深く多様な解釈を可能にする高度な教養が求められる。本コースでは、人文学的教養によって現代社会における芸術文化の推進に貢献するための実践的な方法を探っていく。舞台、美術、音楽などの芸術文化領域で、自らが国際的教養をそなえた鑑賞者となるにとどまらず、文学部で身につける総合的な知識を、地域社会の芸術文化・教育活動等に活かし、芸術の創造・受容・普及に生産的にかかわることのできる人材となることをめざす。芸術を「読み解く」経験を積む以外にも、芸術をめぐる評論、プロデュース、キュレーション、アーカイブなどの分野の基礎的な知識を得る機会も提供する。

ジャパノロジー・コース

本コースの目的は、自明のものと考えがちな「日本文化」を、内からの視座／外からの視座で捉えなおし、再創造することにある。「内から」は、日本列島内部における多様性に注目する。日常的に使用している言葉から、衣食住、ものの感じ方や考え方に至るまで、列島各地には一括りにできない独自性が存在する。また「外から」は、世界における日本イメージの多様性を検証する。日本に対するヨーロッパ、アメリカ、アジアの視線は、それぞれ異なった固有性を持っている。それらは一体何に由来し、いかなる思いの込められたものなのか。諸外国の研究者の日本像の検討、伝統的な知識・技術や芸能を担う人々との時間の共有、フィールドワークなどによって培われる経験を通して、新たな日本の〈素顔〉を求める。

3. 受講対象者

2015年度以降入学の学生が対象となる。

- *「共通基礎科目」および「プログラム開講科目」は^{注1}、2014年度以前の入学者の受講も認めるが、「プログラム修了認定証」取得のためではなく、従来の選択科目としての履修となる。また、履修定員が定められている科目で、受講希望者が定員を超えたものについては、2015年度以降入学の学生が優先される。
- *「共通基礎科目」および「プログラム開講科目」は、他学部の学生の履修も認めるが、履修定員が定められている科目で、受講希望者が定員を超えたものについては、文学部の学生が優先される。
- *「プロジェクト・ゼミ」については、履修条件を満たした2015年度以降入学の他学部学生の履修も認める。また、必要単位を修得した場合には「プログラム修了認定証」も授与される。

注1：横断型人文学プログラムに特化して開講される科目（p.230～231の7.(2)の科目表参照）

4. プログラム修了認定証

必要単位（計18単位）を修得した者には、「プログラム修了認定証」が授与される。取得の手続きに関する詳細は Loyola 掲示板および文学部ホームページ上で9月半ば頃に告知する。

5. プログラム受講・履修上の注意

【19年次生以降】

- ・プログラム修了のために履修した科目の単位のうち、自学科開講科目以外のものについては、他学部・他学科で履修した場合と同様の扱いとなり、各学科が定めた範囲内で卒業単位に含めることができる。なお、プログラム修了に必要な単位数を満たさなかった場合も、履修した科目の単位は、上記の場合と同様の扱いとなる。
- ・「プロジェクト・ゼミ」を除く科目は、「プログラム修了認定証」を希望しない場合でも履修が認められる。
- ・「プロジェクト・ゼミ」には、履修条件と選抜がある（以下6.-(3)の該当箇所を参照）。
- ・「プロジェクト・ゼミ」は、参加希望者が少ない場合には内容を変更することがある。

【18年次生以前】

- ・プログラム修了のために履修した科目の単位のうち、自学科開講科目以外のものについては、他学部・他学科で履修した場合と同様の扱いとなり、各学科が定めた範囲内で卒業単位に含めることができる。なお、プログラム修了に必要な単位数を満たさなかった場合も、履修した科目の単位は、上記の場合と同様の扱いとなる。
- ・「プロジェクト・ゼミ」は卒業要件に算入されない。
- ・「プロジェクト・ゼミ」を除く科目は、「プログラム修了認定証」を希望しない場合でも履修が認められる。
- ・「プロジェクト・ゼミ」には、履修条件と選抜がある（以下6.-(3)の該当箇所を参照）。
- ・「プロジェクト・ゼミ」は、参加希望者が少ない場合には内容を変更することがある。

6. 科目種別と履修形態
(標準配当表)

科目種別		履修形態	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通基礎科目 (4 単位)		プログラム 必修	テキストを読む 文化交渉入門			2 2				
個別 選択 科目	プログラム開講 科目 (6 単位)	プログラム 選択必修				選択したコースのプログラム開講科目から 6 単位を履修 *2				6
	プログラム 指定科目 および 自由選択科目 (6 単位) *1	プログラム 選択				選択したコースの科目から履修 A 群：プログラム科目 ・「プログラム開講科目」*2 ・「プログラム指定科目」 B 群：自由選択科目				6
	プロジェクト・ゼミ (2 単位)	プログラム 選択必修					プロジェクト・ゼミ (選択し たコースから 1 科目を履修)			2

*1. 履修可能年次については、科目によって異なり、1 年次から履修できるものもある。

*2. プログラム選択必修科目を 6 単位以上履修した場合、その超過分をプログラム選択の科目の単位として算入できる。

(1) 共通基礎科目

ア. 履修年次 1～2 年次

イ. 履修区分 プログラム必修科目

* プロジェクト・ゼミの履修を希望する場合は 2 年次末までに 4 単位を修得する必要がある。同一科目の重複履修は不可。

ウ. プログラム修了に必要な単位数 計 4 単位

エ. 開講科目

- ・「テキストを読む」(春学期 / 2 単位)
- ・「文化交渉入門」(秋学期 / 2 単位)

(2) 個別選択科目

ア. 履修年次 2～4 年次 (一部科目は 1 年次生も履修可)

イ. 履修区分 「プログラム開講科目」はプログラム選択必修科目
「プログラム指定科目」^{注2}はプログラム選択科目

注 2：文学部および他学部で開講されている科目のうち、プログラムの各コースで指定されたもの
(p.232 以下の 7. (3)の科目表参照)

ウ. プログラム修了に必要な単位数 計 12 単位

* 選択したコースの「プログラム開講科目」(選択必修)を 6 単位以上修得しなければならない。

エ. 開講科目

下記の A あるいは B の科目群から選択する。

A 群 プログラム科目・・・選択したコースの「プログラム開講科目」および「プログラム指定科目」

B 群 自由選択科目・・・プログラム科目以外に履修した科目で、選択したコースの内容に合致する科目があれば、それを申告する。そしてそれがプログラム運営委員会で認定されれば、自由選択科目となる。

(認定申請の方法については、文学部で配布する「文学部横断型人文学プログラム履修ガイドブック」を参照すること。)

(3) プロジェクト・ゼミ

ア. 履修学年 3 年次以上（履修条件による制限あり）

イ. 履修区分 プログラム選択必修

ウ. プログラム修了に必要な単位数 2 単位

エ. 開講科目 (p. 231 の 7. (2) の科目表参照)

- ・「プロジェクト・ゼミ（身体・スポーツ文化論コース）」
- ・「プロジェクト・ゼミ（芸術文化論コース）」
- ・「プロジェクト・ゼミ（ジャパノロジー・コース）」

オ. 履修条件

＊「プロジェクト・ゼミ」を履修するためには以下の①～④を満たしている必要がある。

- ① 3 年次生以上
- ② 2 年次末までに「共通基礎科目」（4 単位）を修得済み、または修得見込みの者
- ③ 申請時の GPA が 2.5 以上
- ④ 以下カの書類審査に通った者

カ. 選考時期および履修申請方法

オの①～③の履修条件を満たした者は、春学期ゼミを希望する場合は前年度の 1 月に、秋学期ゼミを希望する場合は当該年度の 7 月に、成績表および履修動機、履修計画等を記載した申請書類を提出すること。プログラム運営委員会で審査し、選考結果を学生へ通知する。

提出締切日： 2020 年度秋学期ゼミの場合：2020 年 7 月 10 日（金）

2021 年度春学期ゼミの場合：2021 年 1 月 29 日（金）

提 出 先： 文学部長室（7 号館 10 階）

申請用提出書類、選考通過後の履修登録方法等詳細については、「【2020 年度版】文学部横断型人文学プログラム履修ガイドブック」を参照のこと。ガイドブックは、2020 年 4 月以降、文学部長室で入手可能である。

また、文学部ホームページ (<https://www.sophia-humanities.jp>) でも必要事項を掲示する。

上記募集で人数的に十分な余裕がある場合、追加募集をすることがある。その時期および応募要領は、Loyola 掲示板（学科・専攻別掲示板）と文学部ホームページに掲示する。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

7. プログラム科目一覧

(1) 共通基礎科目

科目種別	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
プログラム必修 共通基礎科目	120010	HUM201-12j00	テキストを読む	2	春	コーディネータ 中村 朝子	1・2		輪講, [150名]
	120011	HUM202-12m00	文化交渉入門	2	秋	コーディネータ 小倉 博孝	1・2		輪講, [150名]

(2) プログラム開講科目

科目種別	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
個別選択科目 「プログラム選択必修」	身体・スポーツ文化論コース	121003	HUM301-12j00	世界のスー・身体文化論	2	春	*瀬 戸 邦 弘	2～4	隔年開講 [80名]
		121004	HUM302-12j00	東洋身体文化論	2	秋	*SORI DOVAL Maya	2～4	隔年開講, ジャパノロジー・コース と共通, [40名]
		121005	HUM303-12j00	身体・スー・社会Ⅰ	2	休講		2～4	輪講, 隔年開講,
		121006	HUM304-12j00	身体・スー・社会Ⅱ	2	秋	コーディネータ 鈴木 守	2～4	輪講, 隔年開講 [50名]
		121007	HUM305-12j00	身心論	2	休講		2～4	輪講, 隔年開講
		121008	HUM306-12j00	舞踊文化論	2	休講		2～4	輪講, 隔年開講, 芸術文化論コース と共通
	芸術文化論コース	122001	HUM307-12j00	舞台芸術の世界	2	休講		2～4	輪講, 3年に1度開講
		122002	HUM308-12j00	音楽文化論	2	休講		2～4	3年に1度開講
		122009	HUM312-12j00	芸術・メディアとアーカイブ	2	春	コーディネータ 柴 野 京 子	2～4	輪講, 3年に1度開講
		121008	HUM306-12j00	舞踊文化論	2	休講		2～4	輪講, 隔年開講, 身体・スポーツ文化論 コースと共通
		122010	HUM313-12j00	美術文化論	2	秋	*岸 みづき	2～4	3年に1度開講 [120名]
		122006	HUM309-12j00	造形芸術の世界	2	休講		2～4	輪講, 3年に1度開講
		122007	HUM310-12j00	映像文化論	2	休講		2～4	3年に1度開講
		122008	HUM311-12j00	映像芸術の世界	2	休講		2～4	輪講, 3年に1度開講,
	ジャパノロジー・コース	123001	HUM314-12j00	ジャパノロジー概論	2	春	コーディネータ 寺 田 俊 郎	2～4	輪講
		123002	HUM315-12j00	フィールドワーク入門	2	秋	コーディネータ 中 澤 克 昭	2～4	輪講, 隔年開講 [45名]
		123003	HUM316-12j00	ヨーロッパとNIPPON	2	休講		2～4	輪講, 隔年開講,
		123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史A	2	秋	長 尾 直 茂	2～4	隔年開講
		123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史B	2	休講		2～4	隔年開講
		123006	HUM319-12j00	キリシタン文化史A	2	秋	豊 島 正 之	2～4	隔年開講
		123007	HUM320-12j00	キリシタン文化史B	2	休講		2～4	隔年開講
		123008	HUM321-12j00	日本思想	2	秋	鎌 田 東 二	2～4	
		123009	HUM322-12j00	日本思想テキスト演習	2	秋	*美濃部 仁	2～4	隔年開講
		123010	HUM323-12j00	多様性の日本民俗文化	2	休講		2～4	隔年開講
		121004	HUM302-12j00	東洋身体文化論	2	秋	*SORI DOVAL Maya	2～4	隔年開講, 身体・スポーツ文化論コース と共通, [40名]

科目種別		科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
プロジェクト・ゼミ 〔プログラム選択必修〕	身体・スポーツ文化論コース	121110	HUM401-12j00	プロジェクト・ゼミA (身体・スポーツ文化論コース)	2	秋	島 健	3・4		3年に1度開講
		121111	HUM402-12j00	プロジェクト・ゼミB (身体・スポーツ文化論コース)	2	休講		3・4		3年に1度開講
		121112	HUM403-12j00	プロジェクト・ゼミC (身体・スポーツ文化論コース)	2	休講		3・4		3年に1度開講
	芸術文化論コース	122101	HUM404-12j00	プロジェクト・ゼミA (芸術文化論コース)	2	秋	桑 原 俊 介	3・4		
		122201	HUM405-12j00	プロジェクト・ゼミB (芸術文化論コース)	2	休講		3・4		
		122202	HUM406-12j00	プロジェクト・ゼミC (芸術文化論コース)	2	春	松 本 朗	3・4		
	ジャパノロジー・コース	123101	HUM407-12j00	プロジェクト・ゼミA (ジャパノロジー・コース)	2	春	寺 田 俊 郎	3・4		
		123102	HUM408-12j00	プロジェクト・ゼミB (ジャパノロジー・コース)	2	秋	川 村 信 三	3・4		
		123103	HUM409-12j00	プロジェクト・ゼミC (ジャパノロジー・コース)	2	休講		3・4		

※1 個別選択科目に関して、機械抽選以外の科目でも、履修者過多の場合は、授業内抽選を行う可能性がある。その場合、コース履修者を優先する。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

(3) プログラム指定科目

プログラム指定科目は、年度により科目の変更（追加・削除）があるので、各自、履修年度の要覧によって科目を確認すること。

科目種別	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
個別選択科目 〔プログラム選択〕	身体・スポーツ文化論コース	099366	HPE208-02j00 知としての身体を考える	2					全学共通科目
		099500	HPE127-02j00 オリンピック・パラリンピック概論	2					全学共通科目
		099502	HPE120-02j00 共生する社会と身体・スポーツ	2					全学共通科目
		099563	HPE125-02j00 パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会	2					全学共通科目
		002165	HPE201-02j00 現代文化としてのスポーツⅠ	2					全学共通科目
		002166	HPE202-02j00 現代文化としてのスポーツⅡ	2					全学共通科目
		GSH1100	HPE207-02j00 人間と運動・スポーツ	2					全学共通科目
		GSH1360	HPE209-02j00 身体知演習 ボディーワーク	2					全学共通科目
		GSH1370	HPE210-02j00 身体知演習 ヨガ	2					全学共通科目
		GSH1500	HPE129-02j00 ソマティック（身心）教育入門	2					全学共通科目
		GSH1501	HPE211-02j00 自己変容のための神経生理学Ⅰ	2					全学共通科目
		GSH1502	HPE212-02j00 自己変容のための神経生理学Ⅱ	2					全学共通科目
	芸術文化論コース	011115	HUM101-02j00 音楽の歴史Ⅰ	2					全学共通科目
		099166	HUM102-02j00 音楽の歴史Ⅱ	2					全学共通科目
		970738	THE225-91j00 キリスト教と音楽芸術Ⅰ	2					神学部
		970739	THE226-91j00 キリスト教と音楽芸術Ⅱ	2					神学部
		970743	THE229-91j00 キリスト教建築Ⅰ	2					神学部
		970744	THE230-91j00 キリスト教建築Ⅱ	2					神学部
		970745	THE231-91j00 キリスト教の美術Ⅰ	2					神学部
		970746	THE232-91j00 キリスト教の美術Ⅱ	2					神学部
		127905	PHL335-11j00 芸術学Ⅰ	2					哲学科
		127906	PHL336-11j00 芸術学Ⅱ	2					哲学科
		127206	PHL329-11j00 美学Ⅰ	2					哲学科
		127207	PHL330-11j00 美学Ⅱ	2					哲学科
		162605	ART301-14j00 日本美術史	2					史学科
		165701	ART302-14j00 東洋美術史	2					史学科
		174004	ART303-14j00 西洋美術史	2					史学科
		214433	ELT306-16e00 SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	CUNNINGHAM Neale	2～4	○	英文学科※2
		214432	ELT304-16m00 SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 2	2	秋	西 能 史	2～4		英文学科※2
		214433	ELT306-16e00 SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	2～4	○	英文学科※2
		214532	ELT311-16m00 SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	秋	飯 野 友 幸	2～4		英文学科※2

※2 同一名称科目で他教員担当の科目は対象外なので注意すること。

科目種別	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
個別選択科目 〔プログラム選択〕	芸術文化論コース	226031	CUL301-17m00	ドイツ文化研究Ⅰa	2				ドイツ文学科
		226032	CUL302-17m00	ドイツ文化研究Ⅰb	2				ドイツ文学科
		226033	CUL303-17m00	ドイツ文化研究Ⅱa	2				ドイツ文学科
		226034	CUL304-17m00	ドイツ文化研究Ⅱb	2				ドイツ文学科
		226035	CUL305-17m00	ドイツ文化研究Ⅲa	2				ドイツ文学科
		226036	CUL306-17m00	ドイツ文化研究Ⅲb	2				ドイツ文学科
		247720	ART301-18j00	フランス美術論Ⅰ	2				フランス文学科
		247721	ART302-18j00	フランス美術論Ⅱ	2				フランス文学科
		247732	CUL303-18j00	舞台芸術論Ⅰ	2				フランス文学科
		247733	CUL304-18j00	舞台芸術論Ⅱ	2				フランス文学科
		247705	CUL301-18j00	フランス映画論Ⅰ	2				フランス文学科
		247706	CUL302-18j00	フランス映画論Ⅱ	2				フランス文学科
		263204	JRN209-19j00	映画論Ⅰ	2				新聞学科
		263205	JRN210-19j00	映画論Ⅱ	2				新聞学科
		265241	JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰa（表象文化論）	2				新聞学科
		265242	JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰb（表象文化論）	2				新聞学科
		265262	JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	2				新聞学科
		501370	AEU305-50j00	シェイクスピア演劇	2				外国語学部
		539303	AEU319-50j00	ドイツ音楽	2				外国語学部
		538501	AEU315-50j00	ドイツ語圏美術	2				外国語学部
		690193	ART327-50j00	フランス美術史特論	2				外国語学部
		575260	ARE305-50m00	ロシア演劇 A	2				外国語学部
		575240	ARE303-50m00	ロシア演劇 B-1	2				外国語学部
		575111	ARE301-50j00	ロシア芸術（音楽）A	2				外国語学部
		575131	ARE302-50j00	ロシア芸術（音楽）B	2				外国語学部
		558880	AEU342-50j00	西美術史概論	2				外国語学部
		558890	AEU343-50j00	西美術史特論	2				外国語学部
		583410	ALA311-50m00	ポップカルチャー論	2				外国語学部
		ART201	ART201-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY/VISUAL CULTURE1（美術論入門）	4				国際教養学科
		ART250	ART250-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY/VISUAL CULTURE 2（日本美術論入門）	4				国際教養学科
	ジャパノロジー・コース	099349	HUM103-02j00	諸宗教における自然と人間	2				全学共通科目
		099099	CLT201-02j00	〔漢文Ⅰ〕中国古典入門	2				全学共通科目
		099100	CLT202-02j00	〔漢文Ⅱ〕中国の文学と文章	2				全学共通科目
		099101	CLT203-02j00	〔漢文Ⅲ〕中国の詩文を読む	2				全学共通科目
		099240	CLT204-02j00	〔漢文Ⅳ〕中国文学と日本文学	2				全学共通科目
		GSH110	HPE124-02j00	日本の身体技法の理論と実践	2				全学共通科目
		GSH120	HPE128-02j00	ヨーガの理論と実践-ラージャ ヨーガからヨーガの日本的展開-	2				全学共通科目
		129001	PHL340-11j00	仏教思想	2				哲学科
		170430	HST305-14j00	歴史学特講（日本仏教史）	2				史学科
		170440	HST306-14j00	歴史学特講（日欧交渉史）	2				史学科
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2				史学科
		186822	CUL101-15e00	日本文化史Ⅰ	2				国文学科
		186821	CUL102-15e00	日本文化史Ⅱ	2				国文学科
		140411	EDU203-81j00	日本教育史Ⅰ	2				教育学科
		140412	EDU204-81j00	日本教育史Ⅱ	2				教育学科

*上記開講科目担当表(1) (2) (3)にあげた科目については、現在予定されているものである。科目名、内容については変更の可能性が
ある。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.21～を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
HUM	HUMANITIES	人文学

【2014年次生以前の学生の履修について】

2014年度以前の入学者は、2015年度から開設された横断型人文学プログラムの開設科目（プロジェクト・ゼミを除く）を履修することができるが、「プログラム修了認定証」は与えられない。また、これらの科目を履修し修得した単位のうち、自学科開講科目以外のものについては、他学部・他学科開講科目を履修した場合と同様の扱いとなる。

哲学科

〔教育研究上の目的〕

建学の精神である上智の探求philosophiaに基づき、古今の哲学思想や哲学的問題をその本質から学ぶことによって、優れた思考力・理解力・表現力を養うこと

〔人材養成の目的〕

哲学・倫理・美学・宗教等の研究者及び教育者を育成するとともに、他者のために、他者とともに生きる自立的な人格を育成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、建学の精神である上智の探究 (philosophia) の理念に基づき、哲学・思想を根本から研究することによって、人間と世界に関する広く深い理解をもって現代社会に貢献できる人格の養成を目的として、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

1. 人間と世界をめぐる哲学的問題、なかでも「真」「善」「美」という基本的価値をめぐる哲学的問題の内容と意味を十分に理解し、それらを自ら考える能力
2. 哲学的問題を探究してきた人類の歩みに関する十分な知識・教養をもち、その探究の継承者としての自覚と責任をもって探究を続ける能力
3. 哲学的問題を自ら考えかつ他の人々と共に考え、哲学の古典文献を原語で読解する能力
4. 現代社会の諸事象の根底にある哲学的問題を洞察し、それを哲学的な知識・教養および思考力を基盤として探究し、その成果を説得的に表現する能力
5. 以上の哲学的知識・技能・態度を基盤として、自律的に〈他者のために、他者ととともに〉生きることによって、多様なものが共生する世界に貢献する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 「体系的な科目」（「人間論」「認識論」「自然神学」「形而上学」「倫理学」「美学」）により、哲学の諸問題に関する系統的理解と、それらをめぐる哲学的な思考力を養う。
2. 「哲学史科目」（「古代哲学史」「中世哲学史」「近代哲学史」「現代哲学史」）により、人類の哲学的探究の歩みに関する知識と教養を養う。
3. 「演習科目」および「文献講読」により、哲学的な問題を討論・対話を通じて探求する技法と作法、哲学的文献の読解の技能、およびそれに必要な外国語の技能を養う。
4. 「哲学思想系列」「倫理学系列」「芸術文化系列」の三系列に配置された「系列科目」により、一人一人の哲学的関心を系統的に方向づけ、主体的に研究に取り組む技法と作法を養う。
5. 「卒業論文指導」「卒業論文」により、探究を自律的に計画・遂行し、その成果を公共的・学術的に表現する技法と作法を養う。

学部 共通
哲
史
国
文
英
文
ド イ ツ 文
フ ラ ン ス 文
新
聞

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準 甲選択者：ドイツ語選択 乙選択者：英語選択

卒業要件の単位数は，哲学思想・倫理学・芸術文化の3系列とも同じ

17年次生以降

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目 4単位 必修 4単位

学科科目	94単位	{	ドイツ語選択者	
			学科専門科目（必修	28単位，選択必修 34単位，選択 32単位）
			フランス語・英語選択者	
			語学科目（選択必修）	4単位
			学科専門科目（必修	28単位，選択必修 30単位，選択 32単位）

合計 124単位

14～16年次生

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目 4単位 必修 4単位

学科科目	94単位	{	ドイツ語選択者	
			学科専門科目（必修	28単位，選択必修 34単位，選択 32単位）
			フランス語・ラテン語・英語選択者	
			語学科目（選択必修）	4単位
			学科専門科目（必修	28単位，選択必修 30単位，選択 32単位）

合計 124単位

12・13年次生

全学共通科目	30単位	{	必修	10単位	{	体育	2単位	{	甲：ドイツ語
						外国語科目	8単位		乙：英語
				選択必修	4単位		[キリスト教人間学]		
				選択	16単位				

学科科目	96単位	{	甲選択者	
			必修	42単位，選択必修 22単位，選択 32単位
			乙選択者	
			必修	40単位，選択必修 26単位，選択 30単位

合計 126単位

11年次生

学部共通	哲	史	国	文	英	文	ドイツ文	フランス文	新	聞
------	---	---	---	---	---	---	------	-------	---	---

2. 標準配当表

20年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウェルネスと身体	2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)							
								高学年向け教養科目	2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(4単位) 語学科目 (注1)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2 (注1)	2 2						

○ 学科科目 独…ドイツ語選択者 仏…フランス語選択者 英…英語選択者

区分		1年次		2年次		3年次		4年次			
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (0または4単位) (注1)	独	特になし							0	
		仏	フランス語							4	
		英	ドイツ語, フランス語, ラテン語から選択							4	
	必修 (28単位)		哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文指導	1	
			古代哲学史	4	近世哲学史	4				卒業論文	3
				哲学演習ⅡA/ⅡB	4						
	選択必修 (30または34単位)		哲学演習Ⅰ	4				文献講読・演習文献講読	※文献講読(原則として左記の選択必修で選択した言語の文献講読(注3))および演習文献講読の中から8単位	8	
		独	ドイツ語Ⅰ	6	ドイツ語Ⅱ	6					
		仏	フランス語Ⅰ	4	フランス語Ⅱ	4					
		英	英語Ⅰ	4	文献講読 (英語2年用)	4	系列別(哲学思想・倫理学・芸術文化)選択必修科目				10
	選択 (32単位)	独	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ)を計4単位まで卒業単位に充当できる。							32	
		仏	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものから, 計4単位(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), ラテン語Ⅰ, Ⅱ)まで, または計6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで卒業単位に充当できる。							32	
英		自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものから, 計4単位(フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ)まで, または計6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで卒業単位に充当できる。							32		

(注1) 全学共通科目の選択としての語学科目, 語学科目必修(ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2)および語学科目選択必修のドイツ語, フランス語の履修方法については, p.109~を参照。

(注2) 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

(注3) 選択必修で選択した言語以外の文献講読の履修を希望する場合, 事前に必ず学科長へ相談すること。

17～19年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26 単位)	必修 (2 単位)	ウェルネスと身体	2						
	選択必修 (4 単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (20 単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
		高学年向け教養科目							2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(4 単位) 語学科目 (注)	必修 (4 単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2 (注1)	2 2						

○ 学科科目 独…ドイツ語選択者 仏…フランス語選択者 英…英語選択者

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94 単位)	語学科目選択必修 (0 または 4 単位) (注1)	独	特になし							0
		仏	フランス語							4
		英	ドイツ語、フランス語、ラテン語から選択							4
	必修 (28 単位)		哲学入門 古代哲学史	4 4	中世哲学史 近世哲学史 哲学演習ⅡA/ⅡB (注2)	4 4 4	形而上学（哲思） 倫理学（倫理） 美学（芸文）	4	卒業論文指導 卒業論文	1 3
			哲学演習Ⅰ	4			文献講読・演習文献講読 各系列の選択必修		8 10	
		独	ドイツ語Ⅰ	6	ドイツ語Ⅱ	6				
	選択必修 (30 または 34 単位)	仏	フランス語Ⅰ	4	フランス語Ⅱ	4				
		英	英語Ⅰ	4	文献講読 (英語2年用)	4				
	選択 (32 単位)	独	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語（英語Ⅰ、文献講読（英語2年）、フランス語Ⅰ、Ⅱ、ラテン語Ⅰ、Ⅱ）を計4単位まで卒業単位に充当できる。							32
		仏	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものから、計4単位（英語Ⅰ、文献講読（英語2年）、ラテン語Ⅰ、Ⅱ）まで、または計6単位（ドイツ語Ⅰ、Ⅱ）まで卒業単位に充当できる。							32
		英	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものから、計4単位（フランス語Ⅰ、Ⅱ、ラテン語Ⅰ、Ⅱ）まで、または計6単位（ドイツ語Ⅰ、Ⅱ）まで卒業単位に充当できる。							32

(注1) 全学共通科目の選択としての語学科目、語学科目必修（ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2）および語学科目選択必修のドイツ語、フランス語の履修方法については、p.109～を参照。

(注2) 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新聞

14～16年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウェルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
							高学年向け教養科目		2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(4単位) 語学科目 (注1)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2 (注1)	2 2						

○ 学科科目 独…ドイツ語選択者 仏…フランス語選択者 羅…ラテン語選択者 英…英語選択者

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (0または4単位) (注1)	独	特になし							0
		仏羅	ドイツ語, フランス語, ラテン語のうち選択必修で履修していないものを選択							4
		英	ドイツ語, フランス語, ラテン語から選択							4
	必修 (28単位)		哲学入門 古代哲学史	4 4	中世哲学史 近世哲学史 哲学演習ⅡA/ⅡB (注2)	4 4 4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文指導(注3) 卒業論文(注3)	1 3
			哲学演習Ⅰ	4			文献講読・演習文献講読 各系列の選択必修		8 10	
	選択必修 (30または34単位)		独	ドイツ語Ⅰ	6	ドイツ語Ⅱ	6			
			仏	フランス語Ⅰ	4	フランス語Ⅱ	4			
			羅	ラテン語Ⅰ	4	ラテン語Ⅱ	4			
			英	英語Ⅰ	4	文献講読 (英語2年用)	4			
			独	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱは計4単位まで卒業単位に充当できる。						
	選択 (32単位)	仏羅	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち, 学科選択必修で選択していないものをあわせて4単位(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ), または6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで卒業単位に充当できる。							32
		英	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものをあわせて4単位(フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ), または6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで卒業単位に充当できる。							32

(注1) 全学共通科目の選択としての語学科目, 語学科目必修(ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2)および語学科目選択必修のドイツ語, フランス語の履修方法については, p.109～を参照。

(注2) 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

(注3) 「卒業論文」(4単位)は, 2015年度に「卒業論文指導」(1単位), 「卒業論文」(3単位)に分割された。

12・13年次生

甲：ドイツ語選択

哲思：哲学思想系列

芸文：芸術文化系列

乙：英語選択

倫理：倫理学系列

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	(2単位) 必修	ウエルネスと身体	2			
	(4単位) 選択必修	キリスト教人間学	4			
	(16単位) 選択					
	外国語科目必修 (8単位)	甲 ドイツ語 I	8			
		乙 英語	4	英語	4	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (96単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学（哲思） 倫理学（倫理） 美学（芸文）	卒業論文指導**** 卒業論文****	1
		古代哲学史	4	近世哲学史	4			3
				哲学演習ⅡA・ⅡB***	4			
	甲	英語* ラテン語（Ⅰ） フランス語**	4	ドイツ語Ⅱ	8			
				左記のものから選んだ 同一外国語	2			
	乙	英語Ⅰ ドイツ語** ラテン語（Ⅰ） フランス語**	4	左記下段のものから選 んだ同一外国語	4			
	選択必修 (22または26単位)	哲学演習Ⅰ	4			甲 文献講読（ドイツ語） 各系列別の選択必修から10単位		8 10
				乙のみ	文献講読 （英語2年用）	4	乙 文献講読（英語） 各系列別の選択必修から10単位	8 10
	選択 (32または30単位)			甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			32
				乙	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を30単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			30

* 英語については、外国語科目（p.183～）を参照のこと。

** フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目（p.183～）を参照のこと。

*** 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

**** 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文指導」「卒業論文」に分割された。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

11年次生

甲：ドイツ語選択

哲思：哲学思想系列

芸文：芸術文化系列

乙：英語選択

倫理：倫理学系列

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	(2単位) 必修	ウエルネスと身体	2			
	(4単位) 選択必修	キリスト教人間学	4			
	(16単位) 選択					
	外国語科目必修 (8単位)	甲 ドイツ語 I	8			
		乙 英語	4	英語	4	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (100単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学（哲思） 倫理学（倫理） 美学（芸文）	卒業論文指導**** 卒業論文****	1 3
		古代哲学史	4	近世哲学史	4			
				哲学演習ⅡA・ⅡB***	4			
		英語* ラテン語（Ⅰ） フランス語**	4	ドイツ語Ⅱ	8			
		外国語を選択		左記のものから選んだ 同一外国語	2			
		英語Ⅰ	4	左記下段のものから選 んだ同一外国語	4			
		ドイツ語** ラテン語（Ⅰ） フランス語**	4					
		外国語を選択						
	選択必修 (24または28単位)	哲学演習Ⅰ	4			甲 文献講読（ドイツ語） 各系列別の選択必修から12単位	8 12	
				乙の み 文献講読 （英語2年用）	4	乙 文献講読（英語） 各系列別の選択必修から12単位	8 12	
	選択 (34または32単位)			甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を34単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			34
				乙	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			32

* 英語については、外国語科目（p.183～）を参照のこと。

** フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目（p.183～）を参照のこと。

*** 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

**** 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文指導」「卒業論文」に分割された。

3. 履修上の注意

17年次生以降

① 学科科目について

- (1) 他学部・他学科の学科科目〔語学科目, 哲学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目(科目コード620000番台)を含む〕は, どの語学選択者も32単位まで, 選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合, その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 自学科他系列の必修科目ないし選択必修科目を履修した場合, 学科科目の選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 語学科目及び哲学科開講の外国語科目について

- (1) 必修語学(ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2) および哲学科選択必修の外国語科目の単位は, すべて1・2年次の間に履修すること。
- (2) 【仏・英選択者】学科科目の選択必修でフランス語を選択した学生はフランス語を, 英語を選択した学生はドイツ語もしくはフランス語, ラテン語から1言語を, 語学科目選択必修として4単位履修しなければならない。なお, ドイツ語及びフランス語は言語教育研究センター開講の科目を履修すること。(p. 109~参照)
- (3) 哲学科開講の外国語(学科科目の選択必修で履修していないもの)をあわせて4単位(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ)ないし6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで学科の選択科目として卒業単位に算入することができる。

14~16年次生

① 学科科目について

- (1) 他学部・他学科の学科科目〔語学科目, 哲学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目(科目コード620000番台)を含む〕は, どの語学選択者も32単位まで, 選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合, その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 自学科他系列の必修科目ないし選択必修科目を履修した場合, 学科科目の選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 語学科目及び哲学科開講の外国語科目について

- (1) 必修語学(ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2) および哲学科選択必修の外国語科目の単位は, すべて1・2年次の間に履修すること。
- (2) 【仏・羅・英選択者】学科科目の選択必修でフランス語, ラテン語ないし英語を選択した学生は, ドイツ語もしくはフランス語, ラテン語のうち選択必修で履修していないものから1言語を, 語学科目選択必修として4単位履修しなければならない。なお, ドイツ語及びフランス語は言語教育研究センター開講の科目を履修すること。(p. 109~参照)
- (3) 哲学科開講の外国語(学科科目の選択必修で履修していないもの)をあわせて4単位(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ)ないし6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで学科の選択科目として卒業単位に算入することができる。

13年次生以前

① 学科科目について

- (1) 他学部・他学科の学科科目〔外国語科目, 哲学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目(科目コード620000番台)を含む〕は, 【11年次生以前】ドイツ語選択者は34単位まで, 英語選択者は32単位まで, 【12年~13年次生】ドイツ語選択者は32単位まで, 英語選択者は30単位まで, 選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合, その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 自学科他系列の必修科目ないし選択必修科目を履修した場合, 学科科目の選択科目として卒業単位に充当することができる。なお, ドイツ語選択者が英語コースの語学必修科目を, また英語選択者がドイツ語コースの語学必修科目を履修する場合, また, 14年次生対象のフランス語ⅠA, ⅠB, ⅡA, ⅡBを履修する場合は, 学科長との相

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

談を経た上で、選択科目として卒業単位に充当することができる。ドイツ語選択者のうち、語学必修科目のラテン語を選択し、6単位履修した者が、さらにラテン語ⅡBを履修した場合、学科長との相談を経た上で、選択科目に充当することができる。

② 外国語科目について

- (1) 必修語学は、できるだけ1・2年次の間に履修すること。
- (2) ラテン語Ⅰを他の外国語同様、第三外国語として履修することができる。ただし、修得した単位は卒業に必要な単位数には算入されない。
- (3) 以下の表の通り「全」と「学」の区分の上で登録・履修すること。(全=全学共通科目、学=学科科目)

コース	1年次	履修	2年次	履修
ドイツ語	ドイツ語Ⅰ (8)	全	ドイツ語Ⅱ (8)	学
	英語 (4) ラテン語Ⅰ (4) フランス語 (4)	学	英語 (2) ラテン語Ⅱ (2) フランス語 (2)	学
	この中から 1ヶ国語を 選択		1年次に 選択した 外国語	
英語	英語 (4)	全	英語 (4)	全
	英語Ⅰ (4)	学		
	ドイツ語 (4) ラテン語Ⅰ (4) フランス語 (4)	学	ドイツ語 (4) ラテン語Ⅱ (4) フランス語 (4)	学
	この中から 1ヶ国語を 選択		1年次に 選択した 外国語	

- (4) 「ドイツ語ⅠA・B」及び「ドイツ語ⅡA・B」再履修者

2014年度より「ドイツ語ⅠA・B」及び「ドイツ語ⅡA・B」の単位が4単位から3単位に変更となった。「ドイツ語ⅠA・B」もしくは「ドイツ語ⅡA・B」を再履修する者は、不足する単位分の読み替え科目として次の言語教育研究センター開講科目を履修すること。

「ドイツ語ⅠA・B」読み替え科目
ドイツ語総合2 (初級) (週2コマ・1学期2単位)
「ドイツ語ⅡA・B」読み替え科目
ドイツ語総合4 (中級) (週2コマ・1学期2単位)

また、再履修の結果余剰単位が生じても卒業要件とはならないので注意すること。

上記の指定科目以外を誤って履修した場合は卒業要件とならないので十分注意すること。

共通

① 卒業論文について

- (1) まず卒業論文のテーマと指導教員に関し、卒業前年度の10月下旬の所定期日までに「哲学科卒業論文指導教員希望票」を哲学科事務室に提出する。次に、教員会議で仮決定された指導教員と面談し、12月中旬の所定期日までに卒業論文仮登録票を提出する。さらに、卒業年度の4月下旬の所定期日までに「哲学科卒業論文登録票」を提出する。手続きの詳細に関しては、哲学科発行の「哲学科卒業論文作成の手引き」を参照すること。年度初頭の在校生学科別ガイダンス時に正確な日程を発表するので、その指示に従うこと。
- (2) 卒業年度の春学期に「卒業論文指導」を、同じ年度の秋学期に「卒業論文」を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様にLoyolaで履修登録しなければならない。ただし、留学・休学・9月卒業等やむを得ない事情で指定学期に履修できない場合は、履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。
- (3) 「卒業論文指導」の評価には、P (合格)、X (不合格) を使用する。
- (4) 装丁についてはできるだけA4版とし、頁が散逸しないようしっかり綴じること。
- (5) 提出要領 (期間、場所、時間) はLoyola学事センター (教務) 掲示板に掲示する。厳守すること。
- (6) 「卒業論文指導」、「卒業論文」は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止 (W) を認める。

② 開講科目担当表備考欄注について

- (1) 神学部に進学を希望する学生は、これらの科目を履修すること。
- (2) 神学部に進学を希望する学生は、これらの科目から6単位を履修すること。

③ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目		2015年度以降の開講科目	
128003	現代哲学Ⅰ	128005	現代哲学
128004	現代哲学Ⅱ		
129005	仏教思想Ⅰ	129001	仏教思想
129006	仏教思想Ⅱ		
129008	東洋思想Ⅰ	129011	東洋思想
129009	東洋思想Ⅱ		
121000	卒業論文	121001	卒業論文指導
		121002	卒業論文
2015年度以前の開講科目		2016年以降の開講科目	
126731	日本思想Ⅰ	123008	日本思想
126732	日本思想Ⅱ		
2016年度以前の開講科目		2017年度以降の開講科目	
126613	倫理学研究演習Ⅰ	126615	倫理学研究演習※
126614	倫理学研究演習Ⅱ		
127907	芸術学研究演習Ⅰ	127909	芸術学研究演習※
127908	芸術学研究演習Ⅱ		
124764	演習文献講読Ⅳ	123009	日本思想テキスト演習※
2018年度以前の開講科目		2019年度以降の開講科目	
128005	現代哲学	128006	現代哲学A※
		128007	現代哲学B※

※読み替えの対象科目ではあるが、旧科目との重複履修を認める。

④ その他

重複履修可能な科目（2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる科目）に関しては、開講科目担当表・備考欄のマーク（+）を参照すること。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- （注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- （注2） 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.21～を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
LAT	LATIN	ラテン語
PHL	PHILOSOPHY	哲学
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑦ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」p.226～を参照すること。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

4. 開講科目担当表

14年次生以降

学科科目（必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	哲学思想系列	121227	PHL203-11j00	哲学演習Ⅱ（哲思）A	2	春	荻野 弘之	2	
		121228	PHL204-11j00	哲学演習Ⅱ（哲思）B	2	秋	杉尾 一	2	
		120704	PHL303-11j00	形而上学Ⅰ	2	1Q	長町 裕司	3・4	p.244共通 注②－(1)参照
		120705	PHL304-11j00	形而上学Ⅱ	2	秋	佐藤 直子	3・4	p.244共通 注②－(2)参照
	倫理学系列	121229	PHL205-11j00	哲学演習Ⅱ（倫理）A	2	春	寺田 俊郎	2	
		121230	PHL206-11j00	哲学演習Ⅱ（倫理）B	2	秋	荻野 弘之	2	
		126802	PHL327-11j00	倫理学Ⅰ	2	1Q	寺田 俊郎	3・4	p.244共通 注②－(1)参照
		126803	PHL328-11j00	倫理学Ⅱ	2	秋	寺田 俊郎	3・4	p.244共通 注②－(2)参照
	芸術文化系列	121231	PHL207-11j00	哲学演習Ⅱ（芸文）A	2	春	長町 裕司	2	
		121232	PHL208-11j00	哲学演習Ⅱ（芸文）B	2	秋	桑原 俊介	2	
		127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2	1Q	桑原 俊介	3・4	
		127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2	秋	桑原 俊介	3・4	
	全系列共通	120104	PHL101-11e00	哲学入門	4	春	長町 裕司	1	
		125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4	秋	荻野 弘之	1	
		128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4	春	佐藤 直子	2	
		128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4	秋	大橋 容一郎	2	
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	1Q	各担当教員	4	留学・海外研修該当者のみ履修可
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	2Q	各担当教員	4	
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	春	各担当教員	4	旧「卒業論文」
		121002	GRP402-11j00	卒業論文	3	秋	各担当教員	4	
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	秋	各担当教員	4	旧「卒業論文」
		121002	GRP402-11j00	卒業論文	3	春	各担当教員	4	

語学科目選択必修…【17年次生以降】ドイツ語選択者…0単位、仏・英選択者…4単位

【14～16年次生】ドイツ語選択者…0単位、仏・英・羅選択者…4単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
語学科目選択必修			ラテン語、言語教育研究センター開講のドイツ語、フランス語	4			1～4		（ドイツ語・フランス語選択者以外） 学科必修で選択していない外国語を選択できる。履修方法については、p.109～を参照。

学科科目（選択必修科目）・・・ドイツ語選択者…34単位

仏・羅（16年次生以前のみ）・英選択者…30単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	外国語科目	ドイツ語選択者・・・12単位 英語、ラテン語（16年次生以前のみ）、フランス語選択者・・・8単位							
		122109	PHL104-11j00	ドイツ語ⅠA	3	春	正木・＊清水	1	（ドイツ語選択者）
		122110	PHL105-11j00	ドイツ語ⅠB	3	秋	正木・＊清水	1	（ドイツ語選択者） ドイツ語ⅠA既習者対象
		122111	PHL212-11j00	ドイツ語ⅡA	3	春	長町・＊浜田	2	（ドイツ語選択者） ドイツ語ⅠB既習者対象
		122112	PHL213-11j00	ドイツ語ⅡB	3	秋	桑原・＊浜田	2	（ドイツ語選択者） ドイツ語ⅡA既習者対象
		122500	PHL108-11j00	フランス語ⅠA	2	春	＊井上 美穂	1	（フランス語選択者），[20名]
		122501	PHL109-11j00	フランス語ⅠB	2	秋	＊井上 美穂	1	（フランス語選択者），[20名] フランス語ⅠA既習者対象
		122510	PHL214-11j00	フランス語ⅡA	2	春	＊柴田 恵美	2	（フランス語選択者） フランス語ⅠB既習者対象

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	外国語科目	122511	PHL215-11j00	フランス語ⅡB	2	秋	*柴 田 恵 美	2	(フランス語選択者) フランス語ⅡA既習者対象
		122208	LAT101-11j00	ラテン語ⅠA	2	春	佐 藤 直 子	1	(ラテン語選択者)
		122209	LAT102-11j00	ラテン語ⅠB	2	秋	佐 藤 直 子	1	(ラテン語選択者) ラテン語ⅠA既習者対象
		122206	LAT201-11j00	ラテン語ⅡA	2	春	*芝 元・*村 上	2	(ラテン語選択者) ラテン語ⅠB既習者対象
		122207	LAT202-11j00	ラテン語ⅡB	2	秋	*芝 元・*村 上	2	(ラテン語選択者) ラテン語ⅡA既習者対象
		122303	PHL106-11j00	英語ⅠA	2	春	寺 田 俊 郎	1	(英語選択者)
		122304	PHL107-11e00	英語ⅠB	2	秋	寺 田 俊 郎	1	(英語選択者) 英語ⅠA既習者対象
		122004	PHL210-11j00	文献講読(英語2年用)A	2	春	鈴 木 伸 国	2	(英語選択者)
		122005	PHL211-11j00	文献講読(英語2年用)B	2	秋	杉 尾 一	2	(英語選択者)

a. 全系列共通選択必修科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	121101	PHL102-11j00	哲学演習ⅠA	2	春	桑 原 俊 介	1		
			哲学演習ⅠA	2	春	杉 尾 一	1		
			哲学演習ⅠA	2	春	寺 田 俊 郎	1		
	121103	PHL103-11j00	哲学演習ⅠB	2	秋	長 町 裕 司	1		
			哲学演習ⅠB	2	秋	鈴 木 伸 国	1		
			哲学演習ⅠB	2	秋	杉 尾 一	1		
	123106	PHL305-11j00	文献講読ⅠA(ドイツ語)	2	春	長 町 裕 司	3・4		+
	123107	PHL306-11j00	文献講読ⅠB(ドイツ語)	2	秋	長 町 裕 司	3・4		+
	123205	PHL307-11j00	文献講読ⅡA(ドイツ語)	2	春	桑 原 俊 介	3・4		+
	123206	PHL308-11j00	文献講読ⅡB(ドイツ語)	2	秋	桑 原 俊 介	3・4		+
	123311	PHL309-11j00	文献講読ⅢA(仏語)	2	春	*白 川 理 恵	3・4		+
	123312	PHL310-11j00	文献講読ⅢB(仏語)	2	秋	*白 川 理 恵	3・4		+
	123521	PHL311-11j00	文献講読ⅤA(英語)	2	春	*中 村 信 隆	3・4		+
	123522	PHL312-11j00	文献講読ⅤB(英語)	2	秋	寺 田 俊 郎	3・4		+
	123613	PHL313-11j00	文献講読ⅥA(英語)	2	春	鈴 木 伸 国	3・4		+
	123614	PHL314-11j00	文献講読ⅥB(英語)	2	秋	鈴 木 伸 国	3・4		+
	123710	PHL315-11j00	文献講読ⅦA(英語)	2	春	杉 尾 一	3・4		+
	123711	PHL316-11j00	文献講読ⅦB(英語)	2	秋	*中 村 信 隆	3・4		+
	124761	PHL217-11j00	演習文献講読Ⅰ	2	秋	荻 野 弘 之	2~4		+
	124762	PHL218-11j00	演習文献講読Ⅱ	2	春	*高 橋 雅 人	2~4		+
	124763	PHL219-11j00	演習文献講読Ⅲ	2	秋	*矢 内 義 顕	2~4		+
	123009	HUM322-12j00	日本思想テキスト演習	2	秋	*美濃部 仁			(他)文学部

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

b. 系列別（哲学思想・倫理学・芸術文化）選択必修科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	全系列共通	120604	PHL301-11j00	認識論Ⅰ	2	春	大 橋 容一郎	3・4	p.244共通 注②－(1)参照
		120605	PHL302-11j00	認識論Ⅱ	2	秋	大 橋 容一郎	3・4	p.244共通 注②－(1)参照
		126721	PHL323-11j00	人間論Ⅰ	2	秋	鈴 木 伸 国	3・4	p.244共通 注②－(1)参照
		126722	PHL324-11j00	人間論Ⅱ	2	春	HAIDAR Juan	3・4	神学部「道徳哲学」と合併 p.244共通 注②－(1)参照
		126504	PHL222-11j00	自然神学Ⅰ	2	春	長 町 裕 司	2～4	p.244共通 注②－(1)参照
		126505	PHL223-11j00	自然神学Ⅱ	2	秋	長 町 裕 司	2～4	p.244共通 注②－(1)参照
		128400	PHL339-11j00	現代哲学史	2	春	鈴 木 伸 国	3・4	
	哲学思想系列	128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1	1Q	コーディネータ 寺 田 俊 郎	3・4	+ 輪講
		128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1	2Q	コーディネータ 寺 田 俊 郎	3・4	+ 輪講
		125103	PHL318-11j00	自然哲学	2	秋	杉 尾 一	3・4	隔年開講
		120301	PHL201-11j00	論理学	2	休講		2～4	隔年開講
	倫理学系列	128702	PHL228-11j00	西洋倫理思想史Ⅰ	2	春	長 町 裕 司	2～4	+
		128703	PHL229-11j00	西洋倫理思想史Ⅱ	2	秋	コーディネータ 長 町 裕 司	2～4	+ 輪講
		126741	PHL325-11j00	応用倫理学Ⅰ	2	秋	寺 田 俊 郎	3・4	+ 隔年開講
		126742	PHL326-11j00	応用倫理学Ⅱ	2	休講		3・4	+ 隔年開講
	芸術文化系列	121400	PHL209-11j00	キリスト教思想史	2	秋	長 町 裕 司	2～4	+ 隔年開講
		120902	PHL202-11j00	宗教哲学	2	休講		2～4	隔年開講
		127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2	春	桑 原 俊 介	3・4	
		127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2	休講		3・4	

学科科目（選択科目）・・・32単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	学科選択科目	129715	PHL230-11j00	ギリシア語Ⅰ	2	春	荻 野 弘 之	2～4	
		129716	PHL231-11j00	ギリシア語Ⅱ	2	秋	荻 野 弘 之	2～4	ギリシア語Ⅰ既修者対象
		129717	PHL342-11j00	ギリシア語Ⅲ	2	春	荻 野 弘 之	3・4	+ギリシア語Ⅱ既修者対象
		129718	PHL343-11j00	ギリシア語Ⅳ	2	秋	荻 野 弘 之	3・4	+ギリシア語Ⅱ既修者対象
		124400	PHL216-11j00	中世哲学発達史	2	休講		2～4	+ 隔年開講
		127515	PHL333-11e00	哲学史研究演習Ⅰ	2	休講		3・4	○ + 隔年開講
		127516	PHL334-11j00	哲学史研究演習Ⅱ	2	休講		3・4	+ 隔年開講
		126402	PHL322-11j00	認識論研究演習	2	休講		3・4	+ 隔年開講 p.244共通 注②－(1)参照
		126301	PHL221-11j00	形而上学研究演習	2	春	長 町 裕 司	2～4	+ 隔年開講 p.244共通 注②－(2)参照
		124802	PHL317-11j00	現代論理学	2	春	杉 尾 一	3・4	隔年開講
		126203	PHL321-11j00	科学基礎論	2	休講		3・4	隔年開講
		127404	PHL331-11j00	社会哲学Ⅰ	2	休講		3・4	隔年開講
		127405	PHL332-11j00	社会哲学Ⅱ	2	休講		3・4	隔年開講
		125302	PHL319-11j00	政治哲学Ⅰ	2	春	* 杉 田 孝 夫	3・4	隔年開講
		125303	PHL320-11j00	政治哲学Ⅱ	2	秋	* 杉 田 孝 夫	3・4	隔年開講
		126615	PHL224-11e00	倫理学研究演習	2	春	寺 田 俊 郎	2～4	○ + 隔年開講
		127909	PHL225-11j00	芸術学研究演習	2	秋	桑 原 俊 介	2～4	+ 隔年開講
		129001	PHL340-11j00	仏教思想	2	秋	* 頼 住 光 子	3・4	
		129011	PHL341-11j00	東洋思想	2	休講		3・4	
		129100	TCP201-11j00	社会学	2	春	* 山 本 剛 史	2～4	教職科目
		129101	TCP202-11j00	経済学	2	休講		2～4	教職科目
外国語科目	選択科目		英語Ⅰ，文献講読（英語2年用）， ラテン語Ⅰ，Ⅱ，フランス語Ⅰ， Ⅱ，ドイツ語Ⅰ，Ⅱ	p.246～247「開講科目担当表」学科科目 （選択必修科目，外国語科目）を参照。					

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	他学科開講科目	953541	THE313-91j00	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2				(他) 神学部
		953532	THE210-91j00	福音書	2				(他) 神学部
		123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史A	2				(他) 文学部
		123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史B	2				(他) 文学部
		123008	HUM321-12j00	日本思想	2				(他) 文学部
		186822	CUL101-15e00	日本文化史 I	2				(他) 国文学科
		186821	CUL102-15e00	日本文化史 II	2				(他) 国文学科
		140102	EDU201-81j00	教育哲学 I	2				(他) 教育学科
		140121	EDU202-81j00	教育哲学 II	2				(他) 教育学科
		154032	PSY226-82j00	認知心理学 I (知覚・認知心理学)	2				(他) 心理学科
		154022	PSY328-82j00	認知心理学 II	2				(他) 心理学科
		291107	SSV407-84j00	社会福祉倫理学	2				(他) 社会福祉学科
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2				(他) 史学科
		165701	ART302-14j00	東洋美術史	2				(他) 史学科
		284012	SOC204-83j00	宗教社会学 I a	1				(他) 社会学科
		284013	SOC205-83j00	宗教社会学 I b	1				(他) 社会学科
		284011	SOC308-83j00	宗教社会学 II	2				(他) 社会学科
		333000	JUR302-30j00	法哲学	4				(他) 法学部
		854847	ENG256-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2				(他) 言語教育研究センター
		854849	ENG257-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2				(他) 言語教育研究センター
		854846	ENG156-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2				(他) 言語教育研究センター
		854848	ENG157-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2				(他) 言語教育研究センター
		850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1				(他) 言語教育研究センター
		850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1				(他) 言語教育研究センター
	その他		文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p.226～を参照すること					各選択者ともに学科選択科目に算入可。標準配当表を参照のこと。
			他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照					

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

11～13年次生

全学共通科目としての外国語・・・ドイツ語選択者 8単位
 英語選択者 8単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	全学共通科目	122109	PHL104-11j00	ドイツ語ⅠA	3	春	正木・＊清水	1	ドイツ語選択者対象p.244 注②外国語科目について(4)参照
		122110	PHL105-11j00	ドイツ語ⅠB	3	秋	正木・＊清水	1	ドイツ語ⅠA既修者対象p.244 注②外国語科目について(4)参照
		英語選択者は全学共通科目としての英語を各自ブレイスされたレベルに従い履修すること (p.183～参照)							

学科科目（必修科目）・・・ドイツ語選択者 42単位
 英語選択者 40単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	外国語科目	ドイツ語選択者は英語、ラテン語、フランス語より一外国語を6単位、英語選択者はラテン語、ドイツ語、フランス語から一外国語を8単位。							
		122111	PHL212-11j00	ドイツ語ⅡA	3	春	長町・＊浜田	2	(ドイツ語選択) p.244 注②外国語科目について(4)参照 ドイツ語ⅠB既修者対象
		122112	PHL213-11j00	ドイツ語ⅡB	3	秋	桑原・＊浜田	2	(ドイツ語選択) p.244 注②外国語科目について(4)参照 ドイツ語ⅡA既修者対象
		122303	PHL106-11j00	英語ⅠA	2	春	寺田俊郎	1	(英語選択)
		122304	PHL107-11e00	英語ⅠB	2	秋	寺田俊郎	1	(英語選択) 英語ⅠA既修者対象
		122208	LAT101-11j00	ラテン語ⅠA	2	春	佐藤直子	1～3	ドイツ語及び英語選択者対象
		122209	LAT102-11j00	ラテン語ⅠB	2	秋	佐藤直子	1～3	同上・ラテン語ⅠA既修者対象
		122206	LAT201-11j00	ラテン語ⅡA	2	春	＊芝元・＊村上	2～4	ラテン語ⅠA・B履修後、ドイツ語選択者はⅡAを履修、英語選択者はⅡA、ⅡBをすべて履修
		122207	LAT202-11j00	ラテン語ⅡB	2	秋	＊芝元・＊村上	2～4	
	哲学思想系列	121227	PHL203-11j00	哲学演習Ⅱ（哲思）A	2	春	荻野弘之	2	
		121228	PHL204-11j00	哲学演習Ⅱ（哲思）B	2	秋	杉尾一	2	
		120704	PHL303-11j00	形而上学Ⅰ	2	1Q	長町裕司	3・4	p.244共通 注②－(1)参照
		120705	PHL304-11j00	形而上学Ⅱ	2	秋	佐藤直子	3・4	p.244共通 注②－(2)参照
	倫理学系列	121229	PHL205-11j00	哲学演習Ⅱ（倫理）A	2	春	寺田俊郎	2	
		121230	PHL206-11j00	哲学演習Ⅱ（倫理）B	2	秋	荻野弘之	2	
		126802	PHL327-11j00	倫理学Ⅰ	2	1Q	寺田俊郎	3・4	p.244共通 注②－(1)参照
		126803	PHL328-11j00	倫理学Ⅱ	2	秋	寺田俊郎	3・4	p.244共通 注②－(2)参照
	芸術文化系列	121231	PHL207-11j00	哲学演習Ⅱ（芸文）A	2	春	長町裕司	2	
		121232	PHL208-11j00	哲学演習Ⅱ（芸文）B	2	秋	桑原俊介	2	
		127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2	1Q	桑原俊介	3・4	
		127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2	秋	桑原俊介	3・4	
	全系列共通	120104	PHL101-11e00	哲学入門	4	春	長町裕司	1	
		125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4	秋	荻野弘之	1	
		128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4	春	佐藤直子	2	
		128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4	秋	大橋容一郎	2	
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	1Q	各担当教員	4	留学・海外研修該当者のみ履修可
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	2Q	各担当教員	4	
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	春	各担当教員	4	旧「卒業論文」
		121002	GRP402-11j00	卒業論文	3	秋	各担当教員	4	
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	秋	各担当教員	4	
		121002	GRP402-11j00	卒業論文	3	春	各担当教員	4	

(注)「ドイツ語ⅠA・B」「ドイツ語ⅡA・B」の単位が4単位から3単位に変更となった。再履修する者は、不足する単位について、指定された読替科目をあわせて履修すること。詳細は履修上の注意p.244②外国語科目について(4)を参照すること。

学科科目（選択必修科目）

【12・13年次生】ドイツ語選択者…22単位 英語選択者…26単位

【11年次生】ドイツ語選択者…24単位 英語選択者…28単位

a. 全系列共通選択必修科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	121101	PHL102-11j00	哲学演習ⅠA	2	春	桑 原 俊 介	1		
			哲学演習ⅠA	2	春	杉 尾 一	1		
			哲学演習ⅠA	2	春	寺 田 俊 郎	1		
	121103	PHL103-11j00	哲学演習ⅠB	2	秋	長 町 裕 司	1		
			哲学演習ⅠB	2	秋	鈴 木 伸 国	1		
			哲学演習ⅠB	2	秋	杉 尾 一	1		
	122004	PHL210-11j00	文献講読（英語2年用）A	2	春	鈴 木 伸 国	2		
	122005	PHL211-11j00	文献講読（英語2年用）B	2	秋	杉 尾 一	2		
	123106	PHL305-11j00	文献講読ⅠA（ドイツ語）	2	春	長 町 裕 司	3・4	+	
	123107	PHL306-11j00	文献講読ⅠB（ドイツ語）	2	秋	長 町 裕 司	3・4	+	
	123205	PHL307-11j00	文献講読ⅡA（ドイツ語）	2	春	桑 原 俊 介	3・4	+	
	123206	PHL308-11j00	文献講読ⅡB（ドイツ語）	2	秋	桑 原 俊 介	3・4	+	
	123521	PHL311-11j00	文献講読ⅤA（英語）	2	春	*中 村 信 隆	3・4	+	
	123522	PHL312-11j00	文献講読ⅤB（英語）	2	秋	寺 田 俊 郎	3・4	+	
	123613	PHL313-11j00	文献講読ⅥA（英語）	2	春	鈴 木 伸 国	3・4	+	
	123614	PHL314-11j00	文献講読ⅥB（英語）	2	秋	鈴 木 伸 国	3・4	+	
	123710	PHL315-11j00	文献講読ⅦA（英語）	2	春	杉 尾 一	3・4	+	
	123711	PHL316-11j00	文献講読ⅦB（英語）	2	秋	*中 村 信 隆	3・4	+	

b. 系列別（哲学思想・倫理学・芸術文化）選択必修科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	全系列共通	120604	PHL301-11j00	認識論Ⅰ	2	春	大 橋 容 一 郎	3・4	p.244共通 注②－(1)参照
		120605	PHL302-11j00	認識論Ⅱ	2	秋	大 橋 容 一 郎	3・4	p.244共通 注②－(1)参照
		126721	PHL323-11j00	人間論Ⅰ	2	秋	鈴 木 伸 国	3・4	p.244共通 注②－(1)参照
		126722	PHL324-11j00	人間論Ⅱ	2	春	HAIDAR Juan	3・4	神学部「道徳哲学」と合併 p.244共通 注②－(1)参照
		126504	PHL222-11j00	自然神学Ⅰ	2	春	長 町 裕 司	2～4	p.244共通 注②－(1)参照
		126505	PHL223-11j00	自然神学Ⅱ	2	秋	長 町 裕 司	2～4	p.244共通 注②－(1)参照
		128400	PHL339-11j00	現代哲学史	2	春	鈴 木 伸 国	3・4	
	哲学思想系列	128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1	1Q	コーディネータ 寺 田 俊 郎	3・4	＋輪講
		128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1	2Q	コーディネータ 寺 田 俊 郎	3・4	＋輪講
		125103	PHL318-11j00	自然哲学	2	秋	杉 尾 一	3・4	隔年開講
		120301	PHL201-11j00	論理学	2	休講		2～4	隔年開講
	倫理学系列	128702	PHL228-11j00	西洋倫理思想史Ⅰ	2	春	長 町 裕 司	2～4	＋
		128703	PHL229-11j00	西洋倫理思想史Ⅱ	2	秋	コーディネータ 長 町 裕 司	2～4	＋輪講
		123008	HUM321-12j00	日本思想	2				(他) 文学部
	芸術文化系列	121400	PHL209-11j00	キリスト教思想史	2	秋	長 町 裕 司	2～4	＋隔年開講
		120902	PHL202-11j00	宗教哲学	2	休講		2～4	隔年開講
		127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2	春	桑 原 俊 介	3・4	
		127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2	休講		3・4	

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

学科科目（選択科目）

【12・13年次生】ドイツ語選択者…32単位 英語選択者…30単位

【11年次生】ドイツ語選択者…34単位 英語選択者…32単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	学科選択科目	129715	PHL230-11j00	ギリシア語Ⅰ	2	春	荻野弘之	2～4	
		129716	PHL231-11j00	ギリシア語Ⅱ	2	秋	荻野弘之	2～4	ギリシア語Ⅰ既修者対象
		129717	PHL342-11j00	ギリシア語Ⅲ	2	春	荻野弘之	3・4	+ギリシア語Ⅱ既修者対象
		129718	PHL343-11j00	ギリシア語Ⅳ	2	秋	荻野弘之	3・4	+ギリシア語Ⅱ既修者対象
		124400	PHL216-11j00	中世哲学発達史	2	休講		2～4	+隔年開講
		127515	PHL333-11e00	哲学史研究演習Ⅰ	2	休講		3・4	○+隔年開講
		127516	PHL334-11j00	哲学史研究演習Ⅱ	2	休講		3・4	+隔年開講
		126402	PHL322-11j00	認識論研究演習	2	休講		3・4	+隔年開講 p.244共通 注②-(1)参照
		126301	PHL221-11j00	形而上学研究演習	2	春	長町裕司	2～4	+隔年開講 p.244共通 注②-(2)参照
		124802	PHL317-11j00	現代論理学	2	春	杉尾一	3・4	隔年開講
		126203	PHL321-11j00	科学基礎論	2	休講		3・4	隔年開講
		127404	PHL331-11j00	社会哲学Ⅰ	2	休講		3・4	隔年開講
		127405	PHL332-11j00	社会哲学Ⅱ	2	休講		3・4	隔年開講
		125302	PHL319-11j00	政治哲学Ⅰ	2	春	*杉田孝夫	3・4	隔年開講
		125303	PHL320-11j00	政治哲学Ⅱ	2	秋	*杉田孝夫	3・4	隔年開講
		126741	PHL325-11j00	応用倫理学Ⅰ	2	秋	寺田俊郎	3・4	+隔年開講
		126742	PHL326-11j00	応用倫理学Ⅱ	2	休講		3・4	+隔年開講
		126615	PHL224-11e00	倫理学研究演習	2	春	寺田俊郎	2～4	○+隔年開講
		127909	PHL225-11j00	芸術学研究演習	2	秋	桑原俊介	2～4	+隔年開講
		129001	PHL340-11j00	仏教思想	2	秋	*頼住光子	3・4	
		129011	PHL341-11j00	東洋思想	2	休講		3・4	
		123311	PHL309-11j00	文献講読ⅢA（仏語）	2	春	*白川理恵	3・4	+
		123312	PHL310-11j00	文献講読ⅢB（仏語）	2	秋	*白川理恵	3・4	+
		124761	PHL217-11j00	演習文献講読Ⅰ	2	秋	荻野弘之	2～4	+
		124762	PHL218-11j00	演習文献講読Ⅱ	2	春	*高橋雅人	2～4	+
		124763	PHL219-11j00	演習文献講読Ⅲ	2	秋	*矢内義顕	2～4	+
		129100	TCP201-11j00	社会学	2	春	*山本剛史	2～4	教職科目
		129101	TCP202-11j00	経済学	2	休講		2～4	教職科目
		122500	PHL108-11j00	フランス語ⅠA	2	春	*井上美穂	1	[20名]，14年次生以降対象科目 p.243 13年次生以前 注①-(3)参照
		122501	PHL109-11j00	フランス語ⅠB	2	秋	*井上美穂	1	[20名]，14年次生以降対象科目 フランス語ⅠA既習者対象 p.243 13年次生以前 注①-(3)参照
		122510	PHL214-11j00	フランス語ⅡA	2	春	*柴田恵美	2	14年次生以降対象科目 フランス語ⅠB既習者対象 p.243 13年次生以前 注①-(3)参照
		122511	PHL215-11j00	フランス語ⅡB	2	秋	*柴田恵美	2	14年次生以降対象科目 フランス語ⅡA既習者対象 p.243 13年次生以前 注①-(3)参照
他学科開講科目	他学科開講科目	953541	THE313-91j00	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2				(他)神学部
		953532	THE210-91j00	福音書	2				(他)神学部
		123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史A	2				(他)文学部
		123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史B	2				(他)文学部
		123009	HUM322-12j00	日本思想テキスト演習	2				(他)文学部
		186822	CUL101-15e00	日本文化史Ⅰ	2				(他)国文学科
		186821	CUL102-15e00	日本文化史Ⅱ	2				(他)国文学科
		140102	EDU201-81j00	教育哲学Ⅰ	2				(他)教育学科
		140121	EDU202-81j00	教育哲学Ⅱ	2				(他)教育学科
		154032	PSY226-82j00	認知心理学Ⅰ（知覚・認知心理学）	2				(他)心理学科
他学科開講科目	他学科開講科目	154022	PSY328-82j00	認知心理学Ⅱ	2				(他)心理学科
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2				(他)史学科
		165701	ART302-14j00	東洋美術史	2				(他)史学科
		284012	SOC204-83j00	宗教社会学Ⅰa	1				(他)社会学科
		284013	SOC205-83j00	宗教社会学Ⅰb	1				(他)社会学科
		284011	SOC308-83j00	宗教社会学Ⅱ	2				(他)社会学科
		333000	JUR302-30j00	法哲学	4				(他)法学部

履修度		科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	その他			文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p.226～を参照すること。 各選択者ともに学科選択科目に算入可。標準配当表を参照のこと。					
				他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）	各開講科目担当表を参照					

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

史学科

〔教育研究上の目的〕

歴史学の理論や方法を学ぶことによって、種々の出来事や社会現象に対する鋭い調査能力や真偽鑑定能力、さらに社会や時代を多元的・総合的に評価できる力を養うこと

〔人材養成の目的〕

過去への探求によって、人間社会の問題点の歴史的起源を理解し、現状改革のために自分の考察結果を広く社会に発信して、未来への指針を示すことのできる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、現代社会を現状固定的にではなく、歴史的に形成されてきたものとして批判的にとらえる能力を身につけ、多文化共生の基盤となる多元的な歴史認識と国際的な視野をもって、社会に貢献できる人材の養成を目的として、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

1. さまざまな社会現象について広い視野から歴史的な洞察をする能力
2. 既存の研究に即して、自ら問題を発見する能力
3. 各種の史料を正確に解説し、史実を調査・分析する能力
4. 調査結果から一定の歴史像を構築し、的確に表現・発信する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、「幅広い学習から専門性の高い研究」へといたるよう、次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 1年次に、歴史学の初歩的な理論や方法を学び（「研究入門」「入門演習」）、各分野の基礎知識を幅広く獲得させる（各種「概説」）。
2. 2年次に、各自の専攻分野を決定し、それぞれの分野の重要な諸研究や原史料に触れる（「教養演習」「講読演習」）とともに、最新の研究成果や専門的な知識・技法・考察能力を身につけさせる（各種「特講」）。
3. 3年次に、原語で書かれた専門書や原史料の正確な読解能力を培うとともに、プレゼンテーションや討論を通じて研究能力の育成をはかる（各種「演習」）。
4. 4年次に、これまでの学修の集大成として、自ら問題を発見して追究し、それを論理的・客観的に表現・発信する力を身につけさせる（卒業論文）。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目	26単位	必修 2単位 [体 育 2単位] 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選 択 20単位 (高学年向け教養科目2単位含む)
語 学 科 目	4単位	(必修4単位)
学 科 科 目	94単位	語学科目(選択必修) 8単位 学科専門科目(必修14単位，選択必修34単位，選択38単位)
合 計	124単位	

12・13年次生

全学共通科目	30単位	必修 10単位 体 育 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選 択 16単位
学 科 科 目	94単位	(必修14単位，選択必修42単位，選択38単位)
合 計	124単位	

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

2. 標準配当表

17年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウェルネスと身体	2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)							
					高学年向け教養科目				2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94 単位)	選択必修 (8 単位)	英語以外の指定された同一言語（注1）							8	
	必修 (14 単位)	歴史学研究入門	2 2					卒業論文Ⅰ	4	
		歴史学入門演習						卒業論文Ⅱ	4	
	選択必修 (34 単位)	現代歴史学の課題							2	
		アジア・日本史系概説 ヨーロッパ・アメリカ史系概説 超域史・隣接学概説 ※各系より最低2科目 3科目×2単位 6 2科目×2単位 4 2科目×2単位 4	14	歴史学教養演習 (史料・原書) 講読演習	2 2	演習	4			
		歴史学特講					12			
		合計		14						
選択 (38 単位)	①本学科開講科目(「史学科開講科目担当表」所載科目) ②他学部・他学科開講科目（①の科目及び語学科目を除く。実習を除く課程科目および「プロジェクト・ゼミ」を除く文学部横断型人文学プログラム開講科目を含む）(注2) (②で充当できるのは20単位までである) ③語学科目必修・選択必修で履修した以外の指定された語学科目（4単位）(注1)							38		

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については履修要覧 p.109～(語学科目のページ)を参照。

(注2) プロジェクト・ゼミの取り扱いが年次によって異なるため、詳細は文学部横断型人文型プログラムのページを参照すること。

14～16年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修 （2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修 （4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択 （20単位）	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注2）							
					高学年向け教養科目				2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語（注2）							8
	必修 (14単位)	歴史学研究入門	2					卒業論文Ⅰ（注1）	4
		歴史学入門演習		歴史学をめぐる諸問題				卒業論文Ⅱ（注1）	4
	選択必修 (34単位)	日本史概説 東洋史概説 西洋史概説 ※概説	14	史学教養演習 (史料・原書) 講読演習	2 2	演習			4
		自専攻より 6 他の二専攻より 4 合計 14		特講				12	
選択 (38単位)	①本学科開講科目(「史学科開講科目担当表」所載科目) ②他学部・他学科開講科目（①の科目及び語学科目を除く。実習を除く課程科目および「プロジェクト・ゼミ」を除く文学部横断型人文学プログラム開講科目を含む） ②で充当できるのは20単位までである） ③語学科目必修・選択必修で履修した以外の指定された語学科目（4単位）（注2）							38	

(注1)「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」に分割された。

(注2) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については履修要覧 p.109～(語学科目のページ)を参照。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

12・13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (14単位)	歴史学研究入門 歴史学入門演習	2 2	卒業論文Ⅰ (注1) 卒業論文Ⅱ (注1)			4 4	
				歴史学をめぐる諸問題				2
	選択必修 (42単位)	日本史概説 東洋史概説 西洋史概説 ※概説 〔自専攻より 6〕 他の二専攻より { 4 4 } 〔合計 14〕	14	史学教養演習 (史料・原書) 講読演習	2 2	演習		4
				特講				12
		学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)(注2)	4	左記のものから選んだ同一の外国語(注2)	4			
	選択 (38単位)	①本学科開講科目(史学科「開講科目担当表」所載科目) ②他学部・他学科開講科目(①の科目及び語学科目を除く。実習を除く課程科目および「プロジェクト・ゼミ」を除く文学部横断型人文学プログラム開設科目を含む) ③英語および学科としての外国語以外の指定された外国語(4単位)(注2) (②と③で充当できるのは、あわせて24単位までである)						38

(注1)「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」に分割された。

(注2)※指定外国語については要覧 p.183～(外国語科目のページ)参照。

3. 履修上の注意

共通

① カリキュラムの改変について

史学科では2017年度にカリキュラムの改変を実施し、日本史・東洋史・西洋史のコース制が廃止され、それに伴い、概説をはじめとする多くの科目の内容・名称が変更になっている。しかし、現在の開講科目は、ほぼ2016年度以前の開講科目と対応しているため、16年次生以前もこれを履修することで、従来どおり卒業単位を満たすことができる。16年次生以前の学生は、末尾の「新旧開講科目対照表」をよく読み、現在開講されている科目が2016年度以前のどの科目に当たるかを確認し、間違いのないよう履修すること（なお、以下の説明のうち、「〈旧〉」は2016年度以前の旧カリキュラムを、「〈新〉」は2017年度の新規カリキュラムを指し、これを科目名に冠するものは、それぞれ新旧の開講科目名を意味する）

② 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、2015年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開講している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.226～を参照すること。

③ 卒業論文について

- (1) 卒業論文を作成・提出するにあたって、第3年次の学年末（通常1月）に学科で卒業論文の予備登録を行い、指導教員の論文指導の許可を得なければならない。所定届け出用紙は、史学科事務室で配付する。
- (2) 2015年度より、「卒業論文」は通年科目からセメスター制に変更した。原則として第4年次春学期に「卒業論文Ⅰ」、秋学期に「卒業論文Ⅱ」の履修登録をLoyolaで行い、教員の指導を受けること。留学・休学等やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長へ相談すること。
- (3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P（合格）、X（不合格）を使用する。
- (4) 卒業論文の提出等については、学事センター掲示（Loyola）に注意すること。提出要領は下記のとおりである。

ア 期間	Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
イ 場所	Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
ウ 時間	Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
- (5) その他装丁などの詳細については、各自指導教員の指示にしたがうこと。
- (6) 「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」は各4単位の必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2） 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目、秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.21～を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
ART	ART HISTORY / VISUAL CULTURE	美術史
GEO	GEOGRAPHY	地理

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
HST	HISTORY	歴史
POL	POLITICAL SCIENCE	政治学
SOC	SOCIOLOGY	社会学

17年次生以降

① 語学科目について

英語については、学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため、1年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION1・2」に加えて英語の科目を履修し、英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等については要覧p.109～（語学科目のページ）参照。

② 学科科目について

- 必修科目については、第1年次に「歴史学研究入門」と「歴史学入門演習」、第2年次に「現代歴史学の課題」、第4年次に「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」を履修すること。
- 史学科開講の「概説」については、アジア・日本史系、ヨーロッパ・アメリカ史系、超域史・隣接学の各概説から、各系より最低2科目（4単位）、合計7科目（14単位）を履修すること。
- 第2年次に、「歴史学教養演習」と「(史料・原書)講読演習」が選択必修となる。なお、第2年次の当該2科目の単位修得が、第3年次の「演習」履修の条件となる。当該2科目の決定は、第1年次の学年末（通常1月）の学科による振り分けにより、それを第2年次の履修登録（Loyolaで登録）で入力すること。学科による振り分けの前に、希望調査アンケート（通常7月と11月）、プレゼミ・ガイダンス（通常12月）、教員との面談期間と最終希望書提出（1月）を行うので、Loyolaの学科・専攻別掲示板に注意すること。
- 史学科開講の「歴史学特講」（「古文書学概論」・「古文書学特論」・各「美術史」・「グローバル・ヒストリー」を含む）は12単位以上を履修すること。なおこの科目は、第2年次より履修することができる。
- 第3年次より、第2年次履修「歴史学教養演習」、「(史料・原書)講読演習」と同一の教員による「演習Ⅰ」・「演習Ⅱ」（各2単位以上）を履修すること。登録については、第2年次生の学年末（通常1月）の学科での予備登録と、第3年次の履修登録（Loyolaで登録）を必要とする。その際、登録の条件などについては、担当教員の指導を受けること。なお、この「演習」の単位修得が、卒業論文の登録条件ともなる。また、第2年次「歴史学教養演習」・「(史料・原書)講読演習」と同一の教員の「演習」に登録、もしくは単位修得を済ませている場合、それ以外の教員の「演習」を履修することができる（但しその場合には、受入側の教員の許可が必要である）。
- 重複履修の可否について
「歴史学研究入門」、「歴史学入門演習」、「卒業論文」、アジア・日本史系 / ヨーロッパ・アメリカ史系 / 超域史・隣接学の各「概説」、同一教員担当の「歴史学教養演習」・「史料講読演習」・「原書講読演習」、「古文書学概論」、「グローバル・ヒストリー」および選択科目は、重複履修することができない。しかし、「現代歴史学の課題」、各「歴史学特講」、各「演習」、各「美術史」、「古文書学特論」は、重複履修が可能である。なお、2020年次生からは、「古文書学特論」を重複履修することはできない。
- 必修科目のうち重複履修可能な「現代歴史学の課題」、および選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目の単位数に算入される。
- 他学部・他学科開講科目を履修した場合の単位について
史学科開講科目（史学科開講科目担当表所載の科目）以外の他学部・他学科の開講科目を履修した場合は、20単位まで選択科目の単位数に算入される。なお、他学部・他学科の開講科目には、教職課程・学芸員課程科目が含まれる。但し、教育実習および博物館実習は除外する。
- 国際教養学部の科目を履修する場合は、登録方法が異なるので、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.32～をよく読むこと。

③ 語学科目（学科科目）について

(1) 【語学科目選択必修について】

語学科目の選択必修として、英語以外の同一言語を8単位修得しなければならない。アジア・日本史系の「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」を履修した者は、その8単位のうち4単位までを「古文書学概論」（2単位）、「古文書学特論」（2単位）

によって代替することができる（2019年次生までは、「古文書学特論」の重複履修は可能であるが、語学科目の選択必修として充当できるのは2単位までとする）。なお、手続きは演習担当教員が学生の申請に基づいて行う。

(2) 【学科選択科目に算入できる語学科目について】

語学科目必修・選択必修で履修した以外の同一言語を4単位以上修得した場合、1言語に限り4単位を選択科目として卒業に必要な単位に充当することができる。

※(1)、(2)ともに指定の言語および履修方法については要覧p.109～（語学科目のページ）参照。

14～16年次生

① 語学科目について

英語については、学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため、1年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION1・2」に加えて英語の科目を履修し、英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等については要覧p.109～（語学科目のページ）参照。

② 学科科目について

- (1) 必修科目については、第1年次に「歴史学研究入門」と「歴史学入門演習」、第2年次に〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」（〈新〉「現代歴史学の課題」）、第4年次に「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」を履修すること。
- (2) 史学科開講の「概説」については、〈旧〉日本史・東洋史・西洋史の各「概説」を、各自の専攻より3科目（6単位）、他の2専攻より各2科目（4単位）、合計7科目（14単位）履修すること（なお〈新〉では、「日本史概説」は「アジア・日本史系概説」「超域史・隣接学概説」に、「東洋史概説」は「アジア・日本史系概説」に、「西洋史概説」は「ヨーロッパ・アメリカ史系概説」に、それぞれ名称変更されている）。
- (3) 第2年次に、〈旧〉「史学教養演習」（〈新〉「歴史学教養演習」）と「(史料・原書)講読演習」（〈新・旧〉同じ）が選択必修となる。なお、第2年次の当該2科目の単位修得が、第3年次の「演習」履修の条件となる。当該2科目の決定は、第1年次の学年末（通常1月）の学科による振り分けにより、それを第2年次の履修登録（Loyolaで登録）で入力すること。学科による振り分けの前に、希望調査アンケート（通常7月と11月）、プレゼミ・ガイダンス（通常12月）、教員との面談期間と最終希望書提出（1月）を行うので、Loyolaの学科・専攻別掲示板に注意すること。
- (4) 史学科開講の「〈旧〉「特講」（〈新〉「歴史学特講」。「古文書学概論」・「古文書学特論」・各「美術史」・「グローバル・ヒストリー」を含む）は、12単位以上を履修すること。なおこの科目は、第2年次より履修することができる。
- (5) 第3年次より、各自専攻の同一の教員による「演習Ⅰ」・「演習Ⅱ」（各2単位以上）を履修すること。登録については、第2年次生の学年末（通常1月）の学科での予備登録と、第3年次の履修登録（Loyolaで登録）を必要とする。その際、登録の条件などについては、担当教員の指導を受けること。また、この「演習」の単位修得が、卒業論文の登録条件ともなる（なお〈新〉では、「日本史演習」「東洋史演習」は「アジア・日本史系演習」に、「西洋史演習」は「ヨーロッパ・アメリカ史系演習」に、それぞれ名称変更されている）。
- (6) 重複履修の可否について
「歴史学研究入門」、「歴史学入門演習」、「卒業論文」、〈旧〉日本史・東洋史・西洋史の各「概説」（〈新〉アジア・日本史系 / ヨーロッパ・アメリカ史系 / 超域史・隣接学系の各「概説」）、同一教員担当の〈旧〉「史学教養演習」（〈新〉「歴史学教養演習」）・「史料講読演習」・「原書講読演習」、「古文書学概論」、「グローバル・ヒストリー」および選択科目は、重複履修することができない。しかし、〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」（〈新〉「現代歴史学の課題」）、各〈旧〉「特講」（〈新〉「歴史学特講」）、各「演習」、各「美術史」、「古文書学特論」は、重複履修が可能である。
- (7) 必修科目のうち重複履修可能な〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」（〈新〉「現代歴史学の課題」）、および選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目の単位数に算入される。
- (8) 他学部・他学科開講科目を履修した場合の単位について
史学科開講科目（史学科開講科目担当表所載の科目）以外の他学部・他学科の開講科目を履修した場合は、20単位まで選択科目の単位数に算入される。但し、教育実習および博物館実習は除外する。
- (9) 国際教養学部の科目を履修する場合は、登録方法が異なるので、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.32～をよく読むこと。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

③ 語学科目（学科科目）について

(1) 【語学科目選択必修について】

語学科目選択必修として英語以外の同一言語を8単位修得しなければならない。日本史専攻者は、その8単位のうち4単位までを「古文書学概論」（2単位）、「古文書学特論」（2単位）によって代替することができる（「古文書学特論」は重複履修が可能な科目であるが、語学科目の選択必修として充当できるのは2単位までとする）。なお、手続きは学事センターで行うこと。

(2) 【学科選択科目に算入できる語学科目について】

語学科目必修・選択必修で履修した以外の同一言語を4単位以上修得した場合、1言語に限り4単位を選択科目として卒業に必要な単位に充当することができる。

※(1)、(2)ともに指定の言語および履修方法については要覧p.109～（語学科目のページ）参照。

13年次生以前

① 学科科目について

(1) 必修科目は以下のとおり履修すること。

＜11年次生以降＞

第1年次に「歴史学研究入門」と「歴史学入門演習」、第2年次に〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」（〈新〉「現代歴史学の課題」）、第4年次に「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」を履修すること。

＜10年次生以前＞

第1年次に「歴史学研究入門」、第2年次に「歴史学概論」（2012年度より廃止）、第3年次に〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」（〈新〉「現代歴史学の課題」）、第4年次に「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」を履修すること。なお、「歴史学概論」を未履修の者は、〈旧〉「特講」（2単位、〈新〉「歴史学特講」）を修得して代替とするが、何を代替として充てるかは、学科長に申し出て許可を得ること。

- (2) 史学科開講の「概説」については、〈旧〉日本史・東洋史・西洋史の各「概説」を、各自の専攻より3科目（6単位）、他の2専攻より各2科目（4単位）、合計7科目（14単位）履修すること（なお〈新〉では、「日本史概説」は「アジア・日本史系概説」「超域史・隣接学概説」に、「東洋史概説」は「アジア・日本史系概説」に、「西洋史概説」は「ヨーロッパ・アメリカ史系概説」に、それぞれ名称変更されている）。
- (3) 第2年次に、〈旧〉「史学教養演習」（〈新〉「歴史学教養演習」）と「(史料・原書)講読演習」（〈新・旧〉同じ）が選択必修となる。なお、第2年次の当該2科目の単位修得が、第3年次の「演習」履修の条件となる。当該2科目の決定は、第1年次の学年末（通常1月）の学科による振り分けにより、それを第2年次の履修登録（Loyolaで登録）で入力すること。学科による振り分けの前に、希望調査アンケート（通常7月と11月）、プレゼミ・ガイダンス（通常12月）、教員との面談期間と最終希望書提出（1月）を行うので、Loyolaの学科・専攻別掲示板に注意すること。
- (4) 史学科開講の〈旧〉「特講」（〈新〉「歴史学特講」）、「古文書学概論」・「古文書学特論」・各「美術史」・「グローバル・ヒストリー」を含むは、12単位以上を履修すること。なおこの科目は、第2年次より履修することができる。
- (5) 第3年次より各自専攻の同一教員の「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」（各2単位以上）を履修すること。登録については、第2年次生の学年末（通常1月）の学科での予備登録と、第3年次の履修登録（Loyolaで登録）を必要とする。その際、登録の条件などについては、担当教員の指導を受けること。また、各自専攻の「演習」の単位修得が、卒業論文の登録条件ともなる（なお〈新〉では、「日本史演習」「東洋史演習」は「アジア・日本史系演習」に、「西洋史演習」は「ヨーロッパ・アメリカ史系演習」に、それぞれ名称変更されている）。
- (6) 重複履修の可否について
「歴史学研究入門」、「歴史学入門演習」、「卒業論文」、〈旧〉日本史・東洋史・西洋史の各「概説」（〈新〉アジア・日本史系 / ヨーロッパ・アメリカ史系 / 超域史・隣接学系の各「概説」）、同一教員担当の〈旧〉「史学教養演習」（〈新〉「歴史学教養演習」）・「史料講読演習」・「原書講読演習」、「古文書学概論」、「グローバル・ヒストリー」および選択科目は、重複履修することができない。しかし、〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」（〈新〉「現代歴史学の課題」）、〈旧〉「特講」（各〈新〉「歴史学特講」）、各「演習」、各「美術史」、「古文書学特論」は、重複履修が可能である。
- (7) 必修科目のうち重複履修可能な〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」（〈新〉「現代歴史学の課題」）、および選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目の単位数に算入される。

- (8) 他学部・他学科開講科目を履修した場合の単位について
史学科開講科目（史学科開講科目担当表所載の科目）以外の他学部・他学科の開講科目を履修した場合は、24単位まで選択科目の単位数に算入される。なお、他学部・他学科の開講科目には、教職課程・学芸員課程科目が含まれる。但し、教育実習および博物館実習は除外する。
- (9) 国際教養学部の科目を履修する場合は、登録方法が異なるので、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.32～をよく読むこと。

③ 学科科目としての外国語について

- (1) 学科科目としての外国語は、選択必修科目として英語以外の指定された同一外国語を8単位修得しなければならない。日本史専攻者は、その8単位のうち4単位までを「古文書学概論」（2単位）、「古文書学特論」（2単位）によって代替することができる（2005年度より古文書学特論は、重複履修が可能な科目となったが、学科科目としての外国語として充当できるのは2単位までとする）。なお、手続きは学事センターで行うこと。
- (2) 英語および(1)で履修した語学以外の指定された同一の外国語を4単位以上修得した場合、1言語に限り4単位を選択科目として卒業に必要な単位に充当することができる。
- ※(1)、(2)ともに指定の外国語については要覧p.183～（外国語科目のページ）参照。

学部 共通
哲
史
国
文
英
文
ド イ ツ 文
フ ラ ン ス 文
新
聞

【新旧開講科目対照表 学科科目（必修科目・選択必修科目・選択科目）】

2016年度以前＜旧＞	2017年度以降＜新＞	2016年度以前＜旧＞	2017年度以降＜新＞
歴史学研究入門	同	西洋史演習（古代史）Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習AⅠ
歴史学入門演習	同	西洋史演習（古代史）Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習AⅡ
卒業論文Ⅰ	同	西洋史演習（中世史）Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習BⅠ
卒業論文Ⅱ	同	西洋史演習（中世史）Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習BⅡ
歴史学をめぐる諸問題	現代歴史学の課題	西洋史演習（近世史）Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習CⅠ
日本史概説Ⅰ	アジア・日本史系概説Ⅰ（日本史）	西洋史演習（近世史）Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習CⅡ
日本史概説Ⅱ	アジア・日本史系概説Ⅱ（日本史）	西洋史演習（近現代史）Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習DⅠ
日本史概説Ⅲ	超域史・隣接学概説Ⅰ	西洋史演習（近現代史）Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習DⅡ
日本史概説Ⅳ	超域史・隣接学概説Ⅱ	古文書学概論	同
東洋史概説Ⅰ	アジア・日本史系概説Ⅲ（東洋史）	古文書学特論	同
東洋史概説Ⅱ	アジア・日本史系概説Ⅳ（東洋史）	日本美術史	同
東洋史概説Ⅲ	アジア・日本史系概説Ⅴ（東洋史）	日本史特講（古代史）	歴史学特講（日本古代史）
西洋史概説Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅰ	日本史特講（中世史）	歴史学特講（日本中世史）
西洋史概説Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅱ		歴史学特講（日本中世政治史）*1
西洋史概説Ⅲ	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅲ	日本史特講（日本仏教史）	歴史学特講（日本仏教史）
西洋史概説Ⅳ	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅳ	日本史特講（日欧交渉史）	歴史学特講（日欧交渉史）
	超域史・隣接学概説Ⅲ	日本史特講（近世史）	歴史学特講（超域史）
	超域史・隣接学概説Ⅳ	日本史特講（近代史）	歴史学特講（日本近代史）
史学教養演習（日本史，北條）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	日本史特講（東アジア国際関係史）	歴史学特講（国際関係史）
史学教養演習（日本史，中澤）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	東洋史特講（東洋考古学）Ⅰ	歴史学特講（東洋考古学Ⅰ）*2
史学教養演習（日本史，川村）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	東洋史特講（東洋考古学）Ⅱ	歴史学特講（東洋考古学Ⅱ）*3
史学教養演習（日本史，長田）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	東洋史特講（朝鮮伝統社会と儒教倫理）	歴史学特講（朝鮮伝統社会と儒教倫理）
史学教養演習（東洋史，大澤）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	東洋史特講（中国近現代社会政治史）	歴史学特講（中国近現代社会政治史）
史学教養演習（東洋史，山内）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	東洋史特講（中国古代中世史）	
史学教養演習（東洋史，笹川）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	東洋美術史	同
史学教養演習（西洋史，豊田）	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	西洋史特講（古代史）	歴史学特講（西洋古代史）
史学教養演習（西洋史，児嶋）	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	西洋史特講（中世・ルネサンスの歴史と美術）	歴史学特講（西洋中世史）
史学教養演習（西洋史，坂野）	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	西洋史特講（フランス史の諸問題）	歴史学特講（フランス史の諸問題）
史学教養演習（西洋史，井上）	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	西洋史特講（近世史）	歴史学特講（西洋近世史）*4
史料講読演習（日本史，北條）	史料講読演習（アジア・日本史系）	西洋史特講（近現代政治社会史）	歴史学特講（西洋近現代政治社会史）
史料講読演習（日本史，中澤）	史料講読演習（アジア・日本史系）	西洋美術史	同
史料講読演習（日本史，川村）	史料講読演習（アジア・日本史系）	日本通史	同
史料講読演習（日本史，長田）	史料講読演習（アジア・日本史系）	キリスト教史概説	
史料講読演習（東洋史，大澤）	史料講読演習（アジア・日本史系）	外国史	同
史料講読演習（東洋史，山内）	史料講読演習（アジア・日本史系）		国際関係論
史料講読演習（東洋史，笹川）	史料講読演習（アジア・日本史系）	政治学	同
原書講読演習（西洋史，豊田）	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	経済学	
原書講読演習（西洋史，児嶋）	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）		社会学
原書講読演習（西洋史，坂野）	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	地理学Ⅰ	同
原書講読演習（西洋史，井上）	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	地理学Ⅱ	同
日本史演習（古代史）Ⅰ	アジア・日本史系演習AⅠ	地誌学	同
日本史演習（古代史）Ⅱ	アジア・日本史系演習AⅡ		歴史学特講（事例研究）Ⅰa
日本史演習（中世史）Ⅰ	アジア・日本史系演習BⅠ		歴史学特講（事例研究）Ⅰb
日本史演習（中世史）Ⅱ	アジア・日本史系演習BⅡ		歴史学特講（事例研究）Ⅱa
日本史演習（近世史）Ⅰ	アジア・日本史系演習CⅠ		歴史学特講（事例研究）Ⅱb
日本史演習（近世史）Ⅱ	アジア・日本史系演習CⅡ		
日本史演習（近代史）Ⅰ	アジア・日本史系演習DⅠ		
日本史演習（近代史）Ⅱ	アジア・日本史系演習DⅡ		
東洋史演習（中国古代中世史）Ⅰ	アジア・日本史系演習EⅠ		
東洋史演習（朝鮮史）Ⅰ	アジア・日本史系演習EⅠ		
東洋史演習（中国古代中世史）Ⅱ	アジア・日本史系演習EⅡ		
東洋史演習（朝鮮史）Ⅱ	アジア・日本史系演習EⅡ		
東洋史演習（中国近現代史）Ⅰ	アジア・日本史系演習FⅠ		
東洋史演習（中国近現代史）Ⅱ	アジア・日本史系演習FⅡ		

*1 2016年度以前対応科目は史学科選択必修科目の日本史特講。

*2 2020年度から「歴史学特講（東洋考古学）」に名称変更。

*3 2020年度から「歴史学特講（中国古代・中世史）」に名称変更。

*4 2020年度から「歴史学特講（西洋文化史）」に名称変更。

開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・14単位

17年次生以降

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	160408	HST101-14j00	歴史学研究入門	2	春	坂 野 正 則	1		
	160500	HST102-14j00	歴史学入門演習	2	秋	コーディネータ 笹 川 裕 史 川 村 信 三 藤 崎 衛 則 坂 野 正 則 大 川 裕 子	1		5クラス制
	160720	HST301-14j00	現代歴史学の課題	2	春	コーディネータ 中 川 亜 希	2		輪講
	160601	GRP401-14j00	卒業論文Ⅰ	4	春	史 学 科 教 員	4		
	160602	GRP402-14j00	卒業論文Ⅱ	4	秋	史 学 科 教 員	4		

12～16年次生

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	160408	HST101-14j00	歴史学研究入門	2	春	坂 野 正 則	1		
	160500	HST102-14j00	歴史学入門演習	2	秋	コーディネータ 笹 川 裕 史 川 村 信 三 藤 崎 衛 則 坂 野 正 則 大 川 裕 子	1		5クラス制
	160720	HST301-14j00	現代歴史学の課題	2	春	コーディネータ 中 川 亜 希	2		輪講
	160601	GRP401-14j00	卒業論文Ⅰ	4	春	史 学 科 教 員	4		旧「卒業論文」
	160602	GRP402-14j00	卒業論文Ⅱ	4	秋	史 学 科 教 員	4		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

語学科目選択必修（14年次生以降対象）・・・8単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
語学科目 選択必修			語学科目としての外国語 (英語以外の同一言語)	8			1～4		14年次生以降の学生については、語学科目選択必修として英語以外の指定された同一言語を履修すること。 履修上の注意については要覧 p.109～を参照すること。

学科科目（選択必修科目）・・・＜14年次生以降＞ 34単位

＜13年次生以前＞ 42単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	外国語		学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	8			1・2		13年次生以前の学生については、学科科目として、英語以外の指定された同一言語を履修すること。 履修上の注意については要覧p.183～を参照のこと。
		概説							
		161600	HST205-14J00 アジア・日本史系概説Ⅰ(日本史)	2	休講		1		
		161610	HST206-14J00 アジア・日本史系概説Ⅱ(日本史)	2	秋	中 澤 克 昭	1		
		161620	HST207-14J00 アジア・日本史系概説Ⅲ(東洋史)	2	春	笹 川 裕 史	1		
		161630	HST208-14J00 アジア・日本史系概説Ⅳ(東洋史)	2	秋	大 川 裕 子	1		
		161640	HST209-14J00 アジア・日本史系概説Ⅴ(東洋史)	2	休講		1		
		161700	HST210-14J00 ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅰ	2	春	中 川 亜 希	1		
		161710	HST211-14J00 ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅱ	2	秋	藤 崎 衛	1		
		161720	HST212-14J00 ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅲ	2	秋	坂 野 正 則	1		
		161730	HST213-14J00 ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅳ	2	春	井 上 茂 子	1		
		161800	HST214-14J00 超域史・隣接学概説Ⅰ	2	春	川 村 信 三	1		
		161810	HST215-14J00 超域史・隣接学概説Ⅱ	2	秋	長 田 彰 文	1		
		161820	HST216-14J00 超域史・隣接学概説Ⅲ	2	休講		1		
		161830	HST217-14J00 超域史・隣接学概説Ⅳ	2	秋	*上 野 祥 史	1		
		教養演習							
		160570	HST201-14J00 歴史学教養演習(アジア・日本史系)	2	休講		2		
		160570	HST201-14J00 歴史学教養演習(アジア・日本史系)	2	春	中 澤 克 昭	2		
		160570	HST201-14J00 歴史学教養演習(アジア・日本史系)	2	春	川 村 信 三	2		
		160570	HST201-14J00 歴史学教養演習(アジア・日本史系)	2	春	長 田 彰 文	2		
		160570	HST201-14J00 歴史学教養演習(アジア・日本史系)	2	春	笹 川 裕 史	2		
		160570	HST201-14J00 歴史学教養演習(アジア・日本史系)	2	春	大 川 裕 子	2		
		160580	HST202-14J00 歴史学教養演習(ヨーロッパ・アメリカ系)	2	春	中 川 亜 希	2		
		160580	HST202-14J00 歴史学教養演習(ヨーロッパ・アメリカ系)	2	春	藤 崎 衛	2		
		160580	HST202-14J00 歴史学教養演習(ヨーロッパ・アメリカ系)	2	春	坂 野 正 則	2		
		160580	HST202-14J00 歴史学教養演習(ヨーロッパ・アメリカ系)	2	春	井 上 茂 子	2		
		講読演習							
		160950	HST203-14J00 史料講読演習(アジア・日本史系)	2	休講		2		
		160950	HST203-14J00 史料講読演習(アジア・日本史系)	2	秋	中 澤 克 昭	2		
		160950	HST203-14J00 史料講読演習(アジア・日本史系)	2	秋	川 村 信 三	2		
		160950	HST203-14J00 史料講読演習(アジア・日本史系)	2	秋	長 田 彰 文	2		
		160950	HST203-14J00 史料講読演習(アジア・日本史系)	2	秋	大 川 裕 子	2		
		160950	HST203-14J00 史料講読演習(アジア・日本史系)	2	秋	笹 川 裕 史	2		
		160960	HST204-14J00 原書講読演習(ヨーロッパ・アメリカ系)	2	秋	中 川 亜 希	2		
		160960	HST204-14J00 原書講読演習(ヨーロッパ・アメリカ系)	2	秋	藤 崎 衛	2		
		160960	HST204-14J00 原書講読演習(ヨーロッパ・アメリカ系)	2	秋	坂 野 正 則	2		
		160960	HST204-14J00 原書講読演習(ヨーロッパ・アメリカ系)	2	秋	井 上 茂 子	2		
		演習							
		170000	HST401-14J00 アジア・日本史系演習AⅠ	2	休講		3・4		
		170001	HST402-14J00 アジア・日本史系演習AⅡ	2	休講		3・4		
		170010	HST403-14J00 アジア・日本史系演習BⅠ	2	春	中 澤 克 昭	3・4		
		170011	HST404-14J00 アジア・日本史系演習BⅡ	2	秋	中 澤 克 昭	3・4		
		170020	HST405-14J00 アジア・日本史系演習CⅠ	2	春	川 村 信 三	3・4		
		170021	HST406-14J00 アジア・日本史系演習CⅡ	2	秋	川 村 信 三	3・4		
		170030	HST407-14J00 アジア・日本史系演習DⅠ	2	春	長 田 彰 文	3・4		
		170031	HST408-14J00 アジア・日本史系演習DⅡ	2	秋	長 田 彰 文	3・4		
		170040	HST409-14J00 アジア・日本史系演習EⅠ	2	春	大 川 裕 子	3・4		
		170041	HST410-14J00 アジア・日本史系演習EⅡ	2	秋	大 川 裕 子	3・4		

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択必修科目	演習	170050	HST411-14j00	アジア・日本史系演習FⅠ	2	春	笹 川 裕 史	3・4	
		170051	HST412-14j00	アジア・日本史系演習FⅡ	2	秋	笹 川 裕 史	3・4	
		170100	HST413-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習AⅠ	2	春	中 川 垂 希	3・4	
		170101	HST414-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習AⅡ	2	秋	中 川 垂 希	3・4	
		170110	HST415-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習BⅠ	2	春	藤 崎 衛	3・4	
		170111	HST416-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習BⅡ	2	秋	藤 崎 衛	3・4	
		170120	HST417-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習CⅠ	2	春	坂 野 正 則	3・4	
		170121	HST418-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習CⅡ	2	秋	坂 野 正 則	3・4	
		170130	HST419-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習DⅠ	2	春	井 上 茂 子	3・4	
		170131	HST420-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習DⅡ	2	秋	井 上 茂 子	3・4	
	特講	172206	HST323-14j00	古文書学概論	2	春	中 澤 克 昭	2	隔年開講
		172207	HST324-14j00	古文書学特論	2	休講		2	隔年開講
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2	春	*梅 沢 恵	2～4	
		170400	HST302-14j00	歴史学特講 (日本古代史)	2	休講		2～4	隔年開講
		170410	HST303-14j00	歴史学特講 (日本中世史)	2	春	中 澤 克 昭	2～4	隔年開講
		170420	HST304-14j00	歴史学特講 (日本中世政治史)	2	休講		2～4	隔年開講
		170430	HST305-14j00	歴史学特講 (日本仏教史)	2	秋	西 岡 芳 文	2～4	隔年開講
		170440	HST306-14j00	歴史学特講 (日欧交渉史)	2	休講		2～4	
		170460	HST307-14j00	歴史学特講 (超域史)	2	春	*黒 嶋 敏	2～4	
		170470	HST308-14m00	歴史学特講 (日本近代史)	2	秋	*内 田 力	2～4	○
		170480	HST309-14j00	歴史学特講 (国際関係史)	4	春	長 田 彰 文	2～4	週2コマ開講
				歴史学特講 (東洋考古学)		休講			
				歴史学特講 (中国古代・中世史)		春	大 川 裕 子	2～4	
		170500	HST312-14j00	歴史学特講 (朝鮮伝統社会と儒教倫理)	2	秋	*山 内 弘 一	2～4	
		170510	HST313-14j00	歴史学特講 (中国近現代社会政治史)	2	秋	笹 川 裕 史	2～4	
		165701	ART302-14j00	東洋美術史	2	休講		2～4	隔年開講
		170520	HST314-14m00	歴史学特講 (西洋古代史)	2	春	中 川 垂 希	2～4	○
		170530	HST315-14m00	歴史学特講 (西洋中世史)	2	休講		2～4	
		170540	HST316-14m00	歴史学特講 (フランス史の諸問題)	2	秋	坂 野 正 則	2～4	○
				歴史学特講 (西洋文化史)		秋	*赤 江 雄 一		○
		170560	HST318-14m00	歴史学特講 (西洋近現代政治社会史)	2	秋	井 上 茂 子	2～4	
		174004	ART303-14j00	西洋美術史	2	春	*安 藤 さやか	2～4	隔年開講, [150名]
		170570	HST319-14j00	歴史学特講(事例研究)Ⅰa	1	3Q	藤 崎 衛	2～4	
		170580	HST320-14j00	歴史学特講(事例研究)Ⅰb	1	4Q	藤 崎 衛	2～4	
		170590	HST321-14j00	歴史学特講(事例研究)Ⅱa	1	3Q	川 村 信 三	2～4	
		170600	HST322-14j00	歴史学特講(事例研究)Ⅱb	1	4Q	川 村 信 三	2～4	
		BGS50500	GST205-21j00	グローバル・ヒストリー	2	秋			(他) 総合グローバル学科

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新 聞

学科科目（選択科目）・・・38 単位

◎史学科開講科目担当表

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	174006	HST103-14j00	日本通史	2	春	*藤 本 頼 人	1～4		
	174007	HST104-14j00	外国史	2	秋	コーディネータ 笹 川 裕 史	1～4		輪講
	174009	POL101-14j00	政治学	2	秋	*イザンベール 真美	1～4		[200名]
	174011	SOC201-14j00	社会学	2	秋	*川 端 浩 平	1～4		
	172001	GEO201-14j00	地理学Ⅰ	2	春	*山 本 充	1～4		
	172002	GEO202-14j00	地理学Ⅱ	2	秋	*山 本 充	1～4		
	174005	GEO101-14j00	地誌学	2	春	*松 尾 容 孝	1～4		
	123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史A	2					文学部横断型人文学プログラム ジャパノロジーコース
	123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史B	2					文学部横断型人文学プログラム ジャパノロジーコース
	123006	HUM319-12j00	キリシタン文化史A	2					文学部横断型人文学プログラム ジャパノロジーコース
	123007	HUM320-12j00	キリシタン文化史B	2					文学部横断型人文学プログラム ジャパノロジーコース
	624530	CCP102-03j00	博物館学概論	2					(他) 学芸員課程
	624580	CCP104-03j00	博物館経営論	2					(他) 学芸員課程
	624550	CCP103-03j00	博物館資料論	2					(他) 学芸員課程
	970590	THE222-91j00	キリスト教の成立とその時代	2					(他) 神学部
	950930	THE207-91j00	キリスト教の歴史Ⅰ	2					(他) 神学部
	950931	THE208-91j00	キリスト教の歴史Ⅱ	2					(他) 神学部
	957606	THE319-91j00	聖書考古学	2					(他) 神学部
	121400	PHL209-11j00	キリスト教思想史	2					(他) 哲学科
	125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4					(他) 哲学科
	128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4					(他) 哲学科
	128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4					(他) 哲学科
	128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1					(他) 哲学科
	128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1					(他) 哲学科
	126721	PHL323-11j00	人間論Ⅰ	2					(他) 哲学科
	126722	PHL324-11j00	人間論Ⅱ	2					(他) 哲学科
	127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2					(他) 哲学科
	127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2					(他) 哲学科
	127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2					(他) 哲学科
	127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2					(他) 哲学科
	186822	CUL101-15e00	日本文化史Ⅰ	2					(他) 国文学科
	186821	CUL102-15e00	日本文化史Ⅱ	2					(他) 国文学科
	220408	HST401-17g00	ドイツ文化・思想史1	2					(他) ドイツ文学科
	220409	HST402-17g00	ドイツ文化・思想史2	2					(他) ドイツ文学科
	240142	CUL202-18f00	現代のフランス	2					(他) フランス文学科
	140411	EDU203-81j00	日本教育史Ⅰ	2					(他) 教育学科
	140412	EDU204-81j00	日本教育史Ⅱ	2					(他) 教育学科
	337011	JUR303-30j00	西洋法制史	2					(他) 法学部
	501314	ANA303-50e00	INTRODUCTION TO HISTORY OF U.S.A. 1	2					(他) 外国語学部, 旧「米国史概説Ⅰ」
	501315	ANA304-50e00	INTRODUCTION TO HISTORY OF U.S.A. 2	2					(他) 外国語学部, 旧「米国史概説Ⅱ」
	501367	ANA311-50e00	TOPICS IN AMERICAN HISTORY	2					(他) 外国語学部, 旧「米国特講Ⅰ, Ⅱ」, 「Topics in American History 1, 2」
	539305	AEU321-50j00	オーストリア文化史	2					(他) 外国語学部, 旧「オーストリア文化史Ⅰ」, 「同2」
	549412	AEU333-50j00	フランス近現代史研究	2					(他) 外国語学部
	690123	AEU349-50j00	西概史	2					(他) 外国語学部
	690124	ALA203-50j00	西米概史	2					(他) 外国語学部
	557027	AEU339-50j00	西史特講A	2					(他) 外国語学部
	557028	AEU340-50j00	西史特講B	2					(他) 外国語学部

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	558880	AEU342-50j00	西美術史概論	2					(他) 外国語学部 旧「西・西米美術史A-1」「西・西米美術史A-2」 「西・西米美術史B-1」 「西・西米美術史B-2」 「西美術史A-1」 「西美術史A-2」 「西美術史B-1」 「西美術史B-2」
	558890	AEU343-50j00	西美術史特論	2					(他) 外国語学部
	690144	ALA204-50j00	ブラジル史	2					(他) 外国語学部, 旧「ポルトガル語圏の歴史C」
	BGS52500	IRS306-21j00	国際政治史1	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS52501	IRS307-21j00	国際政治史2	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS54500	ASA300-21j00	東南アジア考古学	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS54600	ASA301-21j00	東南アジア史 (前近代)	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS54700	ASA302-21j00	東南アジア史 (近現代) 1	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS54701	ASA303-21j00	東南アジア史 (近現代) 2	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS56000	AME300-21j00	中東イスラーム史 (前近代)	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS56100	AME301-21j00	中東政治史	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS58300	AME318-21e00	現代中東社会論	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS55600	ASA314-21j00	アジア文化遺産研究	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS57506	ASA400-21j00	特講 (文化財保存と国際協力)	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS56700	AME307-21j00	イスラームとジェンダー	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS55400	ASA312-21j00	南アジア史	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS57100	AAF311-21j00	アフリカ史	2					(他) 総合グローバル学科
	HST302	HST302-65e00	TOPICS IN HISTORY1	4					(他) 国際教養学部
	HST303	HST303-65e00	TOPICS IN HISTORY2	4					(他) 国際教養学部
	HST463	HST463-65e00	ISSUES IN CHINESE HISTORY	4					(他) 国際教養学部
	HST471	HST471-65e00	THE EURO-ASIAN ENCOUNTER	4					(他) 国際教養学部
	ART461	ART461-65e00	SEMINAR IN ART HISTORY1	4					(他) 国際教養学部
	RPH303	RPH303-65e00	THE ENCOUNTER OF RELIGIONS IN THE MODERN WORLD	4					(他) 国際教養学部
	HST251	HST251-65e00	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION1	4					(他) 国際教養学部
	HST252	HST252-65e00	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION2	4					(他) 国際教養学部
	HST261	HST261-65e00	HISTORY OF CHINESE CIVILIZATION	4					(他) 国際教養学部
	854825	ENG152-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	854827	ENG153-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	854826	ENG252-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	854828	ENG253-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	854829	ENG160-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	854831	ENG161-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	854830	ENG262-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	854832	ENG263-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	850264	ENG162-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	850266	ENG163-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	850265	ENG264-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	850267	ENG265-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	850260	ENG164-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	850262	ENG165-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	850261	ENG266-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	850263	ENG267-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	854872	ENG170-01e00	JAPANOLOGY (HISTORY) A	2					(他) 言語教育研究センター※
	854873	ENG171-01e00	JAPANOLOGY (HISTORY) B	2					(他) 言語教育研究センター※

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2					(他) 言語教育研究センター※
	854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター※
	854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター※
	850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他) 言語教育研究センター※
	850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他) 言語教育研究センター※
	854886	ENG126-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター※
	854887	ENG226-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター※
	854888	ENG127-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター※
	854889	ENG227-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター※

選択科目については、備考欄にある各科目の開講学科記載の「履修上の注意」をよく読むこと。

※英語選択科目については、14年次生以降の学生を対象とする。

◎その他

<14年次生以降>

履修度	科目 コード	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目		他学部他学科開講科目(語学 科目を除く) ・課程科目(実習を除く) ・文学部横断型人文学プログラ ム	各開講科目担当表および 「文学部横断型人文学プロ グラム」 p.226～を参照					20単位まで選択科目に算入可
		語学科目必修・選択必修で履 修した以外の指定された語 学科目	要覧p.109(語学科目のペー ジ)参照					同一の言語を4単位以上修得した場合、1言語に限り4 単位を選択科目として算入可

<13年次生以前>

履修度	科目 コード	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目		他学部他学科科目 ・課程科目(実習を除く) ・文学部横断型人文学プログラ ム ・学科科目としての外国語(必 修・選択必修で履修した以 外の同一外国語4単位)	各開講科目担当表および 「文学部横断型人文学プロ グラム」p.226～を参照					24単位まで選択科目に算入可

国文学科

〔教育研究上の目的〕

日本文化研究の中核を担う学科として、国文学・国語学・漢文学の有機的連関のもと、古典学を教育・研究の基盤にすえ、読解力・思考力・表現力を鍛えながら、人間・社会・文化の本質を問う学識と見識を養うこと

〔人材養成の目的〕

専門性と学際性を兼ね備えた多角的な思考方法の養成を重視し、教育・研究の世界をはじめ、国際化のなかで貢献する人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、原典資料を精密に解説する力を持ち、そこから得られた確実な論拠に基づいて、独自の見解を説得力のある形で公表することができることを目指し、どのような時代・分野を専攻する者でも、国文学（日本文学）・国語学（日本語学）・漢文学の三分野を偏りなく学びます。学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めており、卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

- 江戸期以前の原典資料が正確に解説できる技術を身に付け、そのために必要な、背景の文学史・国語史の知識を活用する能力
- 江戸期以降の板本や、近代・現代の多種のメディアを理解し、それらに依存した各時代の言語表現についての、的確な判断力
- 上代から現代に至る各時代の言語作品の歴史とそれぞれの特質を、原典資料に基づいて理解し、諸学説の得失を根拠を以て論じる能力
- 各時代の日本語の音韻・文法特徴を、具体的な言語作品に基づいて調査する方法を修得し、その調査に基づき独自の見解を発表する能力
- 漢文訓読の技術を身に付け、漢文訓読の歴史を把握した上で、漢文表現が日本語にもたらした精華を理解して、文語文・漢文を味読する能力
- 上記の知見と判断力・表現力の醸成の上に、卒業論文を執筆し、客観的で着実な原典解説に基づいて、独自の見解を主体的に主張し、しかもそれが独善に陥らないような対話性・協働性

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科は、ディプロマ・ポリシーに沿って、国文学（日本文学）・国語学（日本語学）・漢文学の三分野を偏りなく学ぶことにより、日本の言語文化の精髓に達し得るように、原典資料の精密な読解を重視し、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

- 江戸期以前の原典資料が正確に解説できるような導入・指導を行ない、併せて、そのために必要な背景の文学史・国語史の知識を与える。
- 江戸期以降の板本や、近代・現代の多種のメディアについての指導を行ない、各時代の言語表現との相関について、的確な判断力を養う。
- 上代から現代に至る各時代の言語作品の歴史とそれぞれの特質を、原典資料に基づいて理解させ、主要な学説・論争について、根拠を以て論じ得る力を養う。
- 各時代の日本語の音韻・文法特徴を、具体的な言語作品に基づいて調査する方法を修得させ、その調査に基づき独自の見解が発表できるように指導する。
- 漢文訓読の技術を身に付けさせ、漢文訓読の歴史について指導した上で、漢文表現が日本語にもたらした精華を紹介して、文語文・漢文を味読させる。
- 上記の知見と判断力・表現力の醸成の上に、卒業論文を課し、客観的で着実な原典解説に基づいて独自の見解を主体的に主張させ、それが独善に陥らないための対話性・協働性を、論文指導の過程で養う。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

15年次生以降

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位				学科専門科目 (必修28単位，選択必修34単位，選択32単位)
合計	124単位				

14年次生

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	100単位				学科専門科目 (必修46単位，選択必修30単位，選択24単位)
合計	130単位				

12～13年次生

全学共通科目	30単位	{	必修	10単位	{	体育	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	16単位			
学科科目	100単位						(必修46単位，選択必修30単位，選択24単位)
合計	130単位						

2. 標準配当表

15年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウェルネスと身体	2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通として認められる科目（学全科目）は4単位まで全学共通科目の選択科目に充当できる。 ※語学科目は8単位まで全学共通科目の選択科目に充当できる。							
								高学年向け教養科目	2

(注) 語学の履修方法については、p.109～を参照。

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (28単位)	古典文学基礎	2			研究法	2	卒業論文Ⅰ(注1) 卒業論文Ⅱ(注2)	1 3
		近代文学基礎	2						
		国語学基礎	2						
		漢文学基礎	2						
		古典文学概説	2						
		近代文学概説	2						
		国語学概説	2						
		漢文学概説	2						
	選択必修 (34単位)	近代文学史		2					
		国語史概説		2					
		漢文学史		2					
		古典文学史A 古典文学史B 古典文学史C 古典文学史D	(注3)		内 4 2 単位 科目				
		卒業論文を国文学の分野で作成する場合		古典文学・近代文学特講科目、古典文学講読(注4)		6			
				古典文学・近代文学演習科目(注5)		12			
				他に国語学および漢文学より各4単位以上(注6)		12			
		卒業論文を国語学の分野で作成する場合		国語学特講科目、国語学講読(注4)		6			
				国語学演習科目		12			
				他に国文学および漢文学より各4単位以上(注6)		12			
	選択 (32単位)	卒業論文を漢文学の分野で作成する場合		漢文学特講科目、漢文学講読(注4)		6			
				漢文学演習科目		12			
				他に国文学および国語学より各4単位以上(注6)		12			
	選択 (32単位)			①学科開講科目(基礎科目・文学史・概説科目・研究法、及び同内容の科目の重複履修は認められない)、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)、④指定の英語選択科目で充当することができる。ただし、②と③と④で充当できるのは18単位までである。		32			

(注1) 卒業論文Ⅰの評価・成績はP(合格)・X(不合格)により判定される。

(注2) 卒業論文Ⅱは、卒業論文Ⅰを修得していなければ、履修することはできない(同時履修は認められない)。

(注3) 古典文学史 ABCDについては、教職希望者は4科目すべての履修が望ましい。

(注4) 古典文学講読・国語学講読・漢文学講読については、重複履修は認められない。

(注5) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習4単位以上を含むこと。

(注6) 演習4単位以上を含むこと。

14年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウェルネスと身体	2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで全学共通の選択科目に充当できる。 ※語学科目は8単位まで全学共通の選択科目に充当できる。							
					高学年向け教養科目				

(注) 語学科目の履修方法については、p.109～を参照。

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (100単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎Ⅰ	2	国文学概説Ⅰ	2	研究法(Ⅰ)	2	卒業論文Ⅰ(注1)	1
		古典文学基礎Ⅱ	2	国文学概説Ⅱ	2	研究法(Ⅱ)	2	卒業論文Ⅱ(注2)	5
		近代文学基礎Ⅰ	2	国語学概説Ⅰ	2				
		近代文学基礎Ⅱ	2	国語学概説Ⅱ	2				
		国語学基礎Ⅰ	2	漢文学概説Ⅰ	2				
		国語学基礎Ⅱ	2	漢文学概説Ⅱ	2				
		漢文学基礎Ⅰ	2						
		漢文学基礎Ⅱ	2						
	選択必修 (30単位)	国文学史A		国文学史A	2				
		国文学史B		国文学史B	2				
		国文学史C		国文学史C	2				
		国文学史D		国文学史D	2				
				卒業論文を国文学の分野で作成する場合		古典文学・近代文学特講科目			6
						古典文学・近代文学演習科目(注3)			12
	選択 (24単位)			卒業論文を国語学の分野で作成する場合		他に国語学および漢文学より各4単位以上(注4)			12
						国語学特講科目、国語史概説Ⅰ・Ⅱ			6
						国語学演習科目			12
						他に国文学および漢文学より各4単位以上(注4)			12
	選択 (24単位)			卒業論文を漢文学の分野で作成する場合		漢文学特講科目			6
						漢文学演習科目			12
						他に国文学および国語学より各4単位以上(注4)			12
						①本学科開講科目(基礎科目・国文学史・概説科目・研究法、及び同内容の科目の重複履修は認められない)、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(語学科目を除く)、④指定の英語選択科目で充当することができる。ただし、②と③と④で充当できるのは18単位までである。			24

(注1) 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」に分割された。

卒業論文Ⅰの評価・成績はP(合格)・X(不合格)により判定される。

(注2) 卒業論文Ⅱは、卒業論文Ⅰを修得していなければ、履修することはできない(同時履修は認められない)。

(注3) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習4単位以上を含むこと。

(注4) 演習4単位以上を含むこと。

12～13年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウェルネスと身体	2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (16単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語 (1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4				

(注) 外国語科目については p.183～を確認すること。

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (100 単位)	必修 (46 単位)	古典文学基礎Ⅰ	2	国文学概説Ⅰ	2	研究法 (1)	2	卒業論文Ⅰ (注4)	1	
		古典文学基礎Ⅱ (注1)	2	国文学概説Ⅱ	2	研究法 (2)	2	卒業論文Ⅱ (注5)	5	
		近代文学基礎Ⅰ	2	国語学概説Ⅰ	2					
		近代文学基礎Ⅱ	2	国語学概説Ⅱ	2					
		国語学基礎Ⅰ	2	漢文学概説Ⅰ	2					
		国語学基礎Ⅱ	2	漢文学概説Ⅱ	2					
		漢文学基礎Ⅰ	2							
		漢文学基礎Ⅱ	2							
		国文学史A				2				
		国文学史B				2				
	国文学史C				2					
	国文学史D				2					
	選択必修 (30 単位)	卒業論文を国文学の分野で作成する場合		古典文学・近代文学特講科目						6
				古典文学・近代文学演習科目 (注2)						12
				他に国語学および漢文学より各4単位以上 (注3)						12
		卒業論文を国語学の分野で作成する場合		国語学特講科目, 国語史概説Ⅰ・Ⅱ						6
				国語学演習科目						12
				他に国文学および漢文学より各4単位以上 (注3)						12
		卒業論文を漢文学の分野で作成する場合		漢文学特講科目						6
				漢文学演習科目						12
	他に国文学および国語学より各4単位以上 (注3)						12			
	選択 (24 単位)			①本学科開講科目 (基礎科目・国文学史・概説科目・研究法, 及び同内容の科目の重複履修は認められない), ②課程科目 (実習を除く), ③他学部他学科の「学科科目」 (外国語科目を除く) で充当することができる。 ただし, ②と③で充当できるのは18単位までである。外国語は同一言語を6単位以上修得した場合のみ, 6単位を卒業単位に充当できる (②と③の18単位に含まれる)。						24

(注1) 古典文学基礎Ⅱは, 古典文学基礎Ⅰを修得していなければ, 履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は, 古典文学演習 4 単位以上を含むこと。

(注3) 演習各分野 2 単位合計 4 単位以上を含むこと。

(注4) 「卒業論文」は, 2015 年度に「卒業論文Ⅰ」, 「卒業論文Ⅱ」に分割された。卒業論文Ⅰの評価・成績は P (合格)・X (不合格) により判定される。

(注5) 卒業論文Ⅱは, 卒業論文Ⅰを修得していなければ, 履修することはできない(同時履修は認められない)。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

3. 履修上の注意

12～13年次生

① 学科科目について

- (1) 必修科目は、「標準配当表」により履修することを原則とする。
- (2) 選択必修科目は「標準配当表」に所要単位数が記されている。所要単位以上に履修した場合は、選択科目として認められる。
- (3) 特講・演習科目については、重複履修を認め、所定の単位に充当する（ただし同内容のものは除く）。
- (4) 演習科目の受講者数は、原則として30人以内とする。登録方法については、在校生ガイダンスの指示に従うこと。
- (5) 他学部・他学科の学科科目〔国文学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習以外の課程科目（科目コード620000番台）を含む。〕は、18単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 外国語科目について

- (1) 全学共通科目としての外国語については、英語8単位の履修を標準とする。なお、英語以外の同一外国語を卒業単位に充当したい者は学科長に相談すること。また、履修上の注意についてはp.183～を参照のこと。
- (2) 学科科目としての外国語については、全学共通科目で選択した以外の同一外国語を6単位以上修得した場合のみ、6単位を選択科目として卒業単位に充当することができる。なお、履修上の注意についてはp.183～を参照のこと。

14年次生以降

① 学科科目について

- (1) 必修科目は、「標準配当表」により履修することを原則とする。
- (2) 選択必修科目は「標準配当表」に所要単位数が記されている。所要単位以上に履修した場合は、選択科目として認められる。
- (3) 特講・演習科目については、重複履修を認め、所定の単位に充当する（ただし同内容のものは除く）。
- (4) 演習科目の受講者数は、原則として30人以内とする。登録方法については、在校生ガイダンスの指示に従うこと。
- (5) 他学部・他学科の学科科目〔国文学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習以外の課程科目（科目コード620000番台）を含む。〕および指定の英語選択科目は、18単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 語学科目について

履修上の注意についてはp.109～を参照のこと。

共通

① カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。重複履修については、基礎科目・概説科目を除く。また、同内容の科目の重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
181200 卒業論文	181201 卒業論文Ⅰ 181203 卒業論文Ⅱ
181602 近代文学基礎Ⅱ	183772 近代文学特講Ⅰa

*近代文学基礎Ⅱの読み替え科目として近代文学特講Ⅰaを履修する場合は、履修登録時に学科長と相談の上履修登録をすること。

【合併科目一覧表】

2014年次生以前カリキュラム開講科目	2015年次生以降カリキュラム開講科目
181404 古典文学基礎Ⅰ	181406 古典文学基礎
181405 古典文学基礎Ⅱ	181407 古典文学講読
181502 近代文学基礎Ⅰ	181503 近代文学基礎
181701 国語学基礎Ⅰ	181702 国語学基礎
181801 国語学基礎Ⅱ	181802 国語学講読
181902 漢文学基礎Ⅰ	181904 漢文学基礎
181903 漢文学基礎Ⅱ	181905 漢文学講読
180225 国文学史A	180230 古典文学史A
180226 国文学史B	180231 古典文学史B
180227 国文学史C	180232 古典文学史C
180228 国文学史D	180240 近代文学史
180410 国文学概説Ⅰ	180106 古典文学概説
180411 国文学概説Ⅱ	180206 近代文学概説
180310 国語学概説Ⅰ	180312 国語学概説
180311 国語学概説Ⅱ	180313 国語史概説
180800 漢文学概説Ⅰ	180802 漢文学概説
180801 漢文学概説Ⅱ	180803 漢文学史
182002 研究法(Ⅰ)	180224 研究法

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

② 卒業論文について

- (1) 卒業論文を提出する者は、原則としてその前年度までに基礎科目、概説科目、文学史、研究法を履修しなければならない。
- (2) 卒業論文は、最終学年において他の科目と同様に登録しなければならない。また、春学期は所定の時限に行う各指導教員の論文指導に毎週出席しなければならない。なお、11月末までに提出予定の卒業論文の題目を提出すること。
- (3) 装丁について
 - ア 規格 B5判縦書（ワープロ使用の上、プリントアウト）
* 上記以外の規格に従って提出する必要があると認められた者については、指導教員の許可を得て可とする。
 - イ 綴じ方 特に製本の必要はないが、黒表紙で綴じること。
 - ウ 梗概（800字以内）を添付すること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
 - イ 場所 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
 - ウ 時間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
 - エ 部数 2部
- (5) 「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
- (6) 「卒業論文Ⅰ」を春学期、「卒業論文Ⅱ」を秋学期の原則通りに履修しない場合は、履修登録前に学科長に相談すること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

④ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.21～を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
CLT	CHINESE LITERATURE	漢文学
CUL	CULTURE	文化
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
JAL	JAPANESE LANGUAGE STUDIES	国語学
JLT	JAPANESE LITERATURE	国文学
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑤ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.226～を参照すること。

4. 開講科目担当表

15年次生以降

学科科目（必修科目）・・・28単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	181406	JLT112-15j00	古典文学基礎	2	春	本 廣 陽 子	1		
	181503	JLT114-15j00	近代文学基礎	2	春	木 村 洋	1		
	181702	JAL102-15j00	国語学基礎	2	1Q	服 部 隆	1		
	181904	CLT103-15j00	漢文学基礎	2	春	福 井 辰 彦	1		
	180240	JLT109-15j00	近代文学史	2	秋	木 村 洋	1・2		
	180106	JLT201-15j00	古典文学概説	2	春	瀬 間 正 之	1		
	180206	JLT202-15j00	近代文学概説	2	秋	木 村 洋	1		
	180312	JAL203-15j00	国語学概説	2	2Q	豊 島 正 之	1		
	180313	JAL204-15j00	国語史概説	2	秋	服 部 隆	1・2		
	180802	CLT203-15j00	漢文学概説	2	秋	長 尾 直 茂	1		
	180803	CLT204-15j00	漢文学史	2	春	長 尾 直 茂	1・2		
	182004	GRP303-15j00	研究法	2	春	コーディネータ 本 廣 陽 子 木 村 洋	3		輪講
	181201	GRP401-15j00	卒業論文Ⅰ	1	春	国文学科教員	4		春の履修を原則とする
	181202	GRP402-15j00	卒業論文Ⅱ	3	秋	国文学科教員	4		秋の履修を原則とする

学科科目（選択必修科目）・・・34単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	180230	JLT105-15j00	古典文学史A	2	秋	瀬 間 正 之	1・2		
	180231	JLT106-15j00	古典文学史B	2	秋	本 廣 陽 子	1・2		
	180232	JLT107-15j00	古典文学史C	2	春	山 本 章 博	1・2		
	180233	JLT108-15j00	古典文学史D	2	秋	*津 田 眞 弓	1・2		
	181407	JLT205-15j00	古典文学講読	2	秋	山 本 章 博	2～4		
	181802	JAL205-15j00	国語学講読	2	春	豊 島 正 之	2～4		
	181905	CLT205-15j00	漢文学講読	2	秋	福 井 辰 彦	2～4		
	183760	JLT301-15j00	古典文学特講Ⅰa	2	春	瀬 間 正 之	2～4		
	183761	JLT302-15j00	古典文学特講Ⅰb	2	秋	瀬 間 正 之	2～4		
	183762	JLT303-15j00	古典文学特講Ⅱa	2	春	本 廣 陽 子	2～4		
	183763	JLT304-15j00	古典文学特講Ⅱb	2	秋	本 廣 陽 子	2～4		
	183764	JLT305-15j00	古典文学特講Ⅲa	2	休講		2～4		
	183765	JLT306-15j00	古典文学特講Ⅲb	2	休講		2～4		
	183766	JLT307-15j00	古典文学特講Ⅳa	2	春	山 本 章 博	2～4		
	183767	JLT308-15j00	古典文学特講Ⅳb	2	秋	山 本 章 博	2～4		
	183770	JLT309-15j00	近代文学特講Ⅰa	2	春	木 村 洋	2～4		
	183771	JLT310-15j00	近代文学特講Ⅰb	2	秋	木 村 洋	2～4		
	183772	JLT311-15j00	近代文学特講Ⅱa	2	春	*小 森 陽 一	2～4		
	183773	JLT312-15j00	近代文学特講Ⅱb	2	秋	*小 森 陽 一	2～4		
	187827	JAL301-15j00	国語学特講Ⅰa	2	2Q	服 部 隆	2～4		
	187828	JAL302-15j00	国語学特講Ⅰb	2	秋	服 部 隆	2～4		
	187829	JAL303-15j00	国語学特講Ⅱa	2	1Q	豊 島 正 之	2～4		
	187830	JAL304-15j00	国語学特講Ⅱb	2	秋	豊 島 正 之	2～4		
	187831	JAL305-15j00	国語学特講Ⅲa	2	秋	*菊 地 康 人	2～4		
	187832	JAL306-15j00	国語学特講Ⅲb	2	秋	*坂 本 清 恵	2～4		
	189003	CLT301-15j00	漢文学特講Ⅰa	2	春	長 尾 直 茂	2～4		
	189004	CLT302-15j00	漢文学特講Ⅰb	2	秋	長 尾 直 茂	2～4		
	189005	CLT303-15j00	漢文学特講Ⅱa	2	春	福 井 辰 彦	2～4		
	189006	CLT304-15j00	漢文学特講Ⅱb	2	秋	福 井 辰 彦	2～4		
	183201	JLT401-15j00	古典文学演習Ⅰa	2	春	瀬 間 正 之	2～4		[30名]
	183202	JLT402-15j00	古典文学演習Ⅰb	2	秋	瀬 間 正 之	2～4		[30名]
	183203	JLT403-15j00	古典文学演習Ⅱa	2	春	本 廣 陽 子	2～4		[30名]
	183204	JLT404-15j00	古典文学演習Ⅱb	2	秋	本 廣 陽 子	2～4		[30名]
	183205	JLT405-15j00	古典文学演習Ⅲa	2	春	山 本 章 博	2～4		[30名]
	183206	JLT406-15j00	古典文学演習Ⅲb	2	秋	山 本 章 博	2～4		[30名]
	183207	JLT407-15j00	古典文学演習Ⅳa	2	春	*津 田 眞 弓	2～4		[30名]

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択必修科目	183208	JLT408-15j00	古典文学演習Ⅳb	2	秋	*津 田 眞 弓	2～4		[30名]
	183209	JLT409-15j00	古典文学演習Ⅴa	2	休講		2～4		[30名]
	183210	JLT410-15j00	古典文学演習Ⅴb	2	休講		2～4		[30名]
	183251	JLT411-15j00	近代文学演習Ⅰa	2	春	木 村 洋	2～4		[30名]
	183252	JLT412-15j00	近代文学演習Ⅰb	2	秋	木 村 洋	2～4		[30名]
	183253	JLT413-15j00	近代文学演習Ⅱa	2	春	*鈴 木 啓 子	2～4		[30名]
	183254	JLT414-15j00	近代文学演習Ⅱb	2	秋	*鈴 木 啓 子	2～4		[30名]
	183255	JLT415-15j00	近代文学演習Ⅲa	2	春	*小 森 陽 一	2～4		[30名]
	183256	JLT416-15j00	近代文学演習Ⅲb	2	休講		2～4		[30名]
	183301	JAL401-15j00	国語学演習Ⅰa	2	春	服 部 隆	2～4		[30名]
	183302	JAL402-15j00	国語学演習Ⅰb	2	秋	服 部 隆	2～4		[30名]
	183303	JAL403-15j00	国語学演習Ⅱa	2	休講		2～4		[30名]
	183304	JAL404-15j00	国語学演習Ⅱb	2	休講		2～4		[30名]
	183305	JAL405-15j00	国語学演習Ⅲa	2	春	豊 島 正 之	2～4		[30名]
	183306	JAL406-15j00	国語学演習Ⅲb	2	秋	豊 島 正 之	2～4		[30名]
	183351	CLT401-15j00	漢文学演習Ⅰa	2	春	長 尾 直 茂	2～4		[30名]
	183352	CLT402-15j00	漢文学演習Ⅰb	2	秋	長 尾 直 茂	2～4		[30名]
	183353	CLT403-15j00	漢文学演習Ⅱa	2	春	福 井 辰 彦	2～4		[30名]
	183354	CLT404-15j00	漢文学演習Ⅱb	2	秋	福 井 辰 彦	2～4		[30名]

学科科目（選択科目）・・・32単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	学科選択科目	186822	CUL101-15e00	2	秋	*SCHWEMMER Patrick	1～4	○	
		186821	CUL102-15e00	2	休講		1～4	○	
		188107	TCP101-15j00	1	春	*永 由 徳 夫	1～4		[40名]
		188108	TCP102-15j00	1	秋	*永 由 徳 夫	1～4		[40名]
		188208	TCP103-15j00	1	春	*永 由 徳 夫	1～4		[40名]
		188209	TCP104-15j00	1	秋	*永 由 徳 夫	1～4		[40名]
		187519	TCP301-15j00	2	秋	*上 野 美穂子	3		
		187520	TCP302-15j00	2	春	*小 島 和	3		
		187521	TCP303-15j00	2	春	*比留間 健 一	3・4		
		187522	TCP304-15j00	2	秋	*上 野 美穂子	3・4		
	他学科開講科目	123004	HUM317-12j00	2					文学部横断型人文学プログラム
		123005	HUM318-12j00	2					文学部横断型人文学プログラム
		123006	HUM319-12j00	2					文学部横断型人文学プログラム
		123007	HUM320-12j00	2					文学部横断型人文学プログラム
		127206	PHL329-11j00	2					(他) 哲学科
		127207	PHL330-11j00	2					(他) 哲学科
		127905	PHL335-11j00	2					(他) 哲学科
		127906	PHL336-11j00	2					(他) 哲学科
		129001	PHL340-11j00	2					(他) 哲学科
		162605	ART301-14j00	2					(他) 史学科
		165701	ART302-14j00	2					(他) 史学科
		263503	JRN211-19j00	2					(他) 新聞学科
		263504	JRN212-19j00	2					(他) 新聞学科
	その他		文学部横断型人文学プログラム	文学部横断型人文学プログラム」, p.226～を参照すること					18単位まで選択科目に算入可
			他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)	各開講科目担当表を参照					
			学科指定の英語選択科目	p.283学科指定の英語選択科目参照			2～4		

14年次生以前

学科科目（必修科目）・・・46単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	181404	JLT110-15j00	古典文学基礎Ⅰ	2	春	本 廣 陽 子	1		(注1)
	181405	JLT111-15j00	古典文学基礎Ⅱ	2	秋	山 本 章 博	1		(注1)
	181502	JLT113-15j00	近代文学基礎Ⅰ	2	春	木 村 洋	1		(注1)
	181701	JAL101-15j00	国語学基礎Ⅰ	2	1Q	服 部 隆	1		(注1)
	181801	JAL103-15j00	国語学基礎Ⅱ	2	春	豊 島 正 之	1		(注1)
	181902	CLT101-15j00	漢文学基礎Ⅰ	2	春	福 井 辰 彦	1		(注1)
	181903	CLT102-15j00	漢文学基礎Ⅱ	2	秋	福 井 辰 彦	1		(注1)
	180225	JLT101-15j00	国文学史A	2	秋	瀬 間 正 之	1・2		(注1)
	180226	JLT102-15j00	国文学史B	2	秋	本 廣 陽 子	1・2		(注1)
	180227	JLT103-15j00	国文学史C	2	春	山 本 章 博	1・2		(注1)
	180228	JLT104-15j00	国文学史D	2	秋	木 村 洋	1・2		(注1)
	180410	JLT203-15j00	国文学概説Ⅰ	2	春	瀬 間 正 之	2		(注1)
	180411	JLT204-15j00	国文学概説Ⅱ	2	秋	木 村 洋	2		(注1)
	180310	JAL201-15j00	国語学概説Ⅰ	2	2Q	豊 島 正 之	2		(注1)
	180311	JAL202-15j00	国語学概説Ⅱ	2	秋	服 部 隆	2		(注1)
	180800	CLT201-15j00	漢文学概説Ⅰ	2	秋	長 尾 直 茂	2		(注1)
	180801	CLT202-15j00	漢文学概説Ⅱ	2	春	長 尾 直 茂	2		(注1)
	182002	GRP301-15j00	研究法 (1)	2	春	コーディネータ 本 廣 陽 子 木 村 洋	3		輪講 (注1)
	182003	GRP302-15j00	研究法 (2)	2	秋	国文学科教員	3		
	181201	GRP401-15j00	卒業論文Ⅰ	1	春	国文学科教員	4		旧「卒業論文」 Ⅰは春の履修を原則とする
	181203	GRP403-15j00	卒業論文Ⅱ	5	秋	国文学科教員	4		Ⅱは秋の履修を原則とする

学科科目（選択必修科目）・・・30単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	183760	JLT301-15j00	古典文学特講Ⅰa	2	春	瀬 間 正 之	2～4		
	183761	JLT302-15j00	古典文学特講Ⅰb	2	秋	瀬 間 正 之	2～4		
	183762	JLT303-15j00	古典文学特講Ⅱa	2	春	本 廣 陽 子	2～4		
	183763	JLT304-15j00	古典文学特講Ⅱb	2	秋	本 廣 陽 子	2～4		
	183764	JLT305-15j00	古典文学特講Ⅲa	2	休講		2～4		
	183765	JLT306-15j00	古典文学特講Ⅲb	2	休講		2～4		
	183766	JLT307-15j00	古典文学特講Ⅳa	2	春	山 本 章 博	2～4		
	183767	JLT308-15j00	古典文学特講Ⅳb	2	秋	山 本 章 博	2～4		
	183770	JLT309-15j00	近代文学特講Ⅰa	2	春	木 村 洋	2～4		
	183771	JLT310-15j00	近代文学特講Ⅰb	2	秋	木 村 洋	2～4		
	183772	JLT311-15j00	近代文学特講Ⅱa	2	春	*小 森 陽 一	2～4		
	183773	JLT312-15j00	近代文学特講Ⅱb	2	秋	*小 森 陽 一	2～4		
	187827	JAL301-15j00	国語学特講Ⅰa	2	2Q	服 部 隆	2～4		
	187828	JAL302-15j00	国語学特講Ⅰb	2	秋	服 部 隆	2～4		
	187829	JAL303-15j00	国語学特講Ⅱa	2	1Q	豊 島 正 之	2～4		
	187830	JAL304-15j00	国語学特講Ⅱb	2	秋	豊 島 正 之	2～4		
	187831	JAL305-15j00	国語学特講Ⅲa	2	秋	*菊 地 康 人	2～4		
	187832	JAL306-15j00	国語学特講Ⅲb	2	秋	*坂 本 清 恵	2～4		
	189003	CLT301-15j00	漢文学特講Ⅰa	2	春	長 尾 直 茂	2～4		
	189004	CLT302-15j00	漢文学特講Ⅰb	2	秋	長 尾 直 茂	2～4		
	189005	CLT303-15j00	漢文学特講Ⅱa	2	春	福 井 辰 彦	2～4		
	189006	CLT304-15j00	漢文学特講Ⅱb	2	秋	福 井 辰 彦	2～4		
	183201	JLT401-15j00	古典文学演習Ⅰa	2	春	瀬 間 正 之	2～4		[30名]
	183202	JLT402-15j00	古典文学演習Ⅰb	2	秋	瀬 間 正 之	2～4		[30名]
	183203	JLT403-15j00	古典文学演習Ⅱa	2	春	本 廣 陽 子	2～4		[30名]
	183204	JLT404-15j00	古典文学演習Ⅱb	2	秋	本 廣 陽 子	2～4		[30名]
	183205	JLT405-15j00	古典文学演習Ⅲa	2	春	山 本 章 博	2～4		[30名]
	183206	JLT406-15j00	古典文学演習Ⅲb	2	秋	山 本 章 博	2～4		[30名]
	183207	JLT407-15j00	古典文学演習Ⅳa	2	春	*津 田 眞 弓	2～4		[30名]
	183208	JLT408-15j00	古典文学演習Ⅳb	2	秋	*津 田 眞 弓	2～4		[30名]

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	183209	JLT409-15j00	古典文学演習Ⅴa	2	休講		2～4		[30名]
	183210	JLT410-15j00	古典文学演習Ⅴb	2	休講		2～4		[30名]
	183251	JLT411-15j00	近代文学演習Ⅰa	2	春	木 村 洋	2～4		[30名]
	183252	JLT412-15j00	近代文学演習Ⅰb	2	秋	木 村 洋	2～4		[30名]
	183253	JLT413-15j00	近代文学演習Ⅱa	2	春	*鈴木 啓 子	2～4		[30名]
	183254	JLT414-15j00	近代文学演習Ⅱb	2	秋	*鈴木 啓 子	2～4		[30名]
	183255	JLT415-15j00	近代文学演習Ⅲa	2	春	*小 森 陽 一	2～4		[30名]
	183256	JLT416-15j00	近代文学演習Ⅲb	2	休講		2～4		[30名]
	183301	JAL401-15j00	国語学演習Ⅰa	2	春	服 部 隆	2～4		[30名]
	183302	JAL402-15j00	国語学演習Ⅰb	2	秋	服 部 隆	2～4		[30名]
	183303	JAL403-15j00	国語学演習Ⅱa	2	休講		2～4		[30名]
	183304	JAL404-15j00	国語学演習Ⅱb	2	休講		2～4		[30名]
	183305	JAL405-15j00	国語学演習Ⅲa	2	春	豊 島 正 之	2～4		[30名]
	183306	JAL406-15j00	国語学演習Ⅲb	2	秋	豊 島 正 之	2～4		[30名]
	183351	CLT401-15j00	漢文学演習Ⅰa	2	春	長 尾 直 茂	2～4		[30名]
	183352	CLT402-15j00	漢文学演習Ⅰb	2	秋	長 尾 直 茂	2～4		[30名]
	183353	CLT403-15j00	漢文学演習Ⅱa	2	春	福 井 辰 彦	2～4		[30名]
	183354	CLT404-15j00	漢文学演習Ⅱb	2	秋	福 井 辰 彦	2～4		[30名]

学科科目（選択科目）・・・24単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	学科選択科目	186822	CUL101-15e00	2	秋	*SCHWEMMER Patrick	1～4	○	
		186821	CUL102-15e00	2	休講		1～4	○	
		188107	TCP101-15j00	1	春	*永 由 徳 夫	1～4		[40名]
		188108	TCP102-15j00	1	秋	*永 由 徳 夫	1～4		[40名]
		188208	TCP103-15j00	1	春	*永 由 徳 夫	1～4		[40名]
		188209	TCP104-15j00	1	秋	*永 由 徳 夫	1～4		[40名]
		187519	TCP301-15j00	2	秋	*上 野 美穂子	3		
		187520	TCP302-15j00	2	春	*小 島 和	3		
		187521	TCP303-15j00	2	春	*比留間 健 一	3・4		
		187522	TCP304-15j00	2	秋	*上 野 美穂子	3・4		
	他学科開講科目	123004	HUM317-12j00	2					文学部横断型人文学 プログラム
		123005	HUM318-12j00	2					文学部横断型人文学 プログラム
		123006	HUM319-12j00	2					文学部横断型人文学 プログラム
		123007	HUM320-12j00	2					文学部横断型人文学 プログラム
		127206	PHL329-11j00	2					(他) 哲学科
		127207	PHL330-11j00	2					(他) 哲学科
		127905	PHL335-11j00	2					(他) 哲学科
		127906	PHL336-11j00	2					(他) 哲学科
		129001	PHL340-11j00	2					(他) 哲学科
		162605	ART301-14j00	2					(他) 史学科
		165701	ART302-14j00	2					(他) 史学科
		263503	JRN211-19j00	2					(他) 新聞学科
		263504	JRN212-19j00	2					(他) 新聞学科
	その他		文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p.226～を参照すること					18単位まで選択科目に算入可
			他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照					
			学科指定の英語選択科目	p.283学科指定の英語選択科目参照(注2)			2～4		

(注1) 合併科目一覧表を参照すること。

(注2) 14年次生以降のみ対象

【14年次生以降対象】

学科科目（選択科目）に算入できる英語選択科目

学科指定英語選択科目	854842	ENG150-01e00	LITERATURE IN ENGLISH A	2				(他)言語教育研究センター
	854844	ENG151-01e00	LITERATURE IN ENGLISH B	2				(他)言語教育研究センター
	854843	ENG250-01e00	LITERATURE IN ENGLISH A	2				(他)言語教育研究センター
	854845	ENG251-01e00	LITERATURE IN ENGLISH B	2				(他)言語教育研究センター
	854872	ENG170-01e00	JAPANOLOGY(HISTORY) A	2				(他)言語教育研究センター
	854873	ENG171-01e00	JAPANOLOGY(HISTORY) B	2				(他)言語教育研究センター
	854870	ENG168-01e00	JAPANOLOGY(LITERATURE) A	2				(他)言語教育研究センター
	854871	ENG169-01e00	JAPANOLOGY(LITERATURE) B	2				(他)言語教育研究センター
	854880	ENG268-01e00	JAPANOLOGY(LITERATURE) A	2				(他)言語教育研究センター
	854881	ENG269-01e00	JAPANOLOGY(LITERATURE) B	2				(他)言語教育研究センター

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

英文学科

〔教育研究上の目的〕

英米の文学、思想、文化の知見を広めるとともに、体系的かつ批判的な視点から問題を見つけ、調査・分析によって得た結果を日英両言語で論理的に伝達する能力を身につけること

〔人材養成の目的〕

言語、文化、思想、歴史、社会の深い理解に基づく見識と高度なコミュニケーション能力を用い、国際社会において現実に起こりうる未知の諸問題に対処できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、人間的営為に必然的に付随する意味の多義性、曖昧さを読み解くためのリテラシーを獲得する人材の養成を目的として、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

1. 知的訓練を体系的に積み重ねることによって、社会のさまざまな側面で遭遇する現実的な課題に対し、自らの置かれた立場を見失うことなく対処する能力
2. 文化の多様性、異文化理解といった概念を、社会の表層を上滑りする言説としてではなく、自らの言葉で再構築、再解釈する必要性を認識するために不可欠な読解力、思考力、想像力、表現力
3. 言語芸術に限らず、あらゆる学問にとって必須の言語運用能力が高まり、日本語と英語では現実の表象の仕方が異なることが理解でき、発信・受信の双方向において言語表現の多様性への感受性
4. 言語の有用的側面の先に存在する、学問という知的営為がもたらす豊かさの重要性を実感する能力
5. 日英両語における高水準の言語能力および英語圏の言語、文学、歴史、文化に関する系統的な専門知識を修得し、それを実社会での生活や仕事に活用する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、言語の社会的側面と言語芸術としての側面の両者に重点を置くことで、リテラシー獲得のための相乗効果が得られるよう、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 4年間の学修過程のなかで、3つに大別された専門領域コースのいずれかを選択し、それぞれの領域に必要な専門的知識を順を追って体系的に学ぶことにより、系統的な知識の獲得、理解、応用の実現を可能にする。
2. 知識の享受、個々人での読解、学生相互間での議論、他者に向けてのプレゼンテーション、教員との双方向的な意見交換といった多様な知的訓練を織り交ぜることで、理論と実践両面における汎用的な言語表現能力を体得させる。
3. 4年間にわたり、自習も含めた自立的、主体的な学修に裏打ちされたスキル・クラスを通して英語の高度なリテラシーを獲得すると同時に、その学修過程を、日本語という第一言語についての知識と運用能力を意識的に捉え直す契機とする。
4. 英語という他者の言語で書かれた他者の体験についてのテキストを精読することで、言語の意味作用の多義性に意識的になるようにする。
5. 系統的に修得された英語圏の言語、文化、歴史に関する知識の活用として、英語教員や翻訳家などの専門職養成科目を配置する。
6. 修得した専門分野の知識力、言語力、思考力の集大成として、日本語ないし英語で独創的かつ論理的な卒業論文を作成させる。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

16年次生以降

全学共通科目	22単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	16単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	8単位		必修	8単位	
学科科目	94単位				学科専門科目 (必修44単位，選択必修20単位，選択30単位)
合計	124単位				

15年次生

全学共通科目	22単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	16単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	8単位		必修	8単位	
学科科目	94単位				学科専門科目 (必修64単位，選択必修4単位，選択26単位)
合計	124単位				

14年次生

全学共通科目	22単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	16単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	8単位		必修	8単位	
学科科目	98単位				学科専門科目 (必修38単位，選択必修24単位，選択36単位)
合計	128単位				

11～13年次生

全学共通科目	30単位	{	必修	10単位	{	体育	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	16単位			
学科科目	98単位						(必修38単位，選択必修24単位，選択36単位)
合計	128単位						

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

2. 標準配当表

15年次生以降共通

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (22単位)	(2単位) 必修	ウエルネスと身体	2						
	(4単位) 選択必修	キリスト教人間学	4						
	(16単位) 選択	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる							
		※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目		2	

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (8単位)	必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語（注1）							8

（注1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧p.109～を参照。

16年次生以降

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目（94単位）	必修（44単位）	MORNING ENGLISH 1	2	CRITICAL READING 1	2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	CLIL-BASED SEMINAR 1	2	
		MORNING ENGLISH 2	2	CRITICAL READING 2	2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	CLIL-BASED SEMINAR 2	2	
		READING & RESEARCH 1	4	WRITING WORKSHOP 1	2					
		READING & RESEARCH 2	4	WRITING WORKSHOP 2	2					
		DISCUSSION & PRESENTATION 1	4							
		DISCUSSION & PRESENTATION 2	4							
		STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1	2					RESEARCH PROJECT 1	2	
		STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2					RESEARCH PROJECT 2	2	
	選択必修（16単位）			HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1						2
				HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2						2
				HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 3						2
				HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 4						2
				HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1						2
				HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2						2
				HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 3						2
				HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 4						2
				HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1						2
			HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2						2	
	選択必修（4単位）						[BRITISH STUDIES]			
					ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2				
					ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2				
					[AMERICAN STUDIES]					
					AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2				
					AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2				
					[LANGUAGE STUDIES]					
選択（30単位）						LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2			
						LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2	2			
							(注2)			

15年次生

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94 単位)	必修 (64 単位)	MORNING ENGLISH 1	2	CRITICAL READING 1	2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	CLIL-BASED SEMINAR 1	2	
		MORNING ENGLISH 2	2	CRITICAL READING 2	2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	CLIL-BASED SEMINAR 2	2	
		READING & RESEARCH 1	4	WRITING WORKSHOP 1	2					
		READING & RESEARCH 2	4	WRITING WORKSHOP 2	2					
		DISCUSSION & PRESENTATION 1	4							
		DISCUSSION & PRESENTATION 2	4							
		STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1	2					RESEARCH PROJECT 1	2	
		STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2					RESEARCH PROJECT 2	2	
				HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1						2
				HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2						2
			HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 3						2	
			HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 4						2	
			HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1						2	
			HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2						2	
			HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 3						2	
			HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 4						2	
		HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1						2		
		HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2						2		
選択必修 (4 単位)						[BRITISH STUDIES]				
						ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2			
						ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2			
						[AMERICAN STUDIES]				
						AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2			
						AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2			
						[LANGUAGE STUDIES]				
						LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2			
(26 単位) 選択								LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2	2	
				選択科目						26

(注2) コース制については「履修上の注意」を参照。

14年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (22単位)	(2単位) 必修	ウエルネスと身体	2						
	(2単位) 選択必修	キリスト教人間学	4						
	(16単位) 選択	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
							高学年向け教養科目		2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(8単位) 語学科目	(8単位) 必修	英語以外の指定された同一言語（注1）							8

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	INTENSIVE READING 1	4	INTENSIVE READING 3	2			卒業論文 1（注2）	3	
		INTENSIVE READING 2	4	INTENSIVE READING 4	2			卒業論文 2（注2）	3	
		SPEAKING 1	4	INTEGRATED SKILLS 1	4					
		SPEAKING 2	4	INTEGRATED SKILLS 2	4					
		WRITING SKILLS 1	2							
		WRITING SKILLS 2	2							
	選択必修 (24単位)	基礎科目				16	演習	4	演習	4
	選択 (36単位)			選択科目						36

（注1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.109～を参照。

（注2）「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文1」「卒業論文2」に分割された。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

リ

ン

ス

新

聞

11～13年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 （30単位）	（2単位） 必修	ウエルネスと身体	2						
	（4単位） 選択必修	キリスト教人間学	4						
	（16単位） 選択								
	（8単位） 外国語科目必修	英語以外の同一外国語	4	左記と同じ外国語	4				

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	INTENSIVE READING 1 INTENSIVE READING 2 SPEAKING 1 SPEAKING 2 WRITING SKILLS 1 WRITING SKILLS 2	4 4 4 4 2 2	INTENSIVE READING 3 INTENSIVE READING 4 INTEGRATED SKILLS 1 INTEGRATED SKILLS 2	2 2 4 4			卒業論文 1* 卒業論文 2*	3 3
	選択必修 (24単位)	基礎科目			16	演習	4	演習	4
	選択 (36単位)	選択科目							36

*「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文 1」「卒業論文 2」に分割された。

3. 履修上の注意

共通

① 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

② 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.21～を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
ELT	ENGLISH LITERATURE	英文学
LGE	LINGUISTICS (TESOL)	言語学（英語教授法）
LNG	LINGUISTICS	言語学

③ 語学科目（全学共通科目としての外国語科目）について

【14年次生以降：語学科目について】

語学科目については、必修として英語以外の指定された同一言語を8単位履修すること。

異なる言語をあわせて8単位履修しても卒業の要件を満たしたことはない。なお、履修上の注意に関しては、p.109～を参照のこと。

【13年次生以前：全学共通科目としての外国語科目について】

外国語は英語以外の外国語から初級・中級あわせて8単位履修することが可能なものを選択する。

異なる外国語をあわせて8単位履修しても卒業の要件を満たしたことはない。なお、履修上の注意に関しては、p.183～を参照のこと。

④ 文学部横断型人文学プログラムについて

2015年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細は「文学部横断型人文学プログラム」p.226～を参照すること。

なお、プログラム開講科目は、学科選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。プロジェクト・ゼミの取扱いは年次によって異なるため、詳細は「文学部横断型人文学プログラム」のページを参照すること。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

⑤ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応

(1) カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の「読み替え」は、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目		2015年度以降の開講科目	
200021	WRITING SKILLS 1	200023	WRITING WORKSHOP 1
200022	WRITING SKILLS 2	200024	WRITING WORKSHOP 2
200001	INTENSIVE READING 1	200005	READING & RESEARCH 1
200002	INTENSIVE READING 2	200006	READING & RESEARCH 2
200010	SPEAKING 1	200012	DISCUSSION & PRESENTATION 1
200011	SPEAKING 2	200013	DISCUSSION & PRESENTATION 2
200030	INTENSIVE READING 3	200032	CRITICAL READING 1
200031	INTENSIVE READING 4	200033	CRITICAL READING 2
200040	INTEGRATED SKILLS 1	200043	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1
		200044	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2
200041	INTEGRATED SKILLS 2	213440	CLIL-BASED SEMINAR 1
		213441	CLIL-BASED SEMINAR 2
200700	卒業論文	200701	卒業論文1
		200702	卒業論文2

(2) 次の科目については、14年次生以前用と15年次生以降用の科目に分かれているが、14年次生以前用の科目は、2020年度に廃止となった。新旧科目の対応は以下の表により、同一科目とみなす。

14年次生以前の科目	15年次生以降の科目
英文学史Ⅰ	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1
英文学史Ⅱ	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2
米文学史Ⅰ	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1
米文学史Ⅱ	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2
英文法1	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1
英文法2	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2
英語史1	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1
英語史2	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2
イギリス文学演習Ⅰ	ENGLISH STUDIES SEMINAR 1
イギリス文学演習Ⅱ	ENGLISH STUDIES SEMINAR 2
アメリカ文学演習Ⅰ	AMERICAN STUDIES SEMINAR 1
アメリカ文学演習Ⅱ	AMERICAN STUDIES SEMINAR 2
英語学演習Ⅰ	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1
英語学演習Ⅱ	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2
イギリス文学講義	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 1・2 (IN ENGLISH)
アメリカ文学講義	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1・2 (IN ENGLISH)
英語学講義	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 1・2 (IN ENGLISH)
翻訳・言語表現講義	TRANSLATION THEORY 1
翻訳・言語表現講義	TRANSLATION THEORY 2
英語科教育法Ⅰ	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1
英語科教育法Ⅱ	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2
英語科教育法Ⅲ	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1A
英語科教育法Ⅳ	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2A

※新旧科目で授業内容が異なっていることを確認すること。詳細はp.296を参照のこと。

⑥ 卒業論文1・2／RESEARCH PROJECT 1・2について

RESEARCH PROJECT 1・2について【15年次生以降】

- a. 学生は3年次の12月（年度によっては1月）にRESEARCH PROJECT 1・2に関するガイダンスを受け、指導にしたがってRESEARCH PROJECT 1・2を履修すること。
- b. RESEARCH PROJECT 2は、RESEARCH PROJECT 1の教員（メンター）との個人面談によって進められる。メンターの指導を受けながらRESEARCH PROJECTの論文を完成させること。なお、RESEARCH PROJECT 2に関しても、他の科目と同様、Loyolaでの履修登録が必要である。
- c. RESEARCH PROJECT 1・2を同時に履修することはできない。なお、長期交換留学プログラムに参加した学生については別途規定を定める。当該学生は交換留学中も学科ホームページ内にある学科掲示板の指示に従うこと。
- d. RESEARCH PROJECT論文形式規則
 - ア 用語
日本語または英語。論文の途中で用語を変更してはならない。
 - イ 枚数
日本語論文は、とびらと目次を除いて25頁程度（注と引証資料は25頁に含まれる）。ワードプロセッサを使用すること（A4サイズの手紙に1行35字、1ページ25行）。英語論文は、7,000～8,000 words程度。日英どちらも上限は定めない。
 - ウ その他
論文の細かい書式等については、英文学科ホームページ上の「卒業論文の手引」に従うこと。必ず学科指定のファイルに綴じて期限内に提出すること。
- e. 提出要領
 - ア 期間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。
 - イ 場所 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。
 - ウ 時間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。
- f. RESEARCH PROJECT 1・2は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
- g. RESEARCH PROJECT 1の指導は原則として水曜5限に行う。

卒業論文1・2について【14年次生以前】

- (1) 2015年度より、「卒業論文」は通年科目からセメスター制に変更した。学生は3年次の12月（年度によっては1月）に卒業論文ガイダンスを受け、指導にしたがって履修すること。また、他の科目と同様、春学期に卒業論文1を、秋学期に卒業論文2をLoyolaで履修登録しなければならない。3月の在校生ガイダンスでメンターを発表するので、その後はメンターの指導を受けながら作成する。
- (2) 卒業論文1・2を同時に履修することはできない。長期交換留学プログラムに参加した学生については別途規定を定める。当該学生は交換留学中も学科ホームページにある学科内掲示板の指示に従うこと。
- (3) 卒業論文形式規則
 - ア 用語
日本語または英語。論文の途中で用語を変更してはならない。
 - イ 枚数
日本語論文は、とびらと目次を除いて25頁程度（注と引証資料は25頁に含まれる）。ワードプロセッサを使用すること（A4サイズの手紙に1行35字、1ページ25行）。英語論文は、7,000～8,000 words程度。日英どちらも上限は定めない。
 - ウ その他
論文の細かい書式等については、英文学科ホームページ上の「卒業論文の手引」に従うこと。必ず学科指定のファイルに綴じて期限内に提出すること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。
 - イ 場所 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。
 - ウ 時間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。
- (5) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
- (6) 卒業論文1の指導は原則として水曜5限に行う。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

15年次生以降

① 学科科目について

I 必修科目

(1) 語学・基礎科目 (Foundation Skills) について

- a. READING & RESEARCH 1・2, CRITICAL READING 1・2, DISCUSSION & PRESENTATION 1・2, WRITING WORKSHOP 1・2は指定されたクラスに参加すること。
- b. MORNING ENGLISH 2の単位を修得するためには、TEAPのスコア提出が必要である。毎年12月頃に学内で行われるAC-TEAPを受験すること。受験しない場合は、MORNING ENGLISH 2の単位の修得ができないので注意すること。

【15年次生】

- c. カリキュラムの改変に伴い、15年次生と16年次生以降では一部科目の履修度が異なっている。

(HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2は15年次生にとって必修科目、16年次生以降にとって選択必修科目)

開講科目担当表は16年次生以降向けの形式にしているが、15年次生は標準配当表に基づいた履修度が適用されるため、必修科目のままである。開講科目担当表を確認する際は注意すること。

(2) 専門・基礎科目について

【16年次生以降】

1年次にSTRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2を履修すること。

【15年次生】

1年次にSTRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2を、2・3・4年次にHISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2を計画的に履修すること。

(3) ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1・2とCLIL-BASED SEMINAR 1・2について

ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1・2とCLIL-BASED SEMINAR 1・2は、Loyolaで行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期と秋学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。詳細は、学科ガイダンスで配布する演習科目についての資料を参照すること。なお、再履修の学生は学科が履修クラスを指定するため、学科に再履修希望届を提出すること。

(4) RESEARCH PROJECT 1・2について

学生は3年次の12月にRESEARCH PROJECT 1・2に関するガイダンスを受け、指導にしたがってRESEARCH PROJECT 1・2を履修する必要がある。詳細はp.293を参照すること。

II 選択必修科目

(1) 専門・研究科目について

【16年次生以降】

- a. 2・3・4年次にHISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2の中から適宜計画的に履修すること。
- b. 2年次の年度途中に、British Studies, American Studies, Language Studiesの3コースの中から専門としたいコースについて学科に希望票を提出すること。提出時期については追って指示する。各学生がどのコースに所属するかについては、3月末の在校生ガイダンスで発表される。
- c. 3年次に、専門とするコースのSeminarを履修すること。

- d. ENGLISH STUDIES SEMINAR 1・2, AMERICAN STUDIES SEMINAR 1・2, LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1・2は、Loyolaで行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期と秋学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。
- e. SEMINAR 1とSEMINAR 2は、それぞれ異なる教員のものを履修すること。
- f. 選択必修科目については、必要単位を超えて履修しても、超過分を選択科目として充当することはできない。

【15年次生】

- a. 2年次の年度途中に、British Studies, American Studies, Language Studiesの3コースの中から専門としたいコースについて学科に希望票を提出すること。提出時期については追って指示する。各学生がどのコースに所属するのかについては、3月末の在校生ガイダンスで発表される。
- b. 3年次に、専門とするコースのSeminarを履修すること。
- c. ENGLISH STUDIES SEMINAR 1・2, AMERICAN STUDIES SEMINAR 1・2, LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1・2は、Loyolaで行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期と秋学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。なお、再履修の学生は学科が履修クラスを指定するため、学科に再履修希望届を提出すること。
- d. SEMINAR 1とSEMINAR 2は、それぞれ異なる教員のものを履修すること。
- e. 選択必修科目については、必要単位を超えて履修しても、超過分を選択科目として充当することはできない。

III 選択科目

- (1) 開講科目担当表の履修度の列を参照し、専門とするコースの選択科目を8単位以上履修すること。
- (2) 英語によって行われる講義を4単位以上履修すること。なお、対象はSPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES／SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES／SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIESの末尾にIN ENGLISHと記載された科目のみとなる。
- (3) 他学部・他学科の学科科目（外国語を除き、実習以外の課程科目〈科目コード620000番台〉を含む）は、文学部横断型人文学プログラムと合わせて、14単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (4) 科目コードが同一コードでも、授業内容が異なっていれば履修することができる。
- (5) 英文学科開講科目中、PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1 & 2, PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1 & 2, 「教科に関する科目」を除く選択科目については、担当教員、科目名が同じものを繰り返し履修しても、卒業に必要な単位として算入される。ただし、同一科目を繰り返し履修するためには、前年度と内容が異なることを確認し、担当教員の許可を得なければならない。
- (6) PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1 & 2, PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1 & 2については、TEAPないしTOEFLのスコアによる履修制限がある。教職課程履修者以外の履修は認めない。また、前者を2単位以上修得していない場合は、後者を履修することはできない。修得した単位は、Language Studiesを専門とする学生のみ自学科専門コース選択科目として算入可能。その他のコース選択者が履修した場合は各コースの選択科目としては算入されないが、英文学科の選択科目としては算入される。
- (7) 学科開講「教科に関する科目」はLanguage Studiesを専門とする学生もしくは教職課程を履修している学生のみ履修することができる。
単位修得した場合、Language Studiesの学生は自学科専門コース選択科目として充当され、それ以外の学生は他学部他学科科目として充当される。
- (8) 2019年度より学科開講「教科に関する科目」のうち、「英文法概説Ⅰ」「英文法概説Ⅱ」に限り、全ての英文学科生が履修できることとした。
また単位修得した場合、18年次生以前は従前の取扱い(7)のままだが、19年次生以降の学生については、Language Studiesの学生の場合、自学科専門コース選択科目として充当され、それ以外の学生はコース外の自学科選択科目として充当される。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

14年次生以前

① 学科科目について

I 必修科目

旧カリキュラム科目履修については、新旧対応表p.292を参照した上で、学科長および学事センターに相談すること。

II 選択必修科目

(1) 基礎科目について

- a. 1・2年次で16単位分を選び、履修する。同一科目を繰り返し履修しても卒業単位には認められない。
- b. 担当教員が異なっても、重複履修不可。2度以上履修しても、卒業に必要な単位数に算入できないので注意すること。
- c. 選択必修科目のうちの基礎科目を16単位を超えて履修しても、超過分を選択科目として充当することはできない。
- d. カリキュラムの改変により、14年次生以前用の科目は、2020年度に廃止となった。開講科目の履修をもって必要単位数を満たすことができない場合は、学科が読み替えとなる科目を指定するため、履修登録時に学科長へ相談すること。

(2) 演習科目について

演習科目は、同じ教員のものを履修してもよいが、すでに履修した演習科目と内容が異なることを担当教員に確認し、許可を得なければならない。

III 選択科目

- (1) 他学部・他学科の学科科目（外国語を除き、実習以外の課程科目〈科目コード620000番台〉を含む）は、文学部横断型人文学プログラム、英文学科開講「教科に関する科目」と合わせて、20単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 「英語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」については、2020年度に廃止となった。英文学科生は、英語学科開講ではなく、英文学科開講の「PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1」「PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2」「PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1A」「PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2A」を履修しなければならない。原則として、上記記載の順番（1, 2, 1A, 2A）で履修すること。教職課程履修者以外の履修は認めない。11年次生以降は、TEAPないしTOEFLの点数による履修制限がある。
- (3) 2011年度より科目コードを簡素化したが、同一コードでも授業内容が異なっていれば履修することができる。
- (4) 英文学科開講科目中、「PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1」「PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2」「PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1A」「PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2A」と「教科に関する科目」を除く選択科目については、担当教員、科目名が同じものを繰り返し履修しても、卒業に必要な単位として算入される。ただし、同一科目を繰り返し履修するためには、前年度と内容が異なることを確認し、担当教員の許可を得なければならない。

IV 卒業論文1・2について

学生は3年次の12月に卒業論文ガイダンスを受け、指導にしたがって卒業論文1・2を履修する必要がある。詳細はp.293を参照すること。

4. 開講科目担当表

15年次生以降

学科科目（必修科目）・・・44単位（16年次生以降）

・・・64単位（15年次生）

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	200003	ELT101-16m00	MORNING ENGLISH 1	2	春	西 能 史 下 條 恵 子	1		
	200004	ELT102-16m00	MORNING ENGLISH 2	2	秋	西 能 史 下 條 恵 子	1		
	200005	ELT103-16m00	READING & RESEARCH 1	4	春	永 富 友 海	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	西 能 史	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	山 口 和 彦	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	松 本 朗	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	下 條 恵 子	1		
	200006	ELT104-16m00	READING & RESEARCH 2	4	秋	永 富 友 海	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	西 能 史	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	山 口 和 彦	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	松 本 朗	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	下 條 恵 子	1		
	200012	ELT105-16e00	DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	CHEETHAM Dominic	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	* DILLON Thomas	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	CUNNINGHAM Neal	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	LOCKE Brian	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	* RENJEL Renee	1		
	200013	ELT106-16e00	DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	* DILLON Thomas	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	CUNNINGHAM Neal	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	LOCKE Brian	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	* RENJEL Renee	1		
	200023	ELT107-16m00	WRITING WORKSHOP 1	2	春	* BERMAN Naomi	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	横 本 勝 也	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	* DILLON Thomas	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	* AOKI Quenby	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	LOCKE Brian	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	* RENJEL Renee	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	休講		2		
	200024	ELT108-16m00	WRITING WORKSHOP 2	2	秋	* BERMAN Naomi	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	城 座 沙 蘭	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	* DILLON Thomas	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	城 座 沙 蘭	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	LOCKE Brian	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	* RENJEL Renee	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	休講		2		
	200032	ELT201-16m00	CRITICAL READING 1	2	春	下 條 恵 子	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	増 井 志津代	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	飯 野 友 幸	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	舟 川 一 彦	2		
	200033	ELT202-16m00	CRITICAL READING 2	2	秋	城 座 沙 蘭	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	飯 野 友 幸	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	増 井 志津代	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	舟 川 一 彦	2		
	200043	ELT203-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	* RADEMACHER Marie	3		[21 名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	休講		3		[21 名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	CHEETHAM Dominic	3		[21 名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	LOCKE Brian	3		[21 名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	* DILLON Thomas	3		[21 名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	CHEETHAM Dominic	3		[21 名]
	200044	ELT204-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	* RADEMACHER Marie	3		[21 名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	休講		3		[21 名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	3		[21 名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	LOCKE Brian	3		[21 名]

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	* DILLON Thomas	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	LOCKE Brian	3		[21名]
	213440	ELT415-16e00	CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	CHEETHAM Dominic	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	TYNDALL Regan	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	LOCKE Brian	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	* DILLON Thomas	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	* RADEMACHER Marie	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	* RADEMACHER Marie	4	○	[21名]
	213441	ELT416-16e00	CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	TYNDALL Regan	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	LOCKE Brian	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	* DILLON Thomas	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	* RADEMACHER Marie	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	* RADEMACHER Marie	4	○	[21名]
	200504	LNG203-16m00	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1	2	春	池 田 真	1		
	200505	LNG204-16m00	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2	秋	* 古 田 直 肇	1		
	200703	GRP403-16m00	RESEARCH PROJECT 1 : SEMINAR	2	春	英文学科教員	4		
	200704	GRP404-16m00	RESEARCH PROJECT 2 : TUTORIAL	2	秋	英文学科教員	4		

学科科目（選択必修科目）・・20単位（16年次生以降）

・・4単位（15年次生）注1の科目は15年次生にとっては必修科目である。

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目 (Lecture)	200305	ELT207-16m00	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1	2	2Q	西 能 史	2～4		[135名], 注1
	200306	ELT208-16m00	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2	2	秋	舟 川 一 彦	2～4		[135名], 注1
	200307	ELT209-16m00	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 3	2	1Q	永 富 友 海	2～4		[135名], 注1
	200308	ELT210-16m00	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 4	2	秋	松 本 朗	2～4		[135名], 注1
	200407	ELT213-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1	2	春	増 井 志津代	2～4		[135名], 注1
	200408	ELT214-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2	2	秋	大 塚 寿 郎	2～4		[135名], 注1
	200409	ELT215-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 3	2	春	飯 野 友 幸	2～4		[135名], 注1
	200410	ELT216-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 4	2	秋	山 口 和 彦	2～4		[135名], 注1
	200601	LNG205-16m00	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1	2	春	池 田 真	2～4		注1
	200602	LNG206-16m00	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2	秋	池 田 真	2～4		注1
選択必修科目 (Seminar)	213434	ELT411-16m00	ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	舟 川 一 彦	3・4		[12名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	永 富 友 海	3・4		[12名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	松 本 朗	3・4		[12名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	* 松 村 伸 一	3・4		[12名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	休講		3・4		[12名]
	213435	ELT412-16m00	ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	休講		3・4		[12名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	秋	永 富 友 海	3・4		[12名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	秋	松 本 朗	3・4		[12名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	秋	* 松 村 伸 一	3・4		[12名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	秋	西 能 史	3・4		[12名]

履修度		科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目(Seminar)	American Studies	213436	ELT413-16m00	AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	春	山 口 和 彦	3・4		[10名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	休講		3・4		[10名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	春	大 塚 寿 郎	3・4		[10名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	春	増 井 志津代	3・4		[10名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	休講		3・4		
		213437	ELT414-16m00	AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	秋	飯 野 友 幸	3・4		[10名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	休講		3・4		[10名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	秋	増 井 志津代	3・4		[10名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	秋	下 條 恵 子	3・4		[10名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	休講		3・4		
	Language Studies	213438	LNG401-16m00	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2	春	*出 崎 彰 人	3・4		[11名]
				LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2	春	*下 永 裕 基	3・4		[11名]
				LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2	秋	城 座 沙 蘭	3・4		[11名]
				LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2	秋	*下 永 裕 基	3・4		[11名]
213439		LNG402-16m00	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2	2	春	池 田 真	3・4		[20名]	
			LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2	2	秋	池 田 真	3・4		[20名]	

学部共通
哲
史
国
文 英
文 ドイツ文
フランス文
新 聞

学科科目（選択科目）・・・30単位（16年次生以降）
 ・・・26単位（15年次生）

履修度		科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	British Studies	214430	ELT303-16m00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 1	2	春	*渡 辺 愛 子	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 1	2	1Q	*伊 達 恵 理 松 本 朗	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 1	2	2Q	*松 村 伸 一 永 富 友 海	2～4		
		214431	ELT304-16e00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 1	2	春	*RADEMACHER Marie	2～4	○	
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 1	2	春	CHEETHAM Dominic	2～4	○	
		214432	ELT305-16m00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 2	2	秋	永 富 友 海	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 2	2	秋	*浦 口 理 麻	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 2	2	秋	西 能 史			
		214433	ELT306-16e00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	*RADEMACHER Marie	2～4	○	
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	休講		2～4	○	
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	2～4	○	
	American Studies	214530	ELT309-16m00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	春	山 口 和 彦	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	春	飯 野 友 幸	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	春	増 井 志津代	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	春	*辻 秀 雄	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	1Q	大 塚 寿 郎	2～4		
		214531	ELT310-16e00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES IN ENGLISH 1	2	春	LOCKE Brian	2～4	○	
		214532	ELT311-16m00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	秋	飯 野 友 幸	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	秋	増 井 志津代	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	秋	下 條 恵 子	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	秋	山 口 和 彦	2～4		
		214533	ELT312-16e00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	LOCKE Brian	2～4	○	
	Language Studies	214630	LNG303-16m00	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 1	2	秋	*下 永 裕 基	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 1	2	春	*古 田 直 肇	2～4		
		214632	LNG305-16e00	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES IN ENGLISH 1	2	休講		2～4	○	
		214631	LNG304-16m00	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 2	2	3Q	城 座 沙 蘭	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 2	2	休講	*下 永 裕 基	2～4		
	214633	LNG306-16e00	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES IN ENGLISH 2	2	4Q	城 座 沙 蘭	2～4	○		
その他 注 2	214726	ELT315-16m00	TRANSLATION THEORY 1	2	春	コーディネータ 増 井 志津代	2～4		輪講	
	214727	ELT316-16m00	TRANSLATION THEORY 2	2	秋	コーディネータ 増 井 志津代	2～4		輪講	
	214732	ELT317-16m00	TRANSLATION WORKSHOP : ENGLISH-JAPANESE 1	2	休講		2～4		[10名]	
	214733	ELT318-16m00	TRANSLATION WORKSHOP : ENGLISH-JAPANESE 2	2	休講		2～4		[10名]	
	214740	ELT319-16m00	TRANSATLANTIC/TRANSPACIFIC LITERATURE	2	春	*宇 沢 美 子	2～4			
	214741	ELT320-16m00	ADAPTATION STUDIES 1	2	春	*杉 野 健太郎	2～4			
	214742	ELT321-16m00	ADAPTATION STUDIES 2	2	休講		2～4			

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	その他 注2	214743	ELT322-16m00	ANGLOPHONE LITERATURE	2	秋	*川 端 康 雄	2～4	
		174004	ART303-14j00	西洋美術史	2				(他) 史学科
		501367	ANA311-50e00	TOPICS IN AMERICAN HISTORY	2				(他) 外国語学部
		522100	GST304-50j00	海を越える女性史	2				(他) 外国語学部
		ART201	ART201-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY / VISUAL CULTURE 1	4				(他) 国際教養学部
		ART250	ART250-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY / VISUAL CULTURE 2	4				(他) 国際教養学部
	「教職・教科教育法」 Language Studies 注3	209115	LGE305-16m00	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1	2	春	池 田 真	2	教職課程履修者以外履修不可、履修上の注意Ⅲ(6)参照
		209116	LGE306-16m00	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2	2	秋	*北 原 延 晃	2	
		209121	LGE307-16m00	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1A	2	春	池 田 真	3	
		209122	LGE308-16m00	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2A	2	秋	*石 崎 陽 一	3	
	学科開講「教科に関する科目」/ Language Studies 注4	210001	LGE201-16e00	異文化コミュニケーションⅠ	2	春	*RENJEL Renee	2～4	○
		210002	LGE202-16e00	異文化コミュニケーションⅡ	2	秋	*RENJEL Renee	2～4	○
		210022	LGE213-16m00	英語圏文学と英語教育Ⅰ	2	春	*武 岡 由樹子	2～4	
		210023	LGE214-16m00	英語圏文学と英語教育Ⅱ	2	秋	*武 岡 由樹子	2～4	
		210006	LGE203-16m00	受験英語指導研究	2	休講		2～4	
		210028	LGE218-16m00	英語語彙指導研究Ⅰ	2	休講		2～4	
		210029	LGE219-16m00	英語語彙指導研究Ⅱ	2	秋	*滝 沢 秀 男	2～4	英文法概説Ⅰ・Ⅱ以外は 教職課程履修者、もしくはLanguage Studies選択者以外履修不可、履修上の 注意Ⅲ(7) (8) 参照
		210009	LGE204-16m00	小学校英語教育研究	2	春	藤 田 保	2～4	
		210010	LGE205-16m00	英文法概説Ⅰ	2	春	*長 瀬 浩 平	2～4	
		210011	LGE206-16m00	英文法概説Ⅱ	2	秋	*長 瀬 浩 平	2～4	
		210012	LGE207-16m00	英語学概説Ⅰ	2	春	*下 永 裕 基	2～4	
		210013	LGE208-16m00	英語学概説Ⅱ	2	秋	久 保 岳 夫	2～4	
		210030	LGE220-16m00	第二言語習得論	2	秋	池 田 真	2～4	
		210024	LGE215-16m00	英語学習評価論	2	秋	佐 藤 敬 典	2～4	
		210016	LGE209-16m00	英語授業研究Ⅰ	2	秋	*鈴 木 夏 代	2～4	
		210017	LGE210-16m00	英語授業研究Ⅱ	2	秋	横 本 勝 也	2～4	
		210025	LGE216-16e00	教室英語スキルⅠ	2	春	逸 見 シャンタル	2～4	○ [36名]
		210026	LGE217-16e00	教室英語スキルⅡ	2	秋	CUNNINGHAM Neal	2～4	○ [36名]
		210020	LGE211-16m00	英語と社会Ⅰ	2	秋	*滝 沢 秀 男	2～4	
		210021	LGE212-16m00	英語と社会Ⅱ	2	秋	*鈴 木 利 彦	2～4	
		210031	LGE221-16m00	英語発音指導研究	2	秋	*出 崎 彰 人	2～4	
	その他		文学部横断型人文学プログラム		「文学部横断型人文学プログラム」, p.226を参照すること				14単位まで選択科目に算入可
			他学部他学科科目（語学科目を除く） 課程科目（実習を除く）		各開講科目担当表を参照				

注1 15年次生は必修、16年次生以降は選択必修として履修すること。

注2 各コースの選択科目としては算入されない。（ただし自学科の選択科目としては算入される）

注3 Language Studies 選択者のみ自学科専門コース選択科目に算入可能。その他のコース選択者が履修した場合は、専門コース外の自学科選択科目として算入される。

注4 Language Studies 選択者のみ自学科専門コース選択科目に算入可能。

その他のコース選択者が履修した場合は、他学部・他学科科目と同様に取り扱う。ただし、「英文法概説Ⅰ」「英文法概説Ⅱ」に限り、19年次生以降のその他のコース選択者が履修した場合は、専門コース外の自学科選択科目として算入される。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

14年次生以前

学科科目（必修科目）・・・38単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
必修科目	200005	ELT103-16m00	READING & RESEARCH 1	4	春	永 富 友 海	1		科目の読み替えについては p.292 を参照。
			READING & RESEARCH 1	4	春	西 能 史	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	山 口 和 彦	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	松 本 朗	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	下 條 恵 子	1		
	200006	ELT104-16m00	READING & RESEARCH 2	4	秋	永 富 友 海	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	西 能 史	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	山 口 和 彦	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	松 本 朗	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	下 條 恵 子	1		
	200012	ELT105-16e00	DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	CHEETHAM Dominic	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	* DILLON Thomas	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	CUNNINGHAM Neal	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	LOCKE Brain	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	* RENJEL Renee	1		
	200013	ELT106-16e00	DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	* DILLON Thomas	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	CUNNINGHAM Neal	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	LOCKE Brain	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	* RENJEL Renee	1		
	200023	ELT107-16m00	WRITING WORKSHOP 1	2	春	* BERMAN Naomi	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	横 本 勝 也	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	* DILLON Thomas	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	* AOKI Quenby	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	LOCKE Brian	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	* RENJEL Renee	2		
	200024	ELT108-16m00	WRITING WORKSHOP 1	2	休講		2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	* BERMAN Naomi	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	城 座 沙 蘭	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	* DILLON Thomas	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	城 座 沙 蘭	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	LOCKE Brian	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	* RENJEL Renee	2		
	200043	ELT203-16e00	WRITING WORKSHOP 2	2	休講		2		
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	* RADEMACHER Marie	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	休講		3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	CHEETHAM Dominic	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	LOCKE Brian	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	* DILLON Thomas	3		[21名]
	200044	ELT204-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	CHEETHAM Dominic	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	* RADEMACHER Marie	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	休講		3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	LOCKE Brian	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	* DILLON Thomas	3		[21名]
	213440	ELT415-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	LOCKE Brian	3		[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	CHEETHAM Dominic	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	TYNDALL Regan	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	LOCKE Brian	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	* DILLON Thomas	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	* RADEMACHER Marie	4	○	[21名]

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
必修科目	213441	ELT416-16e00	CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	TYNDALL Regan	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	LOCKE Brian	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	*DILLON Thomas	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	*RADEMACHER Marie	4	○	[21名]
	200032	ELT201-16m00	CRITICAL READING 1	2	春	下 條 恵 子	2		科目の読み替えに ついてはp.292を参照。
			CRITICAL READING 1	2	春	増 井 志津代	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	飯 野 友 幸	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	舟 川 一 彦	2		
	200033	ELT202-16m00	CRITICAL READING 2	2	秋	城 座 沙 蘭	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	飯 野 友 幸	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	増 井 志津代	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	舟 川 一 彦	2		
	200701	GRP401-16m00	卒業論文 1	3	春	英文学科教員	4		
	200702	GRP402-16m00	卒業論文 2	3	秋	英文学科教員	4		

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

ドイツ文学科

〔教育研究上の目的〕

総合的なドイツ語運用能力を習得し、古典から現代にいたるドイツ語圏の文学、思想、美術、音楽などを歴史的・文化的文脈のなかで考察する能力を養うこと

〔人材養成の目的〕

ドイツ語圏の文学・文化を広い視野において考察することを通じて、複眼的な視点、柔軟な判断力、高度な言語表現能力をもつ人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、ドイツ語の学修とドイツ語圏を中心とする欧米の文学・文化の研究によって、以下の資質を備えた人材の養成を目的としており、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たした学生には、学位を授与します。

1. 総合的なドイツ語技能（読む・聞く・話す・書く）を修得することで、ドイツ語話者との共感に基づく高度なコミュニケーションを、日常会話から学問的議論まで様々なレベルにおいて実現する能力
2. 文学及び美術や音楽等、諸芸術の研究・享受により育まれた豊かな想像力と論理的創造的思考力をもって、古今の多種多様なテキストの意味内容を的確に把握する能力
3. 様々な時代や地域、文化現象における問題点、研究テーマを自ら発見し、分析的に考察する能力。またそれによって得た知識や見解をドイツ語ないし日本語で明晰に表現する能力
4. ドイツ語と英語の学修によって獲得された「複言語主義」的視点において、世界の多様さと豊穡さを認識し、多角的な視座から人間の来し方行く末を洞察する能力
5. 自国とは異種の思想・文化を歴史的社会的背景もろとも理解することで、他者に向かって開かれた精神性を身につけ、ドイツ語圏文化に関する広範かつ深い理解に基づいて、自国と欧米諸国との相互理解、文化交流に貢献する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、異文化間交流に寄与する資質と能力を開発・促進するため、ドイツ語の学修及びドイツ語圏文化の研究を軸に、次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 1・2年次では、総合的実践的なドイツ語能力（会話・読解・作文）を短期間で確実に体得できるよう、日本人とネイティブ教員が連携して実施する小人数の語学授業に能動的に参与させる。
2. 初年次においては、ドイツ語圏の言語・歴史・芸術に関する概括的な知識、文化研究の方法論を修得し、さらに人文科学研究における問題意識を培うための科目群を配置する。
3. 3・4年次では、ドイツ語圏の文学、諸芸術を主題とする多様な講義・演習、上級レベルのドイツ語科目を通じて学識を深化させると共に、批判的分析能力、総合的判断能力、実践的コミュニケーション力を養う。
4. 4年次には、在学中に修得した文化研究の手法及び知識の集大成として、また優れて学問的な論理構成力を身につけられるよう、教員の個別指導の下、日本語ないしドイツ語での卒業論文を作成させる。
5. 日独比較文化研究、文学部横断プログラム、他学部他学科開講科目の履修、またドイツ語圏大学への留学を通じて、自他の歴史や社会、文化に対する俯瞰的な視野の獲得と、より深い相互的理解の実現を図る。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

15年次生以降

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目 4単位 必修 4単位

学科科目 94単位 学科専門科目 (必修42単位，選択必修28単位，選択24単位)
合計 124単位

14年次生

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目 4単位 必修 4単位

学科科目 96単位 学科専門科目 (必修44単位，選択必修28単位，選択24単位)
合計 126単位

13年次生

全学共通科目	30単位	{	必修	10単位	{	体育	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]		
			選択	16単位			

学科科目 96単位 (必修44単位，選択必修28単位，選択24単位)
合計 126単位

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

2. 標準配当表

15年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26 単位）	（2 単位） 必修	ウェルネスと身体	2						
	（4 単位） 選択必修	キリスト教人間学	4						
	（20 単位） 選択	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
					高学年向け教養科目				2

（注1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.109～を参照。

○ 語学科目

区分		1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4 単位)	必修 (4 単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94 単位)	(42 単位) 必修	ドイツ語Ⅰ a	6	ドイツ語Ⅱ a	6	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1・2	4
		ドイツ語Ⅰ b	6	ドイツ語Ⅱ b	6				
		ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2	ドイツ文化・思想史 1・2			4
		ドイツ文学入門2	2	ドイツ文学研究基礎2	2				
	(28 単位) 選択必修					学科科目A群			12
						学科科目B群*			16
(24 単位) 選択			学科科目 C 群						24

*学科科目B群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

*18年次生以降を対象として、2年次秋学期に「在外履修」が実施される。詳細は、p.309を参照のこと。

14年次生

○ 全学共通科目

区分		1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26 単位)	必修 (2 単位)	ウェルネスと身体	2						
	選択必修 (4 単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (20 単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）					高学年向け教養科目		2

（注1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.109～を参照。

○ 語学科目

区分		1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4 単位)	必修 (4 単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (96 単位)	(44 単位) 必修	ドイツ語Ⅰ a	6	ドイツ語Ⅱ a	6	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1・2	6
		ドイツ語Ⅰ b	6	ドイツ語Ⅱ b	6				
		ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2	ドイツ文化・思想史 1・2		4	
		ドイツ文学入門2	2	ドイツ文学研究基礎2	2				
	(28 単位) 選択必修					学科科目A群		12	
						学科科目B群*		16	
	(24 単位) 選択			学科科目 C 群					24

*学科科目 B 群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

13年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30 単位)	必修 (2 単位)	ウエルネスと身体	2						
	選択必修 (4 単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (16 単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい							
	外国語科目必修 (8 単位)	英語	4	英語	4				

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (96 単位)	必修 (44 単位)	ドイツ語Ⅰ ドイツ文学入門1 ドイツ文学入門2	12 2 2	ドイツ語Ⅱ ドイツ文学研究基礎1 ドイツ文学研究基礎2	12 2 2	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1** 卒業論文 2**	3 3
						ドイツ文化・思想史 1・2			4
	選択必修 (28 単位)					学科科目A群 学科科目B群*			12 16
	選択 (24 単位)					学科科目C群			24

* 学科科目B群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

** 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文1」「卒業論文2」に分割された。

3. 履修上の注意

在外履修（以下の在外履修に関する規程は18年次生以降を対象とする）

- (1) 在外履修は、ハインリヒ・ハイネ（デュッセルドルフ）大学との協定に基づき、ドイツ文学科が設定する留学制度である。2018年度入学生より、(3)の条件を満たしたドイツ文学科学生は5名を上限として、所定の学科必修科目をハインリヒ・ハイネ（デュッセルドルフ）大学で履修することができる。在外履修を希望する学生が5名を超える場合は、学科内で選抜する。選抜時期およびその方法については別に定める。
- (2) 在外履修期間は、原則として2年次秋学期の1学期間とする。
- (3) 在外履修を行うためには、1年次に「ドイツ語Ia」および「ドイツ語Ib」の成績がC以上であり、「ドイツ文学入門1」および「ドイツ文学入門2」を修得していなければならない。また2年次春学期には「ドイツ語IIa」および「ドイツ文学研究基礎1」を修得しなければならない。
- (4) 在外履修することができる学科科目は以下の3科目（10単位）とし、ハインリヒ・ハイネ（デュッセルドルフ）大学で開講される所定のドイツ語の授業を受講し、本学科において単位認定を受けることによって、一括して単位換算される。3科目（10単位）とは、「ドイツ語IIb」（6単位）、「ドイツ文学研究基礎2」（2単位）、「ドイツ現代文化論」（2単位）である。在外履修を行う者は、2年次秋学期履修登録期間において、「ドイツ語IIb（在外履修）」、「ドイツ文学研究基礎2（在外履修）」、「ドイツ現代文化論（在外履修）」、計3科目の履修登録を行わなければならない。
- (5) 当該3科目（10単位）の成績評価は、在外履修終了時期にドイツ文学科が課する試験等によって一括して決定される。単位認定が不可（F）の場合は、次年度以降に当該3科目を順次履修しなければならない。
- (6) 当該3科目に充当する所定の科目以外に、在外期間中に修得した単位は、4単位まで学科科目AまたはB群の単位に換算することができる。
- (7) 学科が認めるやむを得ない事情により、在外履修期間中に履修を中止して帰国した学生は、「ドイツ語IIb」、「ドイツ文学研究基礎2」に中途より参加し、「ドイツ語IIb（在外履修）」、「ドイツ文学研究基礎2（在外履修）」の成績判定を受けることができる。「ドイツ現代文化論」は次年度以降に履修しなければならない。
- (8) 本学科の在外履修と従来型の交換留学とを共にすることもできるが、時期的に両者が連続する場合には、在外履修の単位認定に関して学科の指示に従うこと。
- (9) ドイツ語既習者として「ドイツ語Ia」および「ドイツ語Ib」の履修を免除された学生が在外履修を行う場合については、別に定める。
- (10) 2年次春学期終了時において、(3)の条件を満たさないなど、在外履修を行うのにふさわしくないとの判断を下された学生は、在外履修の認可を取り消される場合がある。

学部共通
哲
史
国
文
英
文 ドイツ文
フ ランス文
新 聞

14年次生以降

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

<ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語 I a・I bおよびドイツ文学入門1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群は履修不可。（教職課程や他学部他学科科目を除く）
2年次	ドイツ語 II a・II bおよびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。（2年次履修可能な科目を除く） 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語 II a・II bを8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文1・2を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

② 〈学科必修科目〉について

(1) ドイツ語Ⅰa・Ⅰbおよびドイツ語Ⅱa・Ⅱbについて

- a ドイツ語Ⅰa・Ⅰbの成績は、3名の担当者の合議により、春学期・秋学期各6単位が一括して評価される。
- b ドイツ語Ⅰaの6単位を修得しなければ、ドイツ語Ⅰbを履修することはできない。また当該年度において、ドイツ語Ⅰbの単位を修得できなかった者は、翌年度以降の秋学期に、学科が指定するクラスでドイツ語Ⅰbを再履修しなければならない。その場合、同じ年度の春学期に開講されるドイツ語Ⅰaにも出席することが望ましい（出席が推奨されるⅠaのクラスは学科が指定する。ただし、2度目のⅠaについては履修登録および単位取得はできない）。
- c ドイツ語Ⅰa・Ⅰbを修得しなければ、ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを履修することはできない。
- d ドイツ語Ⅱa・Ⅱbの成績は、3名の担当者により、春学期・秋学期各2単位ずつ、計6科目が別個に評価される。
- e 春学期に開講されるドイツ語Ⅱaの各2単位を修得しなければ、それと連続して開講される秋学期のドイツ語Ⅱbの2単位を履修することはできない。
- f ドイツ語Ⅱbの単位の一部または全部を修得できなかった者は、翌年度以降の秋学期に、学科が指定するクラスでドイツ語Ⅱbを再履修しなければならない。その場合、同じ年度の春学期に開講されるドイツ語Ⅱaにも出席することが望ましい（出席が推奨されるⅡaのクラスは学科が指定する。ただし、2度目のⅡaについては履修登録および単位取得はできない）。

(2) ドイツ文学入門、ドイツ文学研究基礎について

- a 1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
- b ドイツ語Ⅰa・Ⅰbを未修の者は、ドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。

(3) ドイツ現代文化論は、3年次春学期に履修する。

(4) ドイツ文化・思想史1・2は、3年次または4年次に履修可能だが、3年次に履修することが望ましい。

(5) 卒業論文1・2（4年次）については、④「卒業論文について」の項を参照。

(6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、学科の指示に従うこと。

③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

(1) 〈学科科目A群〉について

- a 学科科目A群（文献演習）は選択必修科目である。
- b ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを8単位以上修得しなければ、A群（文献演習）を履修できない。A群の履修の前提条件となるドイツ語Ⅱa・Ⅱbの単位構成については、学科の指示に従うこと。
- c A群（文献演習）は3年次に3科目6単位、4年次に同じく3科目6単位を選択必修することが望ましい。余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
- d A群（文献演習）は同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
- e A群（文献演習）12単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- f 留学等の事情により、上記のような履修が難しい場合には、履修方法等について留学前もしくは履修登録期間前に学科長へ相談すること。

(2) 〈学科科目B群〉について

- a 学科科目B群（ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列・教職科目）は選択必修科目である。
- b ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを8単位以上履修しなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。また、B群の履修の前提条件となるドイツ語Ⅱa・Ⅱbの単位構成については、学科の指示に従うこと。
- c 学科科目B群からは、合計16単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
- d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。

(3) 〈学科科目C群〉について

〈学科科目C群〉（選択科目）の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目（語学科目を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目＜科目コード620000番台＞を含む）はC群の単位に充当できる。ただし、各科目が設定している対象年次に適い、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文1・2は必修科目である。4年次の春学期に卒業論文1を、同じ年度の秋学期に卒業論文2を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様、Loyolaで履修登録しなければならない。
留学などにより、春学期に卒業論文1、同じ年度の秋学期に卒業論文2という原則どおりに履修できない学生は履修登録前に学科長の承認を受けること。
- (2) 卒業論文1・2は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ⅰa・Ⅰb、ドイツ語Ⅱa・Ⅱb 8単位以上、および文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ履修登録できない。3年次に交換留学あるいは一般留学の形態でドイツ語圏の大学に留学し、在学期間4年（留学の1年間を含む）での卒業を希望する者はその限りではない。ただし卒業論文1・2を履修登録する前に、必ず学科長の承認を受けること。
- (3) 卒業論文1の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 当該年度の春学期に卒業論文1の単位修得ができなかった場合は、同秋学期の卒業論文2を履修することができない。
- (5) 留学等、正当と認められる理由により、4年次に卒業論文1・2の履修ができない場合には、学科の指示に従って履修計画をたてること。
- (6) 上記、Loyolaでの履修登録のほかに、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませない場合には卒業論文の提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて、論文提出に関する注意事項が説明される。
- (7) 装丁について
 - a 規格 A4判横書き
 - b 綴じ方 装本、簡易製本ないしは黒表紙

※ 学科ガイダンスで配布する卒業論文に関する規定を参照のこと。
- (8) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
 - a 期間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
 - b 場所 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
 - c 時間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
 - d 部数 1部
- (9) 所定の手続きにより、卒業論文1・2を履修中止（W）した場合には、学科の指示に従ってその後の履修計画をたてること。

⑤ 語学科目について

英語は、学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため、1年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION1・2」に加えて英語の科目を履修し、英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等についてはp.109～（語学科目のページ）参照。

⑥ カリキュラムの変更に伴う、新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2018年度以前の開講科目	2019年度以降の開講科目
226063 ドイツ語学研究Ⅱa（ドイツ語科教育法A-1）	226080 ドイツ語科教育法Ⅰ
226064 ドイツ語学研究Ⅱb（ドイツ語科教育法A-2）	226081 ドイツ語科教育法Ⅱ
226065 ドイツ語学研究Ⅱc（ドイツ語科教育法B）	226082 ドイツ語科教育法Ⅲ
226074 ドイツ語学研究Ⅱd（ドイツ語科教育法C）	226083 ドイツ語科教育法Ⅳ

【14年次生向け注意事項】

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目【14年次生対象】
220500 卒業論文（6単位）	220503 卒業論文1（3単位） 220504 卒業論文2（3単位）

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

⑦ 学則第40条について

学則第40条に基づき、連続する2年間に於いて合計32単位以上修得できなかった者は、退学となる。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1 年次			2 年次			3 年次			4 年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑨ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.21～を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
AEU	AREA STUDIES (EUROPE)	地域研究 (ヨーロッパ)
CUI	CULTURAL INTERACTION	文化交渉学
CUL	CULTURE	文化
GLT	GERMAN LITERATURE	ドイツ文学
GMN	GERMAN	ドイツ語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
HST	HISTORY	歴史
LGG	LINGUISTICS (GERMAN)	言語学 (ドイツ語)
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑩ 文学部横断型人文学プログラムについて

2015年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」p.226～を参照すること。

13年次生

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

＜ドイツ文学科における年次＞

1年次	ドイツ語Ⅰおよびドイツ文学入門1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群は履修不可。(教職課程や他学部他学科科目を除く)
2年次	ドイツ語Ⅱおよびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。(2年次履修可能な科目を除く) 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語Ⅱを8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文1・2を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

② 〈学科必修科目〉について

(1) ドイツ語Ⅰ・Ⅱについて

- ドイツ語Ⅰの成績は、3名の担当者の合議により12単位が一括して評価される。
- ドイツ語Ⅰを修得しなければ、ドイツ語Ⅱを履修することはできない。
- ドイツ語Ⅱの成績は、3名の担当者により、4単位ずつ別個に評価される。
- ⑤の通り、2014年度よりドイツ語ⅠおよびⅡ（通年科目）は、それぞれⅠa・ⅠbおよびⅡa・Ⅱb（半期科目）に分割された。ドイツ語Ⅰ・Ⅱの再履修に際しては、学科の指示に従うこと。

(2) ドイツ文学入門、ドイツ文学研究基礎について

- 1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
- ドイツ語Ⅰを未修の者は、ドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。

(3) ドイツ現代文化論は、3年次春学期に履修する。

(4) ドイツ文化・思想史1・2は、3年次または4年次に履修可能だが、3年次に履修することが望ましい。

(5) 卒業論文1・2（4年次）については、④「卒業論文について」の項を参照。

(6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、学科の指示に従うこと。

③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

(1) 〈学科科目A群〉について

- 学科科目A群（文献演習）は選択必修科目である。
- ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、A群（文献演習）を履修できない。ドイツ語Ⅱに4単位までの未修単位がある者は、A群の履修に際して学科の指示に従うこと。
- A群（文献演習）は、3年次に3科目6単位、4年次に同じく3科目6単位を選択必修することが望ましい。余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
- A群（文献演習）は、同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
- A群（文献演習）12単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- 留学等の事情により、上記のような履修が難しい場合には、履修方法等について留学前もしくは履修登録期間前に学科長へ相談すること。

(2) 〈学科科目B群〉について

- 学科科目B群（ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列・教職科目）は選択必修科目である。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

- b ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。ドイツ語Ⅱに4単位までの未修単位がある者は、B群の履修に際して学科の指示に従うこと。
 - c 学科科目B群からは、合計16単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
 - d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に（＋）と表示。
- (3) 〈学科科目C群〉について
- 〈学科科目C群〉（選択科目）の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目（外国語を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目＜科目コード620000番台＞を含む）はC群の単位に充当できる。ただし、各科目が設定している対象年次に適い、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文1・2は必修科目である。4年次の春学期に卒業論文1を、同じ年度の秋学期に卒業論文2を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様、Loyolaで履修登録しなければならない。
- (2) 卒業論文1・2は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ⅰa・Ⅰb、ドイツ語Ⅱa・Ⅱb、および文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ履修登録できない。3年次に交換留学あるいは一般留学の形態でドイツ語圏の大学に留学し、在学期間4年（留学の1年間を含む）での卒業を希望する者はその限りではない。ただし卒業論文1・2を履修登録する前に、必ず学科長の承認を受けること。
- (3) 卒業論文1の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 当該年度の春学期に卒業論文1の単位修得ができなかった場合は、同秋学期の卒業論文2を履修することができない。
- (5) 留学等、正当と認められる理由により、4年次に卒業論文1・2の履修ができない場合には、学科の指示に従って履修計画をたてること。
- (6) 上記、Loyolaでの履修登録のほかに、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませない場合には卒業論文の提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて、論文提出に関する注意事項が説明される。
- (7) 装丁について
 - a 規格 A4判横書き
 - b 綴じ方 装本、簡易製本ないしは黒表紙

※ 学科ガイダンスで配布する卒業論文に関する規定を参照のこと。
- (8) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
 - a 期間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
 - b 場所 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
 - c 時間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
 - d 部数 1部
- (9) 所定の手続きにより、卒業論文1・2を履修中止（W）した場合には、学科の指示に従ってその後の履修計画をたてること。

⑤ カリキュラムの変更に伴う、新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2018年度以前の開講科目	2019年度以降の開講科目
226063 ドイツ語学研究Ⅱa（ドイツ語科教育法A-1）	226080 ドイツ語科教育法Ⅰ
226064 ドイツ語学研究Ⅱb（ドイツ語科教育法A-2）	226081 ドイツ語科教育法Ⅱ
226065 ドイツ語学研究Ⅱc（ドイツ語科教育法B）	226082 ドイツ語科教育法Ⅲ
226074 ドイツ語学研究Ⅱd（ドイツ語科教育法C）	226083 ドイツ語科教育法Ⅳ

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
卒業論文	卒業論文1 卒業論文2

2013年度以前の開講科目	2014年度以降の開講科目
ドイツ語Ⅰ	ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb
ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb

⑥ 学則第40条について

学則第40条に基づき、連続する2年間に於いて合計32単位以上修得できなかった者は、退学となる。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑧ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.21～を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
AEU	AREA STUDIES (EUROPE)	地域研究 (ヨーロッパ)
CUI	CULTURAL INTERACTION	文化交渉学
CUL	CULTURE	文化
GLT	GERMAN LITERATURE	ドイツ文学
GMN	GERMAN	ドイツ語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
HST	HISTORY	歴史
LGG	LINGUISTICS (GERMAN)	言語学 (ドイツ語)
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑨ 文学部横断型人文学プログラムについて

2015年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.226～を参照すること。

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
リ
ン
ス
文

新

聞

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・15年次生以降 42単位・14年次生以前 44単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
必修科目	外国語	220602	GMN101-17m00	ドイツ語Ⅰa	6	春	中 村 朝 子 佐 藤 朋 之 * RENDLER Roman * MEYER Thomas	1	Aクラス
		220603	GMN102-17m00	ドイツ語Ⅰb	6	秋	中 村 朝 子 佐 藤 朋 之 * DRASCHAN Jürgen * MEYER Thomas	1	Aクラス
		220602	GMN101-17m00	ドイツ語Ⅰa	6	春	小松原 由 理 中 井 真 之 DUPPEL Mechthild	1	Bクラス
		220603	GMN102-17m00	ドイツ語Ⅰb	6	秋	小松原 由 理 中 井 真 之 DUPPEL Mechthild	1	Bクラス
		220702	GMN201-17m00	ドイツ語Ⅱa	2	春	小松原 由 理	2	Aクラス
		220703	GMN202-17m00	ドイツ語Ⅱb	2	秋	小松原 由 理	2	Aクラス
		220702	GMN201-17m00	ドイツ語Ⅱa	2	春	三 輪 玲 子	2	Bクラス
		220703	GMN202-17m00	ドイツ語Ⅱb	2	秋	三 輪 玲 子	2	Bクラス
		220802	GMN203-17m00	ドイツ語Ⅱa	2	春	佐 藤 朋 之 中 井 真 之	2	Aクラス
		220803	GMN204-17m00	ドイツ語Ⅱb	2	秋	佐 藤 朋 之 中 井 真 之	2	Aクラス
		220802	GMN203-17m00	ドイツ語Ⅱa	2	春	*高 橋 明 彦 *清 水 紀 子	2	Bクラス
		220803	GMN204-17m00	ドイツ語Ⅱb	2	秋	*高 橋 明 彦 *清 水 紀 子	2	Bクラス
		220902	GMN205-17g00	ドイツ語Ⅱa	2	春	HAVRANEK, Erich	2	Aクラス
		220903	GMN206-17g00	ドイツ語Ⅱb	2	秋	HAVRANEK, Erich	2	Aクラス
		220902	GMN205-17g00	ドイツ語Ⅱa	2	春	ZEMSAUER Christian	2	Bクラス
		220903	GMN206-17g00	ドイツ語Ⅱb	2	秋	ZEMSAUER Christian	2	Bクラス
		220951	GMN207-17g00	ドイツ語Ⅱb (在外履修)	6	秋	ドイツ文学科教員	2	在外履修を認められた者のみ履修登録可 注1
		220109	GLT101-17j00	ドイツ文学入門1	2	春	中 井 真 之	1	
		220110	GLT102-17j00	ドイツ文学入門2	2	秋	中 村 朝 子	1	
		220410	GLT201-17m00	ドイツ文学研究基礎1	2	春	中 村 朝 子	2	
		220411	GLT202-17m00	ドイツ文学研究基礎2	2	秋	中 井 真 之	2	
		220413	GLT203-17g00	ドイツ文学研究基礎2 (在外履修)	2	秋	ドイツ文学科教員	2	○ 在外履修を認められた者のみ履修登録可 注1
		220412	GMN301-17g00	ドイツ現代文化論	2	春	DUPPEL Mechthild	3	○ Aクラス
		220412	GMN301-17g00	ドイツ現代文化論	2	春	ZEMSAUER Christian	3	○ Bクラス
		220414	GMN302-17g00	ドイツ現代文化論 (在外履修)	2	秋	ドイツ文学科教員	2	○ 在外履修を認められた者のみ履修登録可 注1
		220408	HST401-17g00	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL Mechthild	3・4	○
		220409	HST402-17g00	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL Mechthild	3・4	○
		220501	GRP401-17m00	卒業論文1	2	春	ドイツ文学科教員	4	15年次生以降対象, 旧「卒業論文」
		220502	GRP402-17m00	卒業論文2	2	秋	ドイツ文学科教員	4	15年次生以降対象, 旧「卒業論文」
		220503	GRP403-17m00	卒業論文1	3	春	ドイツ文学科教員	4	14年次生まで対象, 旧「卒業論文」
		220504	GRP404-17m00	卒業論文2	3	秋	ドイツ文学科教員	4	14年次生まで対象, 旧「卒業論文」

注1 「ドイツ語Ⅱb (在外履修)」(6単位), 「ドイツ文学研究基礎2 (在外履修)」(2単位), 「ドイツ現代文化論 (在外履修)」(2単位)は, ハインリヒ・ハイネ (デュッセルドルフ) 大学で開講される所定のドイツ語の授業を受講し, 本学科において単位認定を受けることによって, 計10単位が一括して単位換算される。

学科科目A群・B群（選択必修科目）・・・28単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択必修科目	学科科目A群	224402	GLT301-17m00	文献演習1a	2	春	佐藤 朋之	3・4	+
		224403	GLT302-17m00	文献演習1b	2	秋	佐藤 朋之	3・4	+
		224502	GLT303-17m00	文献演習2a	2	春	三輪 玲子	3・4	+
		224503	GLT304-17m00	文献演習2b	2	秋	三輪 玲子	3・4	+
		224602	GLT305-17g00	文献演習3a(ドイツ語ネイティブ教員)	2	春	DUPPEL Mechthild	3・4	○ +
		224603	GLT306-17g00	文献演習3b(ドイツ語ネイティブ教員)	2	秋	DUPPEL Mechthild	3・4	○ +
		224703	GLT307-17g00	文献演習4a(ドイツ語ネイティブ教員)	2	1Q	VALK Thorsten	3・4	○ +
		224704	GLT308-17g00	文献演習4b(ドイツ語ネイティブ教員)	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	○ +
		224804	GLT309-17m00	文献演習5a	2	春	小松原 由理	3・4	+
		224805	GLT310-17m00	文献演習5b	2	秋	小松原 由理	3・4	+
		224903	GLT311-17m00	文献演習6a	2	春	中村 朝子	3・4	+
		224904	GLT312-17m00	文献演習6b	2	秋	中村 朝子	3・4	+
		225002	GLT313-17m00	文献演習7a	2	休講		3・4	+
		225003	GLT314-17m00	文献演習7b	2	休講		3・4	+
	学科科目B群	(1)ドイツ文学研究系列							
				ドイツ文学研究Ⅰa-1	1	1Q	ZEMSAUER Christian	3・4	○ +
				ドイツ文学研究Ⅰa-2	1	2Q	ZEMSAUER Christian	3・4	○ +
		226002	GLT318-17g00	ドイツ文学研究Ⅰb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	○ +
		226003	GLT319-17m00	ドイツ文学研究Ⅱa	2	休講		3・4	+
		226004	GLT320-17m00	ドイツ文学研究Ⅱb-1	1	1Q	佐藤 朋之	3・4	+
		226004	GLT320-17m00	ドイツ文学研究Ⅱb-2	1	2Q	佐藤 朋之	3・4	+
		226005	GLT321-17m00	ドイツ文学研究Ⅲa	2	春	中村 朝子	3・4	+
		226006	GLT322-17m00	ドイツ文学研究Ⅲb	2	秋	中村 朝子	3・4	+
		226007	GLT323-17m00	ドイツ文学研究Ⅳa	2	春	小松原 由理	3・4	+
		226008	GLT324-17m00	ドイツ文学研究Ⅳb	2	秋	三輪 玲子	3・4	+
		226009	GLT325-17m00	ドイツ文学研究Ⅴa	2	休講		3・4	+
		226010	GLT326-17m00	ドイツ文学研究Ⅴb	2	休講		3・4	+
		(2)ドイツ文化研究系列							
		226031	CUL301-17m00	ドイツ文化研究Ⅰa	2	春	*飯田 道子	3・4	+
		226032	CUL302-17m00	ドイツ文化研究Ⅰb	2	秋	小松原 由理	3・4	+
		226033	CUL303-17m00	ドイツ文化研究Ⅱa	2	春	*尾関 幸	3・4	+
		226034	CUL304-17m00	ドイツ文化研究Ⅱb	2	秋	*佐藤 直樹	3・4	+
		226035	CUL305-17m00	ドイツ文化研究Ⅲa	2	春	三輪 玲子	3・4	+
		226036	CUL306-17m00	ドイツ文化研究Ⅲb	2	秋	三輪 玲子	3・4	+
		226037	CUI301-17m00	ドイツ文化研究Ⅳa (日独文化交流)	2	秋	DUPPEL Mechthild	3・4	+[30名](初回の授業で選抜する)
		226038	AEU301-17m00	ドイツ文化研究Ⅳb (地域研究)	2	休講		3・4	+
		(3)ドイツ語学研究系列							
		226061	LGG301-17m00	ドイツ語学研究Ⅰa	2	秋	*畑澤 裕子	3・4	+
		226062	LGG302-17m00	ドイツ語学研究Ⅰb	2	休講		3・4	+

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

履修度		科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	226071	CUI302-17g00	ドイツ語学研究Ⅲa (異文化間コミュニケーション)	2	春	* HEIN Patrick	2～4	○	外国語学部「異文化間コミュニケーション」との合併科目
		226067	LGG303-17m00	ドイツ語学研究Ⅲb (ドイツ語通訳入門A)	2	春	* 中 山 純	3・4		隔年開講 外国語学部「ドイツ語通訳入門A」との合併科目 (初回の授業で選抜する)
		226068	LGG304-17m00	ドイツ語学研究Ⅲc (ドイツ語通訳入門B)	2	休講		3・4		隔年開講 外国語学部「ドイツ語通訳入門B」との合併科目 (初回の授業で選抜する)
		226069	LGG305-17g00	ドイツ語学研究Ⅳa	2	春	三 輪 玲 子	3・4		+
		226070	LGG306-17g00	ドイツ語学研究Ⅳb	2	秋	佐 藤 朋 之	3・4		+
		(4) 教職科目								
		226080	TCP301-17m00	ドイツ語科教育法Ⅰ	2	春	中 井 真 之	2～4		ドイツ語学科「ドイツ語科教育法A-1」との合併科目
		226081	TCP302-17m00	ドイツ語科教育法Ⅱ	2	秋	中 井 真 之	2～4		ドイツ語学科「ドイツ語科教育法A-2」との合併科目
		226082	TCP303-17g00	ドイツ語科教育法Ⅲ	2	秋	LIPSKY Angela	2～4	○	隔年開講 ドイツ語学科「ドイツ語科教育法B」との合併科目
		226083	TCP304-17g00	ドイツ語科教育法Ⅳ	2	休講	LIPSKY Angela	2～4	○	隔年開講 ドイツ語学科「ドイツ語科教育法C」との合併科目

学科科目C群（選択科目）・・・24単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	学科科目C群	他学科開講科目 注1	127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2			(他) 哲学科
			127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2			(他) 哲学科
			125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4			(他) 哲学科
			128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4			(他) 哲学科
			128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4			(他) 哲学科
			128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1			(他) 哲学科
			128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1			(他) 哲学科
			127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2			(他) 哲学科
			127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2			(他) 哲学科
			170530	HST315-14m00	歴史学特講（西洋中世史）	2			(他) 史学科
			170560	HST318-14m00	歴史学特講（西洋近現代政治社会史）	2			(他) 史学科
			558880	AEU342-50j00	西美術史概論	2			(他) 外国語学部
			854846	ENG156-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2			(他) 言語教育研究センター 注2
			854848	ENG157-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2			(他) 言語教育研究センター 注2
			854847	ENG256-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2			(他) 言語教育研究センター 注2
			854849	ENG257-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2			(他) 言語教育研究センター 注2
			850264	ENG162-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2			(他) 言語教育研究センター 注2
			850266	ENG163-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2			(他) 言語教育研究センター 注2
			850265	ENG264-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2			(他) 言語教育研究センター 注2

履修度		科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	他学科開講科目 注1	850267	ENG265-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター 注2
		850260	ENG164-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター 注2
		850262	ENG165-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター 注2
		850261	ENG266-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター 注2
		850263	ENG267-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター 注2
		854802	ENG140-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					(他) 言語教育研究センター 注2
		854803	ENG240-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					(他) 言語教育研究センター 注2
		854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2					(他) 言語教育研究センター 注2
		外国語学部研究コース開講のうち、ドイツ語学、ドイツ語圏関係科目。 詳細は次頁の別表1を参照すること								(他) 外国語学部
	その他	文学部横断型人文学プログラム				「文学部横断型人文学プログラム」、p.226～を参照すること				
他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)				各開講科目担当表を参照						

注1 本学科の推薦する他学科開講科目。

注2 14年次生以降対象。13年次生が履修しても、卒業に必要な単位には算入されないので注意すること

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

別表1：学科科目C群（選択科目）に算入できる外国語学部開講科目

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講元
530530	LGG401-50.j00	演習(語の意味と語法)1	2	外国語学部
530540	LGG402-50.j00	演習(語の意味と語法)2	2	外国語学部
530570	LGG403-50.g00	演習(応用言語学・日本におけるドイツ語教育)1	2	外国語学部
530580	LGG404-50.g00	演習(応用言語学・日本におけるドイツ語教育)2	2	外国語学部
532028	AEU104-52.j00	ドイツ語圏研究D	2	外国語学部ドイツ語学科
534623	LGG303-50.j00	独日翻訳入門A	2	外国語学部
534624	LGG304-50.j00	独日翻訳入門B	2	外国語学部
537207	AEU409-50.m00	演習(日独社会研究)1	2	外国語学部
537208	AEU410-50.m00	演習(日独社会研究)2	2	外国語学部
537211	AEU411-50.g00	演習(比較文化論)1	2	外国語学部
537212	AEU412-50.g00	演習(比較文化論)2	2	外国語学部
537213	AEU413-50.j00	演習(日本とヨーロッパの政治)1	2	外国語学部
537214	AEU414-50.j00	演習(日本とヨーロッパの政治)2	2	外国語学部
537509	AEU311-50.m00	ドイツ語圏の社会と言語	2	外国語学部
537511	AEU312-50.j00	ヨーロッパの社会と言語 A	2	外国語学部
537919	AEU313-50.j00	ヨーロッパ政治経済論	2	外国語学部
538204	AEU415-50.j00	演習(ドイツ思想)1	2	外国語学部
538205	AEU416-50.j00	演習(ドイツ思想)2	2	外国語学部
538308	AEU314-50.j00	EU―法と社会	2	外国語学部
538501	AEU315-50.j00	ドイツ語圏美術	2	外国語学部
538702	LNG320-50.g00	異文化間コミュニケーション 2	2	外国語学部
538705	AEU316-50.j00	ヨーロッパ思想	2	外国語学部
538706	AEU317-50.m00	スイス社会事情	2	外国語学部
539301	LGG305-50.j00	ドイツ文法	2	外国語学部
539302	AEU318-50.j00	ドイツ近現代史	2	外国語学部
539303	AEU319-50.j00	ドイツ音楽	2	外国語学部
539304	AEU320-50.m00	日独経済比較研究	2	外国語学部
539305	AEU321-50.j00	オーストリア文化史	2	外国語学部
539307	AEU323-50.j00	ドイツ政治研究	2	外国語学部

フランス文学科

〔教育研究上の目的〕

読む・書く・聞く・話すという4つのフランス語運用能力を総合的に習得させるとともに、文学を中心に、フランス文化に関する深い教養を身につけさせること

〔人材養成の目的〕

高度なフランス語運用能力とフランス文化に関する教養を備え、複眼的思考と異質なものの寛容さを身につけた、国際的な場でも活躍できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、フランス語の修得、及びフランス語圏の文学を中心に、様々な文化・社会事象の学習を通じて、複眼的思考や批判的精神や創造性を備えた人材の養成を目的として、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

1. 文学や芸術・文化に対する関心と理解力
2. 仕事や研究や社会貢献に役立つフランス語運用能力
3. 情報や知識を能動的に獲得し、それを客観的かつ多角的に分析する思考力
4. 自分の意見や研究の成果を、口頭や文書で的確に構成する力と、わかりやすく伝える表現力
5. 自発的に課題を見出し、解決してゆくための総合的な力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、入学から卒業まで、専任教員が継続的に学生の知的成長に寄り添い、ひとりひとりの個性を尊重しながらその能力を伸ばしてゆくことができるよう、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 1・2年次のフランス語教育においては、小人数のクラス編成により、読む・聞く・書く・話す能力をバランスよく養成する。また人文学研究に必要な知識や方法論と、口頭発表や論文作成に必要な技術やアカデミック・リテラシーを身につけさせる。
2. 3・4年次には、文学テキストの精読や文学研究に加え、高度な実践的フランス語運用能力を修得するための科目や、美術、舞台芸術、映画、思想、社会など、様々な領域に関わる科目を開講し、個々の学生が自らの関心に応じて、文化・社会事象を探究できる力を養成する。
3. 卒業論文を必修科目として、4年間に修得したあらゆる知識や分析力を総合的に活用させる。
4. 4年間の学習における教育目標の一貫性、および教育プログラムの継続性と発展性を重視する。またいずれの段階においても、一方的な知識伝達に終始することなく、学生の資料収集能力や読解力、表現力、協調性をのばすための実践的な教育を重視する。
5. 高度なフランス語力とフランス及びフランス語圏の文化や社会に関する知識を身につけ、英語・日本語以外の言語による情報の収集と発信、及び異文化社会間の相互理解や協力関係の深まりに寄与する人材を育成する。

学部 共通
哲
史
国
文 英
文 ド イツ 文
フ リ ン ス 文
新
聞

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

18年次生以降

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目 4単位 必修 4単位

学科科目	94単位	学科専門科目（必修42単位，選択必修22単位，選択30単位）
合計	124単位	

15～17年次生

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目 4単位 必修 4単位

学科科目	94単位	学科専門科目（必修44単位，選択必修22単位，選択28単位）
合計	124単位	

14年次生

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[体育2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

語学科目 4単位 必修 4単位

学科科目	96単位	学科専門科目（必修44単位，選択必修24単位，選択28単位）
合計	126単位	

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウェルネスと身体	2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (20単位)	※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる (注1)							
								高学年向け教養科目	2

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.109～を参照。

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94 単位)	(必修 42 単位)	専門基礎フランス語A	12	専門基礎フランス語B	6	特修フランス語Ⅰ 特修フランス語Ⅱ	2 2	卒業論文Ⅰ	1
		フランス文学史A	2	専門基礎フランス語C	6			卒業論文Ⅱ	3
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A	2			卒業論文演習	2
		フランス文学研究入門B	2						
	(選択必修 22 単位)			「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」	2	文学研究系列 {	フランス文学研究1～7		4
				語学研究系列（ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による）			文献演習A		4
				フランス文化研究系列（ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による）			文献演習B		6
	(選択 30 単位)			①選択必修科目からの過剰単位					30
				②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目					
				③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む）、学科が指定した英語選択科目は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。					

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

15～17年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 （26単位）	必修 （2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修 （4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択 （20単位）	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる							
		※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目		2	

（注1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.109～を参照。

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94 単位)	必修 (44 単位)	専門基礎フランス語A	12	専門基礎フランス語B	6	特修フランス語Ⅰ 特修フランス語Ⅱ	2 2	卒業論文Ⅰ	1	
		フランス文学史A	2	専門基礎フランス語C	6			卒業論文Ⅱ	3	
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A	2			卒業論文演習A	2	
			フランス文学研究入門B	2	卒業論文演習B			2		
	選択必修 (22 単位)			「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」	2	文学研究系列 {	フランス文学研究1～7 文献演習A 文献演習B	4		
								4		
					6					
		語学研究系列（ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による）							4	
		フランス文化研究系列（ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による）							2	
	選択 (28 単位)				①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む）、学科が指定した英語選択科目は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。					28

14年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウェルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）					高学年向け教養科目		

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.109～を参照。

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	専門基礎フランス語A	12	専門基礎フランス語B	6	特修フランス語Ⅰ 特修フランス語Ⅱ	2 2	卒業論文Ⅰ＊	1
		フランス文学史A	2	専門基礎フランス語C	6			卒業論文Ⅱ＊	3
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A	2			卒業論文演習A	2
			フランス文学研究入門B	2	卒業論文演習B			2	
	選択必修 (24単位)			「歴史と文学」 または 「現代のフランス」	4	文学研究系列	{ フランス文学研究Ⅰ～Ⅴ 文献演習A 文献演習B	4	
								4	
				フランス文化研究系列（ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による）				4	
	選択 (28単位)			①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む）、学科が指定した英語選択科目は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。				28	

*「卒業論文」は2015年に「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」に分割された。

3. 履修上の注意

15年次生以降

① 学科科目について

- (1) 専門基礎フランス語A-1・2は、1年次に履修しなければならない。また専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2は2年次に履修しなければならない。
- (2) 専門基礎フランス語A-1の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語A-2を履修することはできない。
- (3) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語B-1、C-1を履修することはできない。
- (4) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2および専門基礎フランス語C-1・2の単位をすべて修得していなければ、特修フランス語Ⅰ・Ⅱを履修することはできない。
- (5) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2、C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱは、指定されたクラスを受講すること。原則として秋学期からのクラス変更は認めない。どうしても変更したい理由がある場合は、必ず学科長に申し出て許可を得ること。
- (6) 選択必修科目22単位は、「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」から2単位、フランス文学研究1～7から4単位、文献演習Aから4単位、文献演習Bから6単位、語学研究系列から4単位、フランス文化研究系列から2単位を履修すること。
- (7) 2年次までに専門基礎フランス語A・B・Cの単位をすべて修得していない場合、履修年次が3・4年生に指定されている選択必修科目については、以下の範囲でのみ履修することができる。
 - (a) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：フランス文学研究1～7、文献演習B、フランス語学研究系列（フランス語論文演習、仏和通訳演習を除く）、フランス文化研究系列。
 - (b) 専門基礎フランス語A-1・2、C-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：特修フランス語Ⅰ・Ⅱ、フランス文学研究1～7、文献演習A、フランス語学研究系列、フランス文化研究系列。
 - (c) 専門基礎フランス語A-1・2のみ、あるいは専門基礎フランス語A-1・2に加えて専門基礎フランス語B-1またはB-2のいずれか、あるいは専門基礎フランス語C-1またはC-2のいずれかの単位のみを修得した場合、次の科目を合計10単位まで履修することができる：フランス文学研究1～7、フランス文化研究系列。
- (8) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (9) 学科選択科目は、①選択必修科目からの過剰単位②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む）、学科が指定した英語選択科目で充当することができる。ただし、③で充当できるのは20単位までである。
- (10) 卒業論文演習A・B（18年次生以降は卒業論文演習）を履修するためには、原則として前年度までに専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱを修得していなければならない。ただし、前年度までに特修フランス語Ⅰ・Ⅱが未履修でも、専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2をすべて修得済みの場合は、履修することができる。
- (11) 卒業論文演習A・B（18年次生以降は卒業論文演習）は必修科目であるが、卒業論文と同じく、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
 - (a) 卒業論文を履修中止する場合は、原則として卒業論文演習A・B（18年次生以降は卒業論文演習）も同時に履修中止する。ただし、特別な事情がある場合は卒業論文演習A・B（18年次生以降は卒業論文演習）のみ履修を継続することも認める。
 - (b) 卒業論文を履修中止せず、卒業論文演習A・B（18年次生以降は卒業論文演習）のみ履修中止することは認めない。
- (12) 卒業論文演習A・B（18年次生以降は卒業論文演習）の単位を修得していない、または修得の見込みのない者は、卒業論文を提出することはできない。
- (13) 既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。
- (14) 履修上の注意を守らずに履修登録をした場合は、履修中止を求める。

② その他

- (1) フランス文学科「開講科目担当表」の備考欄に＋印のついた科目は、二度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。ただし、他学科開講科目については、開講元の規定に従う。
- (2) 科目名が変更になった科目については、以下の対応表に基づいて卒業に必要な単位等を換算すること。

変更年度	変更以前の科目名	対応科目名	旧科目との重複履修
2017年度	舞台芸術論	舞台芸術論Ⅰ・Ⅱ	可
2019年度	特修フランス語Ⅰ	特修フランス語ⅠA・ⅠB	不可

- (3) 4年次生は、授業担当教員および専攻主任の許可を得て、大学院文学研究科フランス文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既習得単位として認定される。
ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

③ 卒業論文について

- (1) 他の科目同様に履修登録しなければならない。
- (2) 原則として「卒業論文Ⅰ」(1単位)は春学期に、「卒業論文Ⅱ」(3単位)は秋学期に履修する。「卒業論文Ⅱ」を履修するためには、「卒業論文Ⅰ」の単位を修得していなければならない。ただし、留学から戻った学生が当該年度内での卒業を希望する場合など特別な事情のある場合は、学科長の許可により、2科目の同時履修が認められることがある。
- (3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P(合格)、X(不合格)を使用する。
- (4) 3年次の1月に開催される卒業論文ガイダンスに必ず出席すること。このガイダンスにおいて、諸注意事項等が説明される。そして年度初の4年次生学科ガイダンスの時に、卒業論文を執筆する者はそのテーマを提出しなければならない。
- (5) 装丁について
 - ア 規格 A4判横書
 - イ 綴じ方 黒表紙
 - ウ ワードプロの使用可
- (6) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 Loyola学事センター(教務)掲示板に掲示します。
 - イ 場所 Loyola学事センター(教務)掲示板に掲示します。
 - ウ 時間 Loyola学事センター(教務)掲示板に掲示します。
- (7) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止(W)を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.21～を参照すること。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
AEU	AREA STUDIES (EUROPE)	地域研究 (ヨーロッパ)
ART	ART HISTORY/VISUAL CULTURE	美術史
CUL	CULTURE	文化
FLT	FRENCH LITERATURE	フランス文学
FRN	FRENCH	フランス語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
LGF	LINGUISTICS (FRENCH)	言語学 (フランス語)

⑥ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.226～を参照すること。

14年次生

① 学科科目について

- (1) 専門基礎フランス語A-1・2は、1年次に履修しなければならない。また専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2は2年次に履修しなければならない。
- (2) 専門基礎フランス語A-1の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語A-2を履修することはできない。
- (3) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語B-1、C-1を履修することはできない。
- (4) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2および専門基礎フランス語C-1・2の単位をすべて修得していなければ、特修フランス語Ⅰ・Ⅱを履修することはできない。
- (5) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2、C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱは、指定されたクラスを受講すること。原則として秋学期からのクラス変更は認めない。どうしても変更したい理由がある場合は、必ず学科長に申し出て許可を得ること。
- (6) 選択必修科目24単位は、「歴史と文学」または「現代のフランス」から4単位、フランス文学研究Ⅰa～Ⅴbから4単位、文献演習Aから4単位、文献演習Bから6単位、語学研究系列から4単位、フランス文化研究系列から2単位を履修すること。
- (7) 2年次までに専門基礎フランス語A・B・Cの単位をすべて修得していない場合、履修年次が3・4年生に指定されている選択必修科目については、以下の範囲でのみ履修することができる。
 - (a) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb、文献演習B、フランス語学研究系列（フランス語論文演習、仏和通訳演習を除く）、フランス文化研究系列。
 - (b) 専門基礎フランス語A-1・2、C-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：特修フランス語Ⅰ・Ⅱ、フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb、文献演習A、フランス語学研究系列、フランス文化研究系列。
 - (c) 専門基礎フランス語A-1・2のみ、あるいは専門基礎フランス語A-1・2に加えて専門基礎フランス語B-1またはB-2のいずれか、あるいは専門基礎フランス語C-1またはC-2のいずれかの単位のみを修得した場合、次の科目を合計10単位まで履修することができる：フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb、フランス文化研究系列。
- (8) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (9) 学科選択科目は、①選択必修科目からの過剰単位②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む）、学科が指定した英語選択科目で充当することができる。ただし、③で充当できるのは20単位までである。
- (10) 卒業論文演習A・Bを履修するためには、原則として前年度までに専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱを修得していなければならない。ただし、前年度までに特修フランス語Ⅰ・Ⅱが未履修でも、専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2をすべて修得済みの場合は、履修することができる。
- (11) 卒業論文演習A・Bは必修科目であるが、卒業論文と同じく、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
 - (a) 卒業論文を履修中止する場合は、原則として卒業論文演習A・Bも同時に履修中止する。ただし、特別な事情がある場合は卒業論文演習A・Bのみ履修を継続することも認める。
 - (b) 卒業論文を履修中止せず、卒業論文演習A・Bのみ履修中止することは認めない。
- (12) 卒業論文演習A・Bの単位を修得していない、または修得の見込みのない者は、卒業論文を提出することはできない。
- (13) 既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。
- (14) 履修上の注意を守らずに履修登録をした場合は、履修中止を求める。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

② その他

- (1) フランス文学科「開講科目担当表」の備考欄に＋印のついた科目は、二度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。ただし、他学科開講科目については、開講元の規定に従う。
- (2) 科目名が変更になった科目については、以下の対応表に基づいて卒業に必要な単位等を換算すること。

変更年度	変更以前の科目名	対応科目名	旧科目との重複履修
2016年度	歴史と文学Ⅰ・Ⅱ	フランスの歴史と文化 ＊注	可
2016年度	現代のフランスⅠ・Ⅱ	現代のフランス ＊注	可
2017年度	フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb	フランス文学研究1～7	可
2017年度	舞台芸術論	舞台芸術論Ⅰ・Ⅱ	可
2019年度	特修フランス語Ⅰ	特修フランス語ⅠA・ⅠB	不可

注 選択必修の「歴史と文学」または「現代のフランス」4単位のうち、いずれの単位も修得していない者は、「フランスの歴史と文化」および「現代のフランス」の両方を履修する。

「歴史と文学Ⅰ・Ⅱ」ないし「現代のフランスⅠ・Ⅱ」のいずれか2単位のみ修得済みの者は、「現代のフランス」または「フランスの歴史と文化」のいずれかを履修する。

- (3) 4年次生は、授業担当教員および専攻主任の許可を得て、大学院文学研究科フランス文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既習得単位として認定される。
ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

③ 卒業論文について

- (1) 他の科目同様に履修登録しなければならない。
- (2) 2015年度より、「卒業論文」は通年科目からセメスター制に変更した。原則として「卒業論文Ⅰ」（1単位）は春学期に、「卒業論文Ⅱ」（3単位）は秋学期に履修する。「卒業論文Ⅱ」を履修するためには、「卒業論文Ⅰ」の単位を修得していなければならない。ただし、留学から戻った学生が当該年度内での卒業を希望する場合など特別な事情のある場合は、学科長の許可により、2科目の同時履修が認められることがある。
- (3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P（合格）、X（不合格）を使用する。
- (4) 3年次の1月に開催される卒業論文ガイダンスに必ず出席すること。このガイダンスにおいて、諸注意事項等が説明される。そして年度初の4年次生学科ガイダンスの時に、卒業論文を執筆する者はそのテーマを提出しなければならない。
- (5) 装丁について
ア 規格 A4判横書
イ 綴じ方 黒表紙
ウ ワープロの使用可
- (6) 提出要領は下記のとおりである。
ア 期間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
イ 場所 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
ウ 時間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
- (7) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。
- (注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.21～を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
AEU	AREA STUDIES (EUROPE)	地域研究（ヨーロッパ）
ART	ART HISTORY/VISUAL CULTURE	美術史
CUL	CULTURE	文化
FLT	FRENCH LITERATURE	フランス文学
FRN	FRENCH	フランス語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
LGF	LINGUISTICS (FRENCH)	言語学（フランス語）

⑥ 学部横断プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.226～を参照すること。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

4. 開講科目担当表

14～20年次生

学科科目（必修科目）・・・〈18年次生以降〉42単位

〈17年次生以前〉44単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
必修科目	240605	FRN101-18m00	専門基礎フランス語 A-1	6	春	PEYRON Bruno 小 倉 博 孝 * VANSINTEJAN Cathy * 猪 口 好 彦 * DIOT Rodolphe 博 多 かおる * VANSINTEJAN Cathy * 猪 口 好 彦	1		Aクラス
							1		Bクラス
	240606	FRN102-18m00	専門基礎フランス語 A-2	6	秋	PEYRON Bruno 小 倉 博 孝 * VANSINTEJAN Cathy * 猪 口 好 彦 * DIOT Rodolphe 博 多 かおる * VANSINTEJAN Cathy * 猪 口 好 彦	1		Aクラス
							1		Bクラス
	240702	FRN203-18m00	専門基礎フランス語 B-1	3	春	福 田 耕 介 吉 村 和 明 小 倉 博 孝 福 田 耕 介	2		Aクラス
							2		Bクラス
	240703	FRN204-18m00	専門基礎フランス語 B-2	3	秋	小 倉 博 孝 福 田 耕 介 福 田 耕 介 吉 村 和 明	2		Aクラス
							2		Bクラス
	240802	FRN205-18m00	専門基礎フランス語 C-1	3	春	PEYRON Bruno 永 井 敦 子 * LE BOIS Jérôme 永 井 敦 子	2		Aクラス
							2		Bクラス
	240803	FRN206-18m00	専門基礎フランス語 C-2	3	秋	PEYRON Bruno 永 井 敦 子 * LE BOIS Jérôme 永 井 敦 子	2		Aクラス
							2		Bクラス
	240115	FRN302-18f00	特修フランス語 I A	1	1Q 休講	PEYRON Bruno * DIOT Rodolphe	3		Aクラス Bクラス Cクラス
	240116	FRN303-18f00	特修フランス語 I B	1	2Q 休講	PEYRON Bruno * DIOT Rodolphe	3		Aクラス Bクラス Cクラス
	240114	FRN301-18f00	特修フランス語 II	2	秋 休講	PEYRON Bruno * DIOT Rodolphe	3		Aクラス Bクラス Cクラス
	240111	FLT101-18j00	フランス文学史A	2	春	小 倉 博 孝	1		
	240112	FLT102-18j00	フランス文学史B	2	秋	永 井 敦 子	1		
	240120	FLT201-18m00	フランス文学研究入門A	2	春	博 多 かおる	2		
	240121	FLT202-18m00	フランス文学研究入門B	2	秋	福 田 耕 介	2		
	240102	GRP402-18f00	卒業論文演習A	2	秋	フランス文学科教員	4	○	17年次生以前対象
	240103	GRP403-18j00	卒業論文演習B	2	秋	フランス文学科教員	4		17年次生以前対象
	240099	GRP401-18m00	卒業論文演習	2	休講	フランス文学科教員	4		18年次生以降対象，2021年度開講
	240104	GRP404-18m00	卒業論文 I	1	春	フランス文学科教員	4		
	240104	GRP404-18m00	卒業論文 I	1	秋	フランス文学科教員	4		
	240105	GRP405-18m00	卒業論文 II	3	春	フランス文学科教員	4		
	240105	GRP405-18m00	卒業論文 II	3	秋	フランス文学科教員	4		

学科科目（選択必修科目）・・・〈15年次生以降〉22単位

〈14年次生〉24単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択必修科目	240132	CUL201-18f00	フランスの歴史と文化	2	春	* DELEMAZURE Raoul	2	○	[55名]
	240142	CUL202-18f00	現代のフランス	2	春	PEYRON Bruno	2	○	[55名]
	240353	FLT301-18m00	フランス文学研究1	2	休講		3・4		+
	240354	FLT302-18m00	フランス文学研究2	2	休講		3・4		+
	240355	FLT303-18m00	フランス文学研究3	2	春	福 田 耕 介	3・4		+
	240356	FLT304-18m00	フランス文学研究4	2	秋	福 田 耕 介	3・4		+
	240357	FLT305-18m00	フランス文学研究5	2	春	永 井 敦 子	3・4		+
	240358	FLT306-18m00	フランス文学研究6	2	休講		3・4		+
	240359	FLT307-18m00	フランス文学研究7	2	秋	博 多 かおる	3・4		+
	240501	FLT308-18f00	文献演習A1	2	春	PEYRON Bruno	3・4	○	+[40名]
	240502	FLT309-18f00	文献演習A2	2	秋	PEYRON Bruno	3・4	○	+[40名]
	240503	FLT310-18f00	文献演習A3	2	春	* DELEMAZURE Raoul	3・4	○	+
	240504	FLT311-18f00	文献演習A4	2	秋	* DELEMAZURE Raoul	3・4	○	+
	240505	FLT312-18f00	文献演習A5	2	休講		3・4	○	+
	240506	FLT313-18f00	文献演習A6	2	休講		3・4	○	+
	240521	FLT314-18m00	文献演習B1	2	春	福 田 耕 介	3・4		+
	240522	FLT315-18m00	文献演習B2	2	休講		3・4		+
	240523	FLT316-18m00	文献演習B3	2	休講		3・4		+
	240524	FLT317-18m00	文献演習B4	2	春	博 多 かおる	3・4		+
	240525	FLT318-18m00	文献演習B5	2	休講		3・4		+
	240526	FLT319-18m00	文献演習B6	2	秋	吉 村 和 明	3・4		+
	240527	FLT320-18m00	文献演習B7	2	春	小 倉 博 孝	3・4		+
	240528	FLT321-18m00	文献演習B8	2	秋	小 倉 博 孝	3・4		+
	240529	FLT322-18m00	文献演習B9	2	春	永 井 敦 子	3・4		+
	240530	FLT323-18m00	文献演習B10	2	秋	永 井 敦 子	3・4		+
	247503	LGF301-18m00	フランス語学概説	2	春	博 多 かおる	2～4		隔年開講
	247210	FRN304-18m00	和仏翻訳演習Ⅰ	2	春	* BRANCOURT Vincent	3・4	○	+
	247211	FRN305-18m00	和仏翻訳演習Ⅱ	2	秋	* BRANCOURT Vincent	3・4	○	+
	249407	FRN310-18f00	フランス語論文演習	2	休講		3・4	○	[30名]
	249503	FRN311-18m00	実用フランス語演習	2	休講		3・4		+隔年開講
	247414	FRN308-18m00	英仏翻訳演習Ⅰ	2	休講		3・4	○	+
	247415	FRN309-18m00	英仏翻訳演習Ⅱ	2	休講		3・4	○	+
	247305	FRN306-18m00	仏和通訳演習Ⅰ	2	春	*岡 本 和 子	3・4		+[30名]
	247306	FRN307-18m00	仏和通訳演習Ⅱ	2	秋	*岡 本 和 子	3・4		+[30名]
	247720	ART301-18j00	フランス美術論Ⅰ	2	春	吉 村 和 明	2～4		隔年開講 [120名]
	247721	ART302-18j00	フランス美術論Ⅱ	2	休講		2～4		隔年開講
	247732	CUL303-18j00	舞台芸術論Ⅰ	2	秋	博 多 かおる	2～4		隔年開講 [120名]
	247733	CUL304-18j00	舞台芸術論Ⅱ	2	休講		2～4		隔年開講
	247705	CUL301-18j00	フランス映画論Ⅰ	2	休講		2～4		
	247706	CUL302-18j00	フランス映画論Ⅱ	2	秋	*古 賀 太	2～4		[120名]
	247711	AEU301-18j00	現代フランス社会論	2	春	*久 邇 良 子	3・4		
		ART327-50j00	フランス美術史特論	2					(他) 外国語学部
	970745	THE231-91j00	キリスト教の美術Ⅰ	2					(他) 神学部
	970746	THE232-91j00	キリスト教の美術Ⅱ	2					(他) 神学部

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

学科科目（選択科目）・・・〈18年次生以降〉30単位

〈17年次生以前〉28単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	他 学 科 開 講 科 目	547342	TCP201-53m00	フランス語科教育法A	2				(他) フランス語学科
		547343	TCP301-53m00	フランス語科教育法B	2				(他) フランス語学科
		547344	TCP302-53m00	フランス語科教育法C	2				(他) フランス語学科
		547345	TCP303-53m00	フランス語科教育法D	2				(他) フランス語学科
		170540	HST316-14m00	歴史学特講(フランス史の諸問題)	2				(他) 史学科
		174004	ART303-14j00	西洋美術史	2				(他) 史学科
		333611	JUR311-30j00	フランス法Ⅰ	2				(他) 法学部
		333612	JUR308-30j00	フランス法Ⅱ	2				(他) 法学部
		970712	THE329-91j00	キリスト教文学Ⅰ	2				(他) 神学部
		970713	THE330-91j00	キリスト教文学Ⅱ	2				(他) 神学部
			フランス語学科開講科目		詳細は下部別表1を参照				(他) フランス語学科
			外国語学部開講科目		研究コース開講科目のうち、フランス語学、フランス語圏関係科目、詳細は下部別表1を参照				(他) 外国語学部
			文学部横断型人文学プログラム		「文学部横断型人文学プログラム」, p.226～を参照すること				20単位まで選択科目に算入可
	そ 他		他学部他学科科目（語学科目を除く）・課程科目（実習を除く）・国際教養学部サマーセッション科目（別途費用がかかる）		各開講科目担当表を参照				
			英語選択科目		言語教育研究センター開講の英語選択科目のうち、学科が指定したもの、詳細はp.335の別表2を参照				

既習者用フランス語

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
	542507	FRN319-53m00	既習者用フランス語A-1	1	春	MONFORT Brieuc	1～4		+ (他) フランス語学科
	542508	FRN320-53m00	既習者用フランス語A-2	1	秋	MONFORT Brieuc	1～4		+ (他) フランス語学科
	542509	FRN321-53m00	既習者用フランス語B-1	1	春	SERVERIN Simon	1～4		+ (他) フランス語学科
	542510	FRN322-53m00	既習者用フランス語B-2	1	秋	SERVERIN Simon	1～4		+ (他) フランス語学科
	240603	FRN201-18m00	既習者用フランス語C-1	1	春	博 多 かおる	1～4		+
	240604	FRN202-18m00	既習者用フランス語C-2	1	秋	小 倉 博 孝	1～4		+

別表1:

学科科目（選択科目）に算入できるフランス語学科開講科目および外国語学部開講科目

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
542425	FRN301-53m00	表現演習Ⅲ A-1	1					(他) フランス語学科
542426	FRN302-53m00	表現演習Ⅲ A-2	1					(他) フランス語学科
542427	FRN303-53m00	表現演習Ⅲ B-1	1					(他) フランス語学科
542428	FRN304-53m00	表現演習Ⅲ B-2	1					(他) フランス語学科
542429	FRN305-53m00	表現演習Ⅲ C-1	1					(他) フランス語学科
542430	FRN306-53m00	表現演習Ⅲ C-2	1					(他) フランス語学科
542431	FRN307-53m00	聴解演習Ⅲ A-1	1					(他) フランス語学科
542432	FRN308-53m00	聴解演習Ⅲ A-2	1					(他) フランス語学科
542433	FRN309-53m00	聴解演習Ⅲ B-1	1					(他) フランス語学科
542434	FRN310-53m00	聴解演習Ⅲ B-2	1					(他) フランス語学科
542435	FRN311-53m00	聴解演習Ⅲ C-1	1					(他) フランス語学科
542436	FRN312-53m00	聴解演習Ⅲ C-2	1					(他) フランス語学科
542437	FRN313-53m00	講読演習Ⅲ A-1	1					(他) フランス語学科
542438	FRN314-53m00	講読演習Ⅲ A-2	1					(他) フランス語学科
542439	FRN315-53m00	講読演習Ⅲ B-1	1					(他) フランス語学科
542440	FRN316-53m00	講読演習Ⅲ B-2	1					(他) フランス語学科
542441	FRN317-53m00	講読演習Ⅲ C-1	1					(他) フランス語学科
542442	FRN318-53m00	講読演習Ⅲ C-2	1					(他) フランス語学科
542452	FRN402-53m00	総合演習Ⅳ A-1	1					(他) フランス語学科
542453	FRN403-53m00	総合演習Ⅳ A-2	1					(他) フランス語学科
542454	FRN404-53m00	総合演習Ⅳ B-1	1					(他) フランス語学科
542455	FRN405-53m00	総合演習Ⅳ B-2	1					(他) フランス語学科

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
542456	FRN406-53m00	総合演習Ⅳ C-1	1					(他) フランス語学科
542457	FRN407-53m00	総合演習Ⅳ C-2	1					(他) フランス語学科
542451	FRN401-53m00	特別演習S S-1	1					(他) フランス語学科
549412	AEU333-50j00	フランス近現代史研究	2					(他) 外国語学部
547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語B	2					(他) 外国語学部
547211	AEU325-50m00	フランス語圏の社会と言語	2					(他) 外国語学部
548273	AEU328-50f00	フランス哲学の会話	2					(他) 外国語学部
549417	AEU336-50j00	福祉国家とジェンダー	2					(他) 外国語学部
548587	LGF301-50f00	フランス語学の諸問題A	2					(他) 外国語学部
548588	LGF302-50f00	フランス語学の諸問題B	2					(他) 外国語学部
548589	LGF303-50f00	フランス語学の諸問題C	2					(他) 外国語学部
549414	ARS301-50m00	フランス語圏アフリカの社会と経済	2					(他) 外国語学部
549415	ARS302-50m00	北アフリカ社会開発論	2					(他) 外国語学部
549416	AEU335-50f00	経済学概論～フランスとヨーロッパ	2					(他) 外国語学部
548456	AEU332-50j00	EUの現在と過去	2					(他) 外国語学部

* 2018年度より借入れ科目が減少しているので、2017年度以前に履修した科目については、その年度の履修要覧を参照すること。

別表2：

学科科目（選択科目）に算入できる英語選択科目

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
854842	ENG150-01e00	LITERATURE IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
854844	ENG151-01e00	LITERATURE IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
854843	ENG250-01e00	LITERATURE IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
854845	ENG251-01e00	LITERATURE IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
854825	ENG152-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
854827	ENG153-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
854826	ENG252-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
854828	ENG253-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
854850	ENG154-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
854852	ENG155-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
854851	ENG254-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
854853	ENG255-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
854846	ENG156-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
854848	ENG157-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
854847	ENG256-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
854849	ENG257-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
854829	ENG160-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
854831	ENG161-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
854830	ENG262-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
854832	ENG263-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
850264	ENG162-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
850266	ENG163-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
850265	ENG264-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
850267	ENG265-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
850260	ENG164-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
850262	ENG165-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
850261	ENG266-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター
850263	ENG267-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター
854872	ENG170-01e00	JAPANOLOGY (HISTORY) A	2					(他) 言語教育研究センター
854873	ENG171-01e00	JAPANOLOGY (HISTORY) B	2					(他) 言語教育研究センター
854870	ENG168-01e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) A	2					(他) 言語教育研究センター
854871	ENG169-01e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) B	2					(他) 言語教育研究センター
854880	ENG268-01e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) A	2					(他) 言語教育研究センター
854881	ENG269-01e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) B	2					(他) 言語教育研究センター

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
854874	ENG172-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A	2					(他) 言語教育研究センター
854875	ENG173-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B	2					(他) 言語教育研究センター
854882	ENG270-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A	2					(他) 言語教育研究センター
854883	ENG271-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B	2					(他) 言語教育研究センター
854802	ENG140-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					(他) 言語教育研究センター
854803	ENG240-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					(他) 言語教育研究センター
854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2					(他) 言語教育研究センター
854814	ENG141-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2					(他) 言語教育研究センター
854815	ENG242-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2					(他) 言語教育研究センター
854804	ENG142-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					(他) 言語教育研究センター
854805	ENG243-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					(他) 言語教育研究センター
854823	ENG120-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1					(他) 言語教育研究センター
854824	ENG220-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1					(他) 言語教育研究センター
854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854859	ENG122-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1					(他) 言語教育研究センター
854860	ENG222-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1					(他) 言語教育研究センター
854806	ENG123-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854807	ENG223-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854812	ENG124-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1					(他) 言語教育研究センター
854869	ENG224-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1					(他) 言語教育研究センター
850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他) 言語教育研究センター
850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他) 言語教育研究センター
854886	ENG126-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854887	ENG226-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854888	ENG127-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854889	ENG227-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854879	ENG128-01e00	SPEAKING FOUNDATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854878	ENG228-01e00	ACADEMIC SPEAKING	1					(他) 言語教育研究センター

* 履修にあたっては履修要覧の「語学科目」のページをよく読むこと。

新聞学科

〔教育研究上の目的〕

ジャーナリズム、メディア・コミュニケーション全般を対象に、その社会的役割や機能、影響過程など、報道やメディアに関わる諸問題を幅広く考察すること

〔人材養成の目的〕

社会人に必要なコミュニケーションに関する教養を備え、高度なコミュニケーション能力とメディア・リテラシーを身につけた人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

1. ジャーナリズム、メディア・コミュニケーション、情報といった諸領域を対象としたこれまでの学問的蓄積と、それらを踏まえた実践的な調査能力、分析力、批判力、構合力、表現能力
2. 「理論と実践」の両面からバランスよく学び、ジャーナリズムの現場やメディア・コミュニケーション、情報などを扱う分野で活躍するための能力
3. 情報化が進む現代社会を、よりよく生きるための高度なコミュニケーション能力とメディアリテラシー

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. ジャーナリズム、メディア・コミュニケーション、情報に関する諸領域を、理論的アプローチ、メディア別のアプローチ、国際的なアプローチ、現実的な諸問題の分析アプローチから学ばせる。
2. 上記カリキュラムと並行して、その表現力、検証力、批判力などの能力の向上に向けた実践的アプローチもバランスよく扱うことで、「理論に偏せず、実践にも偏らない幅広い教育」を実現する。
3. 全ての学生が、専任教員が担当する個別の演習を履修し、小人数教育のなかで、批判的な見方や研究・分析の能力、倫理を醸成する。
4. 4年間で修得した知識、分析力、技能の集大成として、専任教員の個別指導の下で卒業論文を課す。

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

16年次生以降

全学共通科目	26単位	必修 2単位 [体育2単位] 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 20単位 (高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位	必修 4単位
学科科目	94単位	語学科目 (選択必修) 8単位 学科専門科目 (必修42単位，選択必修16単位，選択28単位)
合計	124単位	

14・15年次生

全学共通科目	26単位	必修 2単位 [体育2単位] 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 20単位 (高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位	必修 4単位
学科科目	94単位	語学科目 (選択必修) 8単位 学科専門科目 (必修42単位，選択必修16単位，選択28単位)
合計	124単位	

12・13年次生

全学共通科目	30単位	必修 10単位 体育 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 16単位
学科科目	94単位	(必修50単位，選択必修16単位，選択28単位)
合計	124単位	

2. 標準配当表

16年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修 （2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修 （4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択 （20単位）	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる							
		※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）					高学年向け教養科目		2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94 単位)	語学科目 選択必修 (8 単位)	英語以外の指定された同一言語（注1）			8				
	必修 (42 単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ（メディアリサーチ） 演習Ⅰ(メディアリテラシー)	各2 2 2	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅱa 演習Ⅱb	各2 各2 各2 1 1	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲa 演習Ⅲb	各2 各2 1 1	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳa 演習Ⅳb 卒業論文a 卒業論文b	各2 1 1 2 2
	選択必修 (16 単位)				学科科目 A群 学科科目 B群				4 4
						学科科目 C群―Ⅰ C群―Ⅱ			4 4
	選択 (28 単位)	学科科目D群の一部			学科科目 A～D群			28	
					他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）、全学共通科目（必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く）は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。				

（注1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.109～を参照。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウェルネスと身体	2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
								高学年向け教養科目	2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94 単位)	語学科目選択必修 (8 単位)	英語以外の指定された同一言語（注1）			8				
	必修 (42 単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ（新聞） 演習Ⅰ（放送）	各2 2 2	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅱa 演習Ⅱb	各2 各2 各2 1 1	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲa 演習Ⅲb	各2 各2 1 1	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳa 演習Ⅳb 卒業論文a 卒業論文b	各2 1 1 2 2
	選択必修 (16 単位)				学科科目 A群 学科科目 B群			4 4	
	選択 (28 単位)	学科科目D群の一部				学科科目 C群—Ⅰ C群—Ⅱ			4 4
						他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）、全学共通科目（必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く）は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。			28

（注1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.109～を参照。

12・13年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30 単位)	必修 (2 単位)	ウエルネスと身体	2						
	選択必修 (4 単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (16 単位)								
	外国語科目必修 (8 単位)	英語	4	英語	4				

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94 単位)	必修 (50 単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ（新聞） 演習Ⅰ（放送） 英語以外の同一外国語	各2 2 2 4	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅱa 演習Ⅱb 左記のものから選んだ 同一の外国語	各2 各2 各2 1 1 4	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲa 演習Ⅲb	各2 各2 1 1	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳa 演習Ⅳb 卒業論文a* 卒業論文b*	各2 1 1 2 2
	選択必修 (16 単位)				学科科目 A群 学科科目 B群				4 4
						学科科目 C群—I C群—Ⅱ	4 4		
	選択 (28 単位)	学科科目D群の一部				学科科目 A～D群			
					他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）、全学共通科目（必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く）は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。				

* 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文a」「卒業論文b」に分割された。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

3. 履修上の注意

共通

① 卒業論文について

- (1) 卒業年度の春学期に「卒業論文a」を、同じ年度の秋学期に「卒業論文b」を履修する。他の科目と同様にLoyolaで履修登録しなければならない。
- (2) 卒論テーマは4月の演習時まで決めて演習担当教員に提出する。製本は各自が行う。なお、2020年1月下旬に卒論面接を実施する。詳しい内容は4月上旬の学科ガイダンスで説明する。
- (3) 装丁について
 - ア 規格A4判横書、原則としてワープロ使用のこと。
 - イ 綴じ方：製本
 - ウ 1部コピーをとり、表紙にタイトル、氏名等必要事項明記の上、同一期限内に新聞学科事務室（7号館11F）まで提出すること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
 - イ 場所 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
 - ウ 時間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
- (5) 卒業論文a・bは必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
- (6) 【14年次生】カリキュラムの変更に伴う、新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について
 新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
卒業論文（4単位）	卒業論文a（2単位） 卒業論文b（2単位）

- (7) 「卒業論文a」の評価にはP（合格）・X（不合格）を使用する。

② 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

（注1）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2）3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

③ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.21～を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
JRN	JOURNALISM	ジャーナリズム

④ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.226～を参照すること。

16年次生以降

① 学科科目について

- (1) 必修科目の各「Ⅱ」の履修には、同一科目名の「Ⅰ」を単位修得していることが必要。
- (2) それぞれの科目の履修できる年次については、開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は、他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
- (3) 年次指定の必修科目の履修について、交換留学等、特別な事情がある場合は、当該科目の担当教員、学科長と相談のこと。
- (4) 学科科目のA群はマス・メディアについての各論、B群は外国ジャーナリズムに関する科目、C群は時事問題・報道英語関係の科目、D群はその他の科目である。
- (5) 選択必修16単位は、学科科目A群～C群Ⅰ・Ⅱの各群で、それぞれ最低4単位を履修すること。
- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (7) 他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は、12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお、科目は演習担当教員と相談のうえ、選定すること。
- (8) 全学共通科目の内、必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
- (9) 上記（7）および（8）については、両方を合わせて合計12単位までしか卒業に要する単位に認められないので、注意すること。

② コース制について

新聞学科では、「ジャーナリズム」、「メディア・コミュニケーション」、「情報社会・情報文化」の3コース制を設ける。新聞学科生は、いずれかのコースを選択しなければならない。

新聞学科生は、「演習Ⅱ」の履修にあたって、いずれかのコースを選択し、特定のコースの「演習Ⅲ」「演習Ⅳ」を履修する。また、新聞学科科目D群より、選択したコースの指定科目を12単位以上履修しなければならない。

3年次以降におけるコース変更に関しては、新聞学科長と相談すること。

コース指定科目

「ジャーナリズム」コース

演習Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳa、Ⅳb については、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備 考
JRN313-19j00	メディアと社会Ⅰa（表現の自由と人権）	
JRN314-19j00	メディアと社会Ⅰb（表現の自由と人権）	
JRN315-19j00	メディアと社会Ⅱa（ジャーナリズム論）	
JRN316-19j00	メディアと社会Ⅱb（ジャーナリズム論）	
JRN227-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅰ	
JRN228-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅱ	
JRN219-19j00	論文作法Ⅰa	
JRN220-19j00	論文作法Ⅰb	
JRN338-19j00	論文作法Ⅱ	
JRN339-19j00	論文作法Ⅲ	
JRN225-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅰ	
JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅱ	
JRN331-19j00	デジタル・ジャーナリズム	
JRN215-19j00	メディア実践Ⅰ	
JRN216-19j00	メディア実践Ⅱ	
JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	*シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	*シラバス参照のこと
JRN340-19j00	テレビ制作Ⅱa	
JRN105-19j00	憲法（基礎）	

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

シ

ス

文

新

聞

「メディア・コミュニケーション」コース

演習Ⅱa, Ⅱb, Ⅲa, Ⅲb, Ⅳa, Ⅳb については、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備 考
JRN325-19j00	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	
JRN326-19j00	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	
JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	
JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	
JRN319-19j00	メディアと社会Ⅳa (PR論)	
JRN320-19j00	メディアと社会Ⅳb (PR論)	
JRN321-19j00	メディアと社会Ⅴa (テレ・コミュニケーション論)	
JRN322-19j00	メディアと社会Ⅴb (テレ・コミュニケーション論)	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	
JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	

「情報社会・情報文化」コース

演習Ⅱa, Ⅱb, Ⅲa, Ⅲb, Ⅳa, Ⅳb については、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備 考
JRN329-19j00	メディアと文化Ⅳa (大衆文化論)	
JRN330-19j00	メディアと文化Ⅳb (大衆文化論)	
JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰa (表象文化論)	
JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰb (表象文化論)	
JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	*シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	*シラバス参照のこと
JRN341-19j00	テレビ制作Ⅱb	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	
JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	
JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	
JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	
JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	

③ 語学科目について

- 語学科目必修としてACADEMIC COMMUNICATION4単位を履修しなければならない。
- 語学科目選択必修については、英語以外の指定された同一言語を8単位履修しなければならない。語学科目の履修上の注意については、p.109～を参照のこと。

④ その他

- 学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ	各2	D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb	各2
	放送論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅱ	2
	出版論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅲ	2
	映画論Ⅰ・Ⅱ	各2		テレビ制作Ⅰa・Ⅰb	各2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb	各2		テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2
	外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb	各2		メディアと社会Ⅰa・Ⅰb	各2
	外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2		メディアと社会Ⅱa・Ⅱb	各2
C群Ⅰ	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb(国内)	各2		メディアと社会Ⅲa・Ⅲb	各2
	時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb(国際)	各2		メディアと社会Ⅳa・Ⅳb	各2
C群Ⅱ	報道英語Ⅰa・Ⅰb	各2		メディアと社会Ⅴa・Ⅴb	各2
	報道英語Ⅱa・Ⅱb	各2		メディアと文化Ⅰa・Ⅰb	各2
	報道英語Ⅲa・Ⅲb	各2		メディアと文化Ⅱa・Ⅱb	各2
				メディアと文化Ⅲa・Ⅲb	各2
				メディアと文化Ⅳa・Ⅳb	各2
				デジタル・ジャーナリズム	2
				デジタルアーカイブ論	2
				メディアリテラシー論	2
				メディア実践Ⅰ・Ⅱ	各2
				ジャーナリズム特殊Ⅰ	2

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
				ジャーナリズム特殊Ⅱ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅲ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅳ	2
				ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ	各2

- (2) 下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。

演習Ⅰ（メディアリテラシー）

テレビ制作Ⅰa, Ⅰb

テレビ制作Ⅱa, Ⅱb

⑤ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

2015年度以前の開講科目	2016年度以降の開講科目	重複履修
演習Ⅰ（新聞）	演習Ⅰ（メディアリサーチ）	不可
演習Ⅰ（放送）	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	不可

14・15年次生

① 学科科目について

- 必修科目の各「Ⅱ」の履修には、同一科目名の「Ⅰ」を単位修得していることが必要。
- それぞれの科目の履修できる年次については、開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は、他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
- 年次指定の必修科目の履修について、交換留学等、特別な事情がある場合は、当該科目の担当教員、学科長と相談のこと。
- 学科科目のA群はマス・メディアについての各論、B群は外国ジャーナリズムに関する科目、C群は時事問題・報道英語関係の科目、D群はその他の科目である。
- 選択必修16単位は、学科科目A群～C群―Ⅰ・Ⅱの各群で、それぞれ最低4単位を履修すること。
- 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- 他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は、12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお、科目は演習担当教員と相談のうえ、選定する。
- 全学共通科目の内、必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
- 上記（7）および（8）については、両方を合わせて合計12単位までしか卒業単位に認められないので、注意すること。

② 語学科目について

- 語学科目必修としてACADEMIC COMMUNICATION4単位を履修しなければならない。
- 語学科目選択必修については、英語以外の指定された同一言語を8単位履修しなければならない。語学科目の履修上の注意については、p.109～を参照のこと。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

③ その他

(1) 学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ	各2	D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb	各2
	放送論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅱ	2
	出版論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅲ	2
	映画論Ⅰ・Ⅱ	各2		テレビ制作Ⅰa・Ⅰb	各2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb	各2		テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2
	外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb	各2		メディアと社会Ⅰa・Ⅰb	各2
	外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2		メディアと社会Ⅱa・Ⅱb	各2
				メディアと社会Ⅲa・Ⅲb	各2
C群―Ⅰ	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb(国内)	各2		メディアと社会Ⅳa・Ⅳb	各2
	時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb(国際)	各2		メディアと社会Ⅴa・Ⅴb	各2
C群―Ⅱ	報道英語Ⅰa・Ⅰb	各2		メディアと文化Ⅰa・Ⅰb	各2
	報道英語Ⅱa・Ⅱb	各2		メディアと文化Ⅱa・Ⅱb	各2
	報道英語Ⅲa・Ⅲb	各2		メディアと文化Ⅲa・Ⅲb	各2
				メディアと文化Ⅳa・Ⅳb	各2
				デジタル・ジャーナリズム	2
				デジタルアーカイブ論	2
				メディアリテラシー論	2
				メディア実践Ⅰ・Ⅱ	各2
				ジャーナリズム特殊Ⅰ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅱ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅲ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅳ	2
				ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ	各2

(2) 下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。

演習Ⅰ（放送）

テレビ制作Ⅰa, Ⅰb, テレビ制作Ⅱa, Ⅱb

13年次生以前

① 学科科目について

- (1) 必修科目の各「Ⅱ」の履修には、同一科目名の「Ⅰ」を単位修得していることが必要。
- (2) それぞれの科目の履修できる年次については、開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は、他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
- (3) 年次指定の必修科目の履修について、交換留学等、特別な事情がある場合は、当該科目の担当教員、学科長と相談のこと。
- (4) 学科科目のA群はマス・メディアについての各論、B群は外国ジャーナリズムに関する科目、C群は時事問題・報道英語関係の科目、D群はその他の科目である。
- (5) 選択必修16単位は、学科科目A群～C群Ⅰ・Ⅱの各群で、それぞれ最低4単位を履修すること。
- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (7) 他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は、12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお、科目は演習担当教員と相談のうえ、選定する。
- (8) 全学共通科目の内、必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
- (9) 上記（7）および（8）については、両方を合わせて合計12単位までしか卒業単位に認められないので、注意すること。

② 外国語科目について

- (1) 全学共通科目としての外国語については、p.183～を参照のこと。
- (2) 学科科目としての外国語については、英語以外の同一外国語を8単位履修しなければならない。履修上の注意については、要覧p.183～を参照のこと。

③ その他

- (1) 学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ	各2	D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb	各2
	放送論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅱ	2
	出版論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅲ	2
	映画論Ⅰ・Ⅱ	各2		テレビ制作Ⅰa・Ⅰb	各2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb	各2		テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2
	外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb	各2		メディアと社会Ⅰa・Ⅰb	各2
	外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2		メディアと社会Ⅱa・Ⅱb	各2
				メディアと社会Ⅲa・Ⅲb	各2
C群Ⅰ	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb(国内)	各2		メディアと社会Ⅳa・Ⅳb	各2
	時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb(国際)	各2		メディアと社会Ⅴa・Ⅴb	各2
C群Ⅱ	報道英語Ⅰa・Ⅰb	各2		メディアと文化Ⅰa・Ⅰb	各2
	報道英語Ⅱa・Ⅱb	各2		メディアと文化Ⅱa・Ⅱb	各2
	報道英語Ⅲa・Ⅲb	各2		メディアと文化Ⅲa・Ⅲb	各2
				メディアと文化Ⅳa・Ⅳb	2
				ジャーナリズム特殊Ⅰ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅱ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅲ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅳ	2
				ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ	各2
				デジタル・ジャーナリズム	2
				デジタルアーカイブ論	2
				メディアリテラシー論	2
				メディア実践Ⅰ・Ⅱ	各2

- (2) 下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。

演習Ⅰ（放送）

テレビ制作Ⅰa, Ⅰb

テレビ制作Ⅱa, Ⅱb

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

④ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目	重複履修
卒業論文 (4単位)	卒業論文a (2単位) 卒業論文b (2単位)	不可

2015年度以前の開講科目	2016年度以降の開講科目	重複履修
演習Ⅰ (新聞)	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	不可
演習Ⅰ (放送)	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	

4. 開講科目担当表

13～20年次生

学科科目（必修科目）・・・42単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	260108	JRN101-19j00	コミュニケーション論Ⅰ	2	春	渡 邊 久 哲	1		新聞学科生のみ履修可
	260109	JRN102-19j00	コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音 好 宏	1		輪講，新聞学科生のみ履修可
	268406	JRN223-19j00	ジャーナリズム史Ⅰ	2	春	鈴 木 雄 雅	2		新聞学科生・GCP(グローバル・メディアコース)のみ履修可
	268407	JRN224-19j00	ジャーナリズム史Ⅱ	2	秋	鈴 木 雄 雅	2		新聞学科生・GCP(グローバル・メディアコース)のみ履修可
	260309	JRN201-19j00	時事問題研究Ⅰ	2	春	小此木 潔	2		[150名] (注1) 新聞学科生優先
	260310	JRN202-19j00	時事問題研究Ⅱ	2	秋	小此木 潔	2		[150名] (注1) 新聞学科生優先
	267511	JRN217-19j00	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿 部 る り	2		[150名] (注1) 新聞学科生優先
	267512	JRN218-19j00	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿 部 る り	2		[150名] (注1) 新聞学科生優先
	267107	JRN334-19j00	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音 好 宏	3		
	267108	JRN335-19j00	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡 邊 久 哲	3		[150名] (注1) 新聞学科生優先
	267308	JRN336-19j00	マス・メディア論Ⅰ	2	春	阿 部 る り	3		[160名] (注1) 新聞学科生優先
	267309	JRN337-19j00	マス・メディア論Ⅱ	2	秋	音 好 宏	3		[170名] (注1) 新聞学科生優先
	260710	JRN401-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	* 鈴 木 秀 美	4		
	260711	JRN402-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	* 鈴 木 秀 美	4		
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	秋	柴 野 京 子	1		Aクラス，新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	春	柴 野 京 子	1		Bクラス，新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	秋	柴 野 京 子	1		Cクラス，新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	春	柴 野 京 子	1		Dクラス，新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	秋	国 枝 智 樹	1		Eクラス，新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	春	国 枝 智 樹	1		Fクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	春	音 好 宏	1		Aクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	秋	音 好 宏	1		Bクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	春	水 島 宏 明	1		Cクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	秋	水 島 宏 明	1		Dクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	春	水 島 宏 明	1		Eクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	秋	水 島 宏 明	1		Fクラス，新聞学科生のみ履修可
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	阿 部 る り	2		隔週で授業を行う
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	阿 部 る り	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	音 好 宏	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	音 好 宏	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	鈴 木 雄 雅	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	鈴 木 雄 雅	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	休講		2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	休講		2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	渡 邊 久 哲	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	渡 邊 久 哲	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	柴 野 京 子	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	柴 野 京 子	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	小此木 潔	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	小此木 潔	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	水 島 宏 明	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	水 島 宏 明	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	国 枝 智 樹	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	国 枝 智 樹	2		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	音 好 宏	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	音 好 宏	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	阿 部 る り	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	阿 部 る り	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	鈴 木 雄 雅	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	鈴 木 雄 雅	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	休講		3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	休講		3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	渡 邊 久 哲	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	渡 邊 久 哲	3		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	柴 野 京 子	3		隔週で授業を行う
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	柴 野 京 子	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	小此木 潔	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	小此木 潔	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	水 島 宏 明	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	水 島 宏 明	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	国 枝 智 樹	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	国 枝 智 樹	3		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	阿 部 る り	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	阿 部 る り	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	音 好 宏	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	音 好 宏	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	鈴 木 雄 雅	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	鈴 木 雄 雅	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	休講		4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	休講		4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	渡 邊 久 哲	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	渡 邊 久 哲	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	柴 野 京 子	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	柴 野 京 子	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	小此木 潔	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	小此木 潔	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	水 島 宏 明	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	水 島 宏 明	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	国 枝 智 樹	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	国 枝 智 樹	4		
	260801	GRP401-19j00	卒業論文a	2	春	新聞学科教員	4		旧「卒業論文」
	260802	GRP402-19j00	卒業論文b	2	秋	新聞学科教員	4		

〈14年次生以降〉選択必修・・・8単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
語学科目 選択必修			語学科目 (英語以外の同一言語)	8			1～4		履修上の注意については p.109～を参照のこと。

〈13年次生以前〉必修・・・8単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
語学科目 必修			学科科目としての外国語 (英語以外の同一言語)	8			1・2		履修上の注意については p.183～を参照のこと。

学科科目（選択必修科目）・・・16単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	学科科目A群	263005	JRN205-19j00	新聞論Ⅰ	2	休講		2～4	[100名] 新聞学科生優先（注1）
		263006	JRN206-19j00	新聞論Ⅱ	2	休講		2～4	[100名] 新聞学科生優先（注1）
		263104	JRN207-19j00	放送論Ⅰ	2	春	渡 邊 久 哲	2～4	[120名] 新聞学科生優先（注1）
		263105	JRN208-19j00	放送論Ⅱ	2	秋	音 好 宏	2～4	
		263503	JRN211-19j00	出版論Ⅰ	2	春	柴 野 京 子	2～4	[100名] 新聞学科生優先（注1）
		263504	JRN212-19j00	出版論Ⅱ	2	秋	柴 野 京 子	2～4	[100名] 新聞学科生優先（注1）
		263204	JRN209-19j00	映画論Ⅰ	2	休講		2～4	[110名] 新聞学科生優先（注1）
	学科科目B群	263205	JRN210-19j00	映画論Ⅱ	2	秋	*佐 伯 知 紀	2～4	[110名] 新聞学科生優先（注1）
		264304	JRN307-19j00	外国ジャーナリズムⅠa	2	秋	*沈 霄 虹	2～4	[110名] 新聞学科生優先（注1）
		264305	JRN308-19j00	外国ジャーナリズムⅠb	2	秋	阿 部 る り	2～4	[105名] 新聞学科生優先（注1）
		264306	JRN309-19j00	外国ジャーナリズムⅡa	2	秋	鈴 木 雄 雅	2～4	[105名] 新聞学科生優先（注1）
		264307	JRN310-19j00	外国ジャーナリズムⅡb	2	春	阿 部 る り	2～4	[50名] 新聞学科生優先（注1）
		264402	JRN311-19j00	外国ジャーナリズムⅢa	2	休講		2～4	[110名] 新聞学科生優先（注1）
		264403	JRN312-19j00	外国ジャーナリズムⅢb	2	春	音 好 宏	2～4	[110名] 新聞学科生優先（注1）
	学科科目C群Ⅰ	263606	JRN303-19j00	時事問題研究特殊Ⅰa(国内)	2	春	*玉 川 ・ 中 川	3・4	輪講 [60名] 新聞学科生優先（注1）
		263607	JRN304-19j00	時事問題研究特殊Ⅰb(国内)	2	春	*玉 川 ・ 中 川	3・4	輪講 [60名] 新聞学科生優先（注1）
		263707	JRN305-19j00	時事問題研究特殊Ⅱa(国際)	2	秋	*金 本 裕 司	3・4	[105名] 新聞学科生優先（注1）
		263708	JRN306-19j00	時事問題研究特殊Ⅱb(国際)	2	秋	*田 中 則 広	3・4	[100名] 新聞学科生優先（注1）
	学科科目C群Ⅱ	267908	JRN342-19e00	報道英語Ⅰa	2	春	*尾 崎 元	3・4	○ [60名] 新聞学科生優先（注1）
		267909	JRN343-19e00	報道英語Ⅰb	2	秋	国 枝 智 樹	3・4	○ [60名] 新聞学科生優先（注1）
		267913	JRN344-19j00	報道英語Ⅱa	2	春	阿 部 る り	3・4	[60名] 新聞学科生優先（注1）
		267914	JRN345-19j00	報道英語Ⅱb	2	秋	阿 部 る り	3・4	[60名] 新聞学科生優先（注1）
		267915	JRN346-19e00	報道英語Ⅲa	2	春	国 枝 智 樹	3・4	○ [60名] 新聞学科生優先（注1）
		267916	JRN347-19e00	報道英語Ⅲb	2	秋	*三 上 義 一	3・4	○ [60名] 新聞学科生優先（注1）

学科科目（選択科目）・・・28単位

履修度		科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次		備考
選択科目	学科科目D群	267604	JRN219-19j00	論文作法Ⅰa	2	春	*野 澤 和 弘	2		[35名] 新聞学科生優先（注1）
		267605	JRN220-19j00	論文作法Ⅰb	2	秋	*中 村 智 志	2		[35名] 新聞学科生優先（注1）
		267607	JRN338-19j00	論文作法Ⅱ	2	秋	*金 本 裕 司	2・3		[50名] 新聞学科生優先（注1）
		267608	JRN339-19j00	論文作法Ⅲ	2	休講		2・3		[60名]
		267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	2Q	鎮 目 博 道	2～4		Aクラス
		267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	1Q	水 島 宏 明	2～4		Bクラス
		267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	2Q	水 島 宏 明	2～4		Cクラス
		267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	4Q	鎮 目 博 道	2～4		Aクラス
		267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	3Q	水 島 宏 明	2～4		Bクラス
		267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	4Q	水 島 宏 明	2～4		Cクラス
		267723	JRN340-19j00	テレビ制作Ⅱa	2	春	水 島 宏 明	3・4		
		267724	JRN341-19j00	テレビ制作Ⅱb	2	秋	鎮 目 博 道	3・4		
		265111	JRN313-19j00	メディアと社会Ⅰa (表現の自由と人権)	2	春	*清 水 直 樹	2～4		[105名] 新聞学科生優先（注1）
		265112	JRN314-19j00	メディアと社会Ⅰb (表現の自由と人権)	2	秋	*清 水 直 樹	2～4		[105名] 新聞学科生優先（注1）
		265121	JRN315-19j00	メディアと社会Ⅱa (ジャーナリズム論)	2	春	小 此 木 潔	2～4		[100名] 新聞学科生優先（注1）
		265122	JRN316-19j00	メディアと社会Ⅱb (ジャーナリズム論)	2	秋	小 此 木 潔	2～4		[100名] 新聞学科生優先（注1）
		265131	JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	2	春	*落 藤・藤 島	2～4		輪講 [150名] 新聞学科生優先 (注1)
		265132	JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	2	秋	*落 藤・藤 島	2～4		輪講 [150名] 新聞学科生優先 (注1)
		265141	JRN319-19j00	メディアと社会Ⅳa (PR論)	2	春	国 枝 智 樹	2～4		[110名] 新聞学科生優先（注1）
		265142	JRN320-19j00	メディアと社会Ⅳb (PR論)	2	秋	国 枝 智 樹	2～4		[110名] 新聞学科生優先（注1）
		265145	JRN321-19j00	メディアと社会Ⅴa (テレ・コミュニケーション論)	2	休講		2～4		[60名] 新聞学科生優先（注1）
		265146	JRN322-19j00	メディアと社会Ⅴb (テレ・コミュニケーション論)	2	秋	*元 橋 圭 哉	2～4		[60名] 新聞学科生優先（注1）
		265241	JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰa (表象文化論)	2	休講		2～4		[70名] 新聞学科生優先（注1）
		265242	JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰb (表象文化論)	2	休講		2～4		[70名] 新聞学科生優先（注1）

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

履修度		科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次		備考
選択科目	学科科目D群	265221	JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	2	休講		2～4		[70名] 新聞学科生優先 (注1)
		265222	JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	2	休講		2～4		[70名] 新聞学科生優先 (注1)
		265231	JRN325-19j00	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	2	春	渡 邊 久 哲	2～4		[50名] 新聞学科生優先 (注1)
		265232	JRN326-19j00	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	2	秋	渡 邊 久 哲	2～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
		265251	JRN329-19j00	メディアと文化Ⅳa (大衆文化論)	2	春	柴 野 京 子	2～4		[100名] 新聞学科生優先 (注1)
		265252	JRN330-19j00	メディアと文化Ⅳb (大衆文化論)	2	秋	柴 野 京 子	2～4		[70名] 新聞学科生優先 (注1)
		265261	JRN331-19j00	デジタル・ジャーナリズム	2	秋	水 島 宏 明	2～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
		265262	JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	2	春	柴 野 京 子	2～4		[20名] 新聞学科生優先 (注1)
		265263	JRN333-19j00	メディアリテラシー論	2	秋	音 ・ 国 枝	2～4		輪講 [60名] 新聞学科生優先 (注1)
		265271	JRN215-19j00	メディア実践Ⅰ	2	秋	音 好 宏	2～4		
		265272	JRN216-19j00	メディア実践Ⅱ	2	春	音 好 宏	2～4		
		268752	JRN225-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅰ	2	春	*野 口 悟	2～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
		268753	JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音 好 宏 小此木 潔	2～4		輪講 (注2)
		265143	JRN213-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅲ	2	休講		2～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
		265144	JRN214-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅳ	2	秋	*下 山 進	2～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
		268755	JRN227-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅰ	2	春	コーディネータ 音 好 宏	2～4		輪講 [105名] 新聞学科優先 (注2)
		268756	JRN228-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音 好 宏 渡 邊 久 哲	2～4		輪講 [105名] 新聞学科優先 (注2)
		268757	JRN105-19j00	憲法 (基礎)	2	春	*村 上 玲	1～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
	他 学 科 開 講	854804	ENG142-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					(他) 言語教育研究センター (注3)
		854805	ENG243-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					(他) 言語教育研究センター (注3)
	そ の 他			文学部横断型人文学プログラム	文学部横断型人文学プログラム」p.226～を参照すること。					12単位まで選択科目に算入可
				他学部他学科科目・全学 共通科目 (必修・保健体育 系実技科目・スポーツ コースを除く)・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照					

(注1) 登録の方法等詳細については履修要覧〔ガイド・資料編〕p.25～および Loyola の「時間割」を参照すること。

(注2) 「ジャーナリズム特殊Ⅰ・Ⅱ」「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」については、重複履修を認める。

2020年度の「ジャーナリズム特殊Ⅱ」は朝日新聞の寄付によって設置している。

2020年度の「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」はTBSテレビの寄付によって設置している。

(注3) 14年次生以降のみ対象